

# 松山市埋蔵文化財調査年報 32

令和元年度

2020

松 山 市 教 育 委 員 会  
公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団  
埋 蔵 文 化 財 セ ン タ ー





卷頭圖版 1 腰折古墳出土須惠器



卷頭圖版 2 腰折古墳出土鐵製品



卷頭圖版 3 腰折古墳出土裝飾品

## 序　　言

松山市内には、数多くの貴重な埋蔵文化財があります。松山市教育委員会と公益財團法人松山市文化・スポーツ振興財団は試掘調査や発掘調査をはじめとした調査研究事業、また考古館での普及啓発事業によって、埋蔵文化財の保護と活用に努めています。本書は令和元年度の事業概要報告です。

令和元年度には市内で8件の発掘調査を実施しました。特筆すべき遺跡として、下難波腰折遺跡があります。この調査では、4基の古墳を確認し、その内1基の石室からは木炭敷きの埋葬施設が見つかりました。木炭敷きの埋葬施設は全国的にも数が少なく、松山平野では2例目であり、古墳研究にとって貴重な資料の発見になりました。

普及啓発事業では、松山市考古館開館30周年を記念して2回の特別展や特別講演会を開催しました。

前期展では「えっ？まつやまに前方後円墳？」と題して馬形埴輪・大刀の柄飾り・装飾品など市内の貴重な考古資料を展示したほか、シンポジウムを開催し、近年の発掘調査で明らかになってきた松山の前方後円墳について紹介しました。

後期展では広島県立歴史博物館と連携して「中世・日々の暮らし～福山・草戸千軒町遺跡と松山・宮前川流域の遺跡～」と題して、草戸千軒町遺跡（広島県福山市）出土の重要文化財の木製品等を借り受け展示したほか、シンポジウムを開催し、中世の福山と松山の姿を明らかにしました。

30周年記念の特別講演会では奈良大学の千田嘉博先生に「湯葉城と松山城の魅力」を語っていただき、多数の聴講者から御好評をいただきました。

また、8月のまつやま子ども週間にあわせて開催された「古代体験まつり」では、800人を超える参加者があり、市内の小学生たちが火おこしや土器作り、石勾玉作りなどを体験しました。

埋蔵文化財の保護、発掘調査及び普及啓発について、皆様からいただいたおります御理解と御協力に厚くお礼申し上げますとともに、本書を埋蔵文化財の保護と調査研究にお役立ていただければ幸いです。

令和2年12月

松山市教育委員会  
教育長　藤田　仁

## 例　　言

1. 本書は、松山市教育委員会と公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センターが、平成31年4月1日から令和2年3月31日までに実施した埋蔵文化財発掘調査の概要と、松山市考古館が行った普及啓発事業の成果などをまとめた年次報告書である。

2. 確認調査については、第Ⅱ章の表にその概要をまとめた。

3. 各調査の報告は、発掘調査担当者が執筆し、編集は高尾和長が行った。

4. 本書に掲載した写真は、担当調査員と大西朋子が撮影した。

5. 調査位置図は、国土地理院発行の2万5千分の1図を使用した。

6. 遺構は、以下の略号で記した。

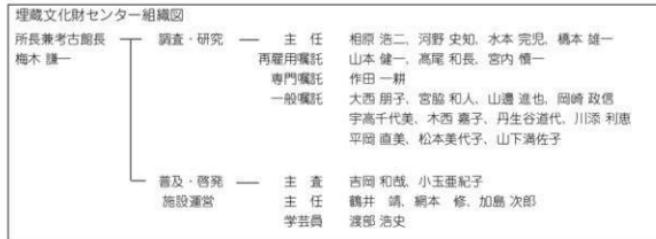
S B : 塗穴建物跡　掘立 : 捜立柱建物跡　S K : 土坑　S D : 溝　S E : 井戸　S P : 柱穴  
S X : 性格不明遺構　S R : 自然流路　S A : 柵、柱列　T : トレンチ

7. 刊行組織は、以下のとおりである。(令和2年4月1日現在)

松山市教育委員会	教育長	藤田仁
事務局	局長	矢野博朗
	次長	重松一穎
	次長	西村秀典
文化財課	課長	渡部浩典
公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団	理事長	本田元広
事務局	局長	片山雅央
	次長兼施設管理部部長	杉野公典
埋蔵文化財センター	所長兼館長	梅木謙一

文化財課組織図(埋蔵文化財・史跡整備・文化財保護)





8.ご指導・ご協力を賜った方々は、次のとおりである。(五十音順・敬称略)

江崎次夫（愛媛大学）／大久保徹也（徳島文理大学）／岡田敏彦／尾崎光伸（広島県立歴史博物館）／加藤 謙（広島県立歴史博物館）／木村信幸（広島県立歴史博物館）／小林範之（愛媛大学）／下條信行／下津間康夫（広島県立歴史博物館）／柴田圭子（愛媛県埋蔵文化財センター）／鈴木康之（県立広島大学）／千田嘉博（奈良大学）／高瀬哲郎（石垣技術研究機構）／田崎博之（愛媛大学）／谷若倫郎（瀬戸内海考古学研究会）／地頭所久美子（広島県立歴史博物館）／富田尚夫（愛媛県歴史文化博物館）／名本二六雄（愛媛考古学協会）／中野良一（愛媛県埋蔵文化財センター）／中嶋美佳（徳島文理大学）／中村美琴（愛媛県歴史文化博物館）／西澤昌平（宇和島市教育委員会）／橋本愛子（広島県立歴史博物館）／兵頭 熱（愛媛県教育委員会）／藤本史子（武庫川女子大学）／古谷 殿（京都国立博物館）／前園實知雄（愛媛県埋蔵文化財センター）／松下孝幸・松下実真（特定非営利活動法人人類学研究機構）／三浦正幸（広島大学）／村上恭通（愛媛大学）／持永壯志朗（愛媛県教育委員会）／森本直人（広島県立歴史博物館）／山内 謙（伊予史談会）／山本 亮（東京国立博物館）／吉田 広（愛媛大学）

9.ご指導・ご協力を賜った機関は、次のとおりである。(五十音順・敬称略)

株式会社イビソク／宇和島市教育委員会／愛媛県教育委員会／公益財團法人愛媛県埋蔵文化財センター／愛媛県歴史文化博物館／香川県埋蔵文化財センター／公益財團法人元興寺文化財研究所／京都国立博物館／公益財團法人高知県文化財团埋蔵文化財センター／公益財團法人徳島県埋蔵文化財センター／特定非営利活動法人人類学研究機構／株式会社DNPアートコミュニケーションズ／東京国立博物館／広島県立歴史博物館／文化庁

10.本書の仕様は、以下のとおりである。

製版 モノクロ写真・写真図版 - 175 線  
印刷 オフセット印刷  
用紙 本文：三菱製紙ニューVマット  
製本 無線綴じ

# 本 文 目 次

I 令和元年度 松山市埋蔵文化財調査概要	
令和元年度 松山市埋蔵文化財調査概要	3
下難波腰折遺跡 1次調査	4
道後橋又遺跡 3次調査	10
松山城三之丸跡 22次調査	14
衣山内宮田遺跡	20
東垣生八反地遺跡 5次調査	22
岩崎遺跡 2次調査	24
久米才歩行遺跡 8次調査	26
南高井一丁地遺跡	28
II 令和元年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料	
令和元年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料	32
III 令和元年度 出土物整理・保存処理事業	
1. 出土物整理	42
2. 出土物整理・試掘調査出土遺物	45
3. 出土物整理・工事立会調査出土遺物	51
4. 出土物整理・三島神社古墳出土埴輪	55
5. 保存処理	63
6. 保存処理・三島神社古墳出土の人骨	65
7. 保存処理・朝日ヶ丘二丁目立会調査（H28-20）出土の中世火葬骨	70
IV 令和元年度 普及啓発事業	
1. 展示活動	78
2. 教育普及活動	79
3. 収集・保管・育成活動	81
4. 出版活動	81
5. 資料の貸出・調査	81
◆ 考古館月別入館者数調	81
V 関係法規	
1. 松山市立埋蔵文化財センター条例	100
2. 松山市立埋蔵文化財センター条例施行規則	102

## 挿図・写真目次

卷頭図版 1 腰折古墳出土須恵器

卷頭図版 2 腰折古墳出土鉄製品

卷頭図版 3 腰折古墳出土装飾品

### I 令和元年度 松山市埋蔵文化財調査概要

下難波腰折遺跡 1次調査 ..... 4

図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）

写真 1 調査前全景（南より）

図 2 遺構配置図

写真 2 調査後全景（南上空より）

図 3 出土遺物実測図

写真 3 1号墳石室全景（西より）

写真 4 1号墳玄室内遺物出土状況（南より）

写真 5 2号墳礫床検出状況（東より）

写真 6 2号墳礫床撤去後の「木炭床」（南東より）

写真 7 2号墳墓道遺物出土状況（南より）

写真 8 3号墳石室全景（南より）

写真 9 4号墳検出状況（北より）

写真 10 4号墳遺物出土状況（西より）

道後櫛又遺跡 3次調査 ..... 10

図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）

写真 1 遺構完掘状況（東より）

図 2 遺構配置図

写真 2 SD1 遺物出土状況（東より）

図 3 SD1 測量図

松山城三之丸跡 22次調査 ..... 14

図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）

写真 1 北壁土層と石垣 2（南より）

図 2 亂郭城櫓址における北御門附近の描写

写真 2 盛土東端の石組み抜き取り跡（西より）

図 3 遺構配置図

写真 3 調査区全景（北東より）

図 4 北御門西袖石垣測量図

図 5 北壁土層図

衣山内宮田遺跡 ..... 20

図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）

写真 1 遺構完掘状況（東より）

図 2 遺構配置図

写真 2 堪穴建物跡完掘状況（南西より）

写真 3 柱穴の土層断面（南より）

東垣生八反地遺跡 5次調査	22
図1 調査地位置図（縮尺1：25,000）	写真1 水田2足跡完掘状況（南より）
図2 水田1測量図	写真2 溝・柱穴完掘状況（北より）
岩崎遺跡 2次調査	24
図1 調査地位置図（縮尺1：25,000）	写真1 遺構完掘状況（西より）
図2 土層断面図	
図3 遺構配置図	
久米才歩行遺跡 8次調査	26
図1 調査地位置図（縮尺1：25,000）	写真1 遺構完掘状況（西より）
図2 遺構配置図	写真2 SRI遺物出土状況（東より）
図3 出土遺物実測図	
南高井一丁地遺跡	28
図1 調査地位置図（縮尺1：25,000）	写真1 壺形土器出土状況（西より）
図2 遺構配置図	写真2 SK03・SK04完掘状況（南より）
図3 包含層出土遺物実測図	写真3 出土遺物（石錘・石庖丁）
II 令和元年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料	
図1 令和元年度 松山市埋蔵文化財本格調査位置図（縮尺1：100,000）	40
III 令和元年度 出土物整理・保存処理事業	
2.出土物整理・試掘調査出土遺物	
(1) 桑原一丁目（H31-154）	45
図1 調査地位置図（縮尺1：25,000）	写真1 壺棺出土状況①（西より）
図2 調査地及び周辺遺跡位置図	写真2 壺棺出土状況②（西より）
図3 トレンチ位置図	写真3 出土遺物（蓋・壺棺・砥石）
図4 T1 トレンチ測量図	
図5 T1 トレンチ柱状土層図	
図6 壺棺1測量図	
図7 出土遺物実測図	
(2) 南久米町（H30-60）	49
図1 調査地位置図（縮尺1：25,000）	写真1 出土遺物（火鉢・壺）
図2 トレンチ位置図	
図3 T2 トレンチ柱状土層図	

図4 出土遺物実測図

3. 出土物整理・工事立会調査出土遺物 ..... 51

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 図1 調査地位置図（縮尺1:25,000） | 写真1 南側擁壁部の遺構検出状況（東より） |
| 図2 遺構配置図              | 写真2 淨化槽部の遺構検出状況（南西より） |
| 図3 掘立柱建物1測量図          | 写真3 淨化槽部の遺構完掘状況（西より）  |
| 図4 SB1出土遺物実測図         | 写真4 SP3石出土状況（西より）     |

4. 出土物整理・三島神社古墳出土埴輪 ..... 55

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| 図1 三島神社古墳出土埴輪実測図（1） | 写真1 三島神社古墳出土埴輪 |
| 図2 三島神社古墳出土埴輪実測図（2） |                |
| 図3 三島神社古墳出土埴輪実測図（3） |                |

6. 保存処理・三島神社古墳出土の人骨 ..... 65

- |           |                  |
|-----------|------------------|
| 図1 遺跡の位置図 | 写真1 三島神社古墳羨道口    |
| 図2 石室内測量図 | 写真2 齒（The teeth） |

7. 保存処理・朝日ヶ丘二丁目立会調査（H28-20）出土の中世火葬骨 ..... 70

- |                   |                                     |
|-------------------|-------------------------------------|
| 図1 遺跡の位置図         | 写真1 調査区遠景                           |
| 図2 SK2測量図         | 写真2 頭蓋（The skull）                   |
| 図3 人骨の残存図（アミかけ部分） | 写真3 頭蓋（The skull）                   |
|                   | 写真4 上腕骨・大腿骨（The humerus, The femur） |
|                   | 写真5 四肢骨（The limb bones）             |

IV 令和元年度 普及啓発事業

- |                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 写真1 発掘へんろ展「四国の風土と暮らし 海と人々1」      | 96 |
| 写真2 発掘へんろ展 講演会                   | 96 |
| 写真3 展示会「掘ったぞ松山2019」              | 96 |
| 写真4 展示会「いにしへへのえひめ」               | 96 |
| 写真5 歴史バスツアー（親子考古学講座）             | 96 |
| 写真6 特別展・前期展「えっ？まつやまに前方後円墳？」      | 96 |
| 写真7 松山市埋蔵文化財センター・考古館30周年記念 特別講演会 | 96 |
| 写真8 古代体験イベント                     | 96 |
| 写真9 特別展・後期展「中世・日々の暮らし」           | 97 |
| 写真10 特別展・後期展「中世・日々の暮らし」シンポジウム講演会 | 97 |
| 写真11 古代体験イベント                    | 97 |
| 写真12 発掘情報展「別府遺跡4次調査」             | 97 |
| 写真13 わかりやすい考古学講座                 | 97 |
| 写真14 はじめての考古学教室                  | 97 |

写真 15	こども考古学教室	97
写真 16	古代体験教室「染物体験・藍」	97
写真 17	古代体験教室「ガラス勾玉を作ろう」	98
写真 18	古代体験まつり「ねんどで土器づくり」	98
写真 19	古代体験まつり「石勾玉づくり」	98
写真 20	古代体験イベント「火おこし体験」	98
写真 21	ロビーコンサート「箏」	98
写真 22	発掘調査現地説明会	98
写真 23	大連古代蓮の育成	98
写真 24	古代米の育成（職場体験）	98

## 表 目 次

I	令和元年度 松山市埋蔵文化財調査概要	
	南高井一丁地遺跡	
	表 1 包含層出土遺物観察表（土製品）	30
	表 2 包含層出土遺物観察表（石製品）	30
II	令和元年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料	
	表 1 令和元年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧（1）～（6）	33～38
	表 2 令和元年度 松山市埋蔵文化財本格調査一覧	39
III	令和元年度 出土物整理・保存処理事業	
1.	出土物整理	
	表 1 遺物接合・復元作業一覧（1）（2）	42・43
	表 2 遺物実測・整理・収藏・図面整理作業一覧	43・44
	表 3 遺物写真・現像・整理作業一覧	44
2.	出土物整理・試掘調査出土遺物	
	表 1 桑原一丁目試掘出土遺物観察表（土製品）	48
	表 2 桑原一丁目試掘出土遺物観察表（石製品）	48
	表 3 南久米試掘出土遺物観察表（土製品）	50

<b>3. 出土物整理・工事立会調査出土遺物</b>	
表 1 工事立会調査遺物整理一覧表	51
表 2 SB1 出土遺物観察表	54
<b>4. 出土物整理・三島神社古墳出土埴輪</b>	
表 1 出土埴輪観察表 (1) (2)	60・61
表 2 松山の主要中・後期古墳編年案	62
<b>5. 保存処理</b>	
表 1 令和元年度 木製品保存処理遺跡名一覧	63
表 2 令和元年度 金属製品保存処理遺跡名一覧	64
表 3 令和元年度 調査出土金属製・木製・動植物遺体一覧	64
<b>6. 保存処理・三島神社古墳出土の人骨</b>	
表 1 資料数 (Table 1. Number of materials)	67
表 2 出土人骨一覧 (Table 2. List of skeletons)	67
表 3 年齢区分 (Table 3. Division of age)	67
<b>7. 保存処理・朝日ヶ丘二丁目立会調査 (H28-20) 出土の中世火葬骨</b>	
表 1 資料数 (Table 1. Number of materials)	70
表 2 出土人骨一覧 (Table 2. List of skeletons)	72
表 3 年齢区分 (Table 3. Division of age)	72
<b>IV 令和元年度 普及啓発事業</b>	
<b>1. 展示活動</b>	
表 1 展示会一覧	82
<b>2. 教育普及活動</b>	
表 2 教育普及活動一覧 (考古学講座・講演会等) (1) (2)	82・83
表 3 教育普及活動一覧 (古代体験教室) (1) ~ (4)	83 ~ 86
表 4 教育普及活動一覧 (遺跡見学会)	86
表 5 教育普及活動一覧 (体験学習・主催事業来館・団体来館) (1) ~ (4)	87 ~ 90
表 6 教育普及活動一覧 (発掘調査現地説明会)	91
表 7 教育普及活動一覧 (職場体験)	91
表 8 教育普及活動一覧 (博物館学芸員実習)	91
表 9 教育普及活動一覧 (館外・出前考古学教室) (1) ~ (3)	91 ~ 93
表 10 教育普及活動一覧 (職員研修・会議)	93

#### 4. 出版活動

表 11	考古館印刷物一覧（ポスター・チラシ等）	94
表 12	出版物一覧	94

#### 5. 資料の貸出・調査

表 13	資料の貸出一覧（1）（2）	94・95
表 14	資料の調査一覧	95

#### ◆ 考古館月別入館者数調

表 15	令和元年度 考古館月別入館者数調（平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月）	95
------	--	----

I 令和元年度  
松山市埋蔵文化財調査概要



## 令和元年度 松山市埋蔵文化財調査概要

**概 要** 令和元年度の埋蔵文化財調査事業は、発掘調査10件(次年度継続1件)、試掘調査122件、年報・報告書刊行3件、出土物整理・保存処理を実施した。

〔発掘調査〕 発掘調査は公共事業4件、民間事業4件、国庫補助事業1件である。なお、現地説明会を2か所で行い、延べ265人の参加者があった。(P40図1、P39・表2、P91・表6)

**公共事業(4件)**: 下難波、東垣生町、南高井町で調査を行った。下難波腰折遺跡1次調査A区では、古墳4基を確認した。主体部からは木炭敷きの埋葬施設が検出され、須恵器、土師器、管玉、勾玉などの装飾品、鉄鎌・鉄鎌などの鉄製品が出土している。東垣生八反地遺跡5次調査では、中世の土坑、溝、柱穴などの集落関連造構や水田址などの生産造構を検出し、土師器、須恵器、瓦器、青磁、白磁、常滑焼などが出土した。南高井一丁地遺跡からは古墳時代の集落関連造構を検出した。なお、東垣生八反地遺跡6次調査は、令和2年度に調査を継続したことから、次年度に報告を行う。

**民間事業(4件)**: 市内一円で調査を実施した。道後桶又遺跡3次調査では弥生時代の土坑、溝を検出し、縄文土器、弥生土器、石器が出土した。岩崎遺跡2次調査では弥生時代の溝と柱穴を検出し、衣山内宮田遺跡では弥生時代の堅穴建物、柱穴を検出した。久米才歩行遺跡8次調査では弥生時代の自然流路、中世の土坑と溝が検出され、縄文土器、弥生土器、須恵器、石製品が出土した。衣山内宮田遺跡では弥生時代の堅穴建物、土坑、溝が検出され、弥生土器、土師器、須恵器が出土した。

**国庫補助事業(2件)**: 松山城三之丸跡では史跡整備に伴う確認調査を継続的に実施しており、平成31年度は22次調査となる。今年度は、三之丸北御門跡西袖の構造解明を目的に調査を行った。調査では北御門の礎石を検出することはできなかったものの、北土壘東端と北御門を連結する西袖石垣の一部を確認することができた。下難波腰折遺跡1次調査B区からは、堅穴式石室1基を検出した。

〔試掘調査〕: 国庫補助事業として、市内一円における試掘調査によって、埋蔵文化財の内容確認を実施している。埋蔵文化財の確認申込受付件数は221件で、前年度(280件)比で59件減少した。このうち122件の試掘を行い、31件について遺跡を確認している。(P33～38・表1)

〔年報・報告書刊行〕: 30年度事業をまとめた「年報31」と2冊の発掘調査報告書を作成した。調査報告書は公共開発に伴う発掘調査事業が1冊(1遺跡)、国庫補助発掘調査事業が1冊(2遺跡)である。(P94・表12)

## しもなんばこしおれ 下難波腰折遺跡 1次調査

所在地 松山市下難波乙114番2、乙114番21、

乙115番2の各一部（北条地区包蔵地外）

期間 令和元年10月15日～令和2年1月31日

面積 2,233m<sup>2</sup>

原因 A区：下難波地区農地整備工事（公共事業）

B区：下難波地区農地整備工事（国庫補助事業）

担当 相原浩二



図1 調査位置図

**概要** 調査地は腰折山南麓の尾根上標高34～46mに位置する。北から南に下る斜面地で南西～西方面にかけて開け、陽当たりは良好である。眺望もよく西側は鹿島、忽那島、中島、由利島のほか、山口県の水無瀬島まで望むことができる。調査は都合上、A区とB区に分けて行った。A区で見つかった主な遺構は古墳3基（腰折1号墳～3号墳）、B区で見つかった遺構は古墳1基（腰折4号墳）である。

**遺構・遺物** 見つかった古墳4基の埋葬施設は、いずれも壊れていて全容は不明であるが1号墳～3号墳は横穴式石室、4号墳は小さな竪穴式石室である。遺物には、石室内や周溝などから出土した須恵器のほか、鉄器や装飾品が出土している。このうち1号墳からは勾玉、平玉が出土しており勾玉は翡翠、平玉は碧玉と琥珀で作られている。これらの石材で作られた玉類の出土は市内でも珍しいものである。また、2号墳では玄室内で「本炭床」と呼ばれる埋葬施設を検出している。各古墳の概要は以下である。

### [腰折1号墳]

墳丘盛土は、一部を残すのみでほとんど失われるが石室と周溝を検出した。石室は西側に開口する両袖の横穴式石室で、主軸方位はE20°Sである。天井石は石室内への落下も無く、すべて失われている。壁体は1段～2段程度を残すのみで、奥壁側にあたる石室南東部のほか羨道部も基底石が抜き取られている。このため羨道部の様相は不明である。玄室規模は長さ3.10m、幅1.40～1.80m、残高0.50mを測る。使用石材の大きさに見る特徴は奥壁に巨石を配し、側壁の基底石は上部の石材より小ぶりな石を使用している。床面は直径20～90cmの玉石を貼床（厚さ8.0～14.0cm）上に敷き詰めて礎床とするほか、北側中央部の側壁沿いの長さ2.05m、幅60.0～70.0cmの間に、直径9.0～18.0cm、厚さ20～30cmの花崗岩や安山岩のやや扁平な割石を敷き区画部を設け、区画部の西側には長さ35.0cm、幅15.0cm、高さ10.0cmを測る枕石が据えられている。遺物は須恵器、鉄器、装飾品があり土師器は1点も出土していない。須恵器には蓋坏、高坏、短頸壺、広口壺、謫、提瓶、鉄器は鉄鎌、鋤先、鎌、鑿、鐵斧、刀子、轡、装飾品では耳環2点、管玉11点、切子玉3点、水晶製丸玉1点、翡翠製の勾玉1点、碧玉製の平玉1点、琥珀製の平玉1点、ガラス小玉、粟玉など30点が出土している。周溝は、石室中央から北側5.50mを測る。南側では検出していない。検出規模は幅3.50～4.50m、深さ0.20～0.30mを測る。古墳の墳形と規模は検出した周溝の形状などから直径14m前後の円墳と考えられる。時期は6世紀中頃に比定している。

### [腰折2号墳]

1号墳の石室中央より南に約15m下った場所に位置する。墳丘盛土は、一部を残すのみでほとん

ど失われるが石室と周溝、墓道を検出した。石室は南側に開口する横穴式石室である。主軸方位はN 0°である。天井石は石室内への落下も無く、すべて失われている。壁体もひどく壊されている。壁体は1段～2段残すのみで、袖部から羨道部の石材は抜き取られている。袖部の形態は石の抜き跡から両袖と考えられる。羨道部については不明である。玄室規模は現存長4.13m、幅2.24m、残高0.94mを測る。壁体の使用石材は花崗岩や安山岩などの巨石が使用され、奥壁には板状の巨石を配している。東側から南側にかけては基底石も抜き取られており全容は不明である。床面は厚さ4.0～8.0cmの貼床が施されるほか、奥壁沿いには礫床と木炭床二つの施設を検出した。礫床は玄室の奥壁沿いに検出した。奥壁から入口側1.60mまでに木炭床を覆い隠すように直径2.0～8.0cmの河原石を厚さ10.0～12.0cmほど敷き礫床としている。この礫床上では若干の炭粒が散見されたが人骨や土器などの遺物は検出していない。木炭床は礫床の河原石を取り除いて検出した遺構である。玄室の奥壁から約0.8mの入り口側にブロック状の石を奥壁と平行に並べて仕切った間にあり、貼床上に炭が4.0～6.0cmの厚さで敷かれ木炭床としている。木炭床上では人骨や土器などの遺物は検出していない。遺物は炭を取り除いた後の貼床中に須恵器片1点が出土したのみである。礫床や木炭床以外で須恵器、鉄器、装飾品などが出土している。須恵器には蓋坏、高坏、鉄器は鉄鏃、釘、装飾品では耳環2点などが出土している。そのほか、玄室南側では中世の瓦器塊1点、土師器の皿1点とともに埴輪片が5点出土している。墓道は石室の南側で検出した溝状の掘り込みである。検出長1.9m、幅0.43～1.00m、深さ0.16mを測る。遺物は完形の蓋坏の蓋2点のほか、破碎されたと思われる須恵器の高坏などが出土している。周溝は石室中央部から西側6.0m、北側5.0m、東側4.5mで外部施設として周溝を検出した。石室周囲を方形状に巡るが、東南部～西南部にかけては削平のためか検出していない。検出規模は幅1.5～30m、深さ0.05～0.35mを測る。断面形状は逆台形状で、南側に下ると浅くなる。遺物は須恵器と土師器が少量出土している。墳形は検出した周溝の形状などから、今のところ1辺12m前後の方墳と考えている。時期は玄室内出土遺物より7世紀前半に比定している。

#### [腰折3号墳]

石室のみの検出である。墳丘の盛土はすべて失われ、周溝も確認していない。このため、墳形、規模とも不明である。石室は南側に開口する横穴式石室である。主軸方位はN 24°Eである。天井石は石室内への落下も無く、すべて失われている。壁体は1段から2段程度を残すのみである。南側はひどく壊され、玄室と羨道部を分ける袖部の基底石や羨道部の石も途中のほとんどが抜き取られている。このため、袖部や羨道部についての様相は不明である。現存長は、1段の基底石が残る部分までの長さ10.20m、幅1.62m、残高1.21mを測る。

玄室の規模については、袖部や仕切り石などが消失しているため正確な長さは不明であるが、奥壁から4.50mまでには遺物が出土していることから、この辺りまでが玄室と推察している。幅は1.62m、残高は奥壁が高く1.21mを測る。壁体の使用石材は花崗岩、安山岩が使用される。奥壁の基底石は3枚配され、そのうち2枚は板状の巨石を使用している。床面は厚さ6.0～10.0cmの貼床が施されるほか、貼床上には直径5.0～15.0cmの割石が不規則に配されている。遺物は須恵器、装飾品がある。須恵器には蓋坏、鉄、壺、鉢、装飾品では耳環1点が出土している。時期は玄室内出土遺物より7世紀前半に比定している。

#### [腰折4号墳]

石室のみの検出である。墳丘の盛土はすべて失われ、周溝も確認できていない。このため墳形、規

## 下難波腰折遺跡 1 次調査

模とも不明である。石室は小型の竪穴式石室で主軸方位はE 12° Sである。壁体は1段から3段程度を残すのみで天井石は失われている。西側はひどく壊され基底石も抜き取られている。現存長184m、幅0.68m、残高0.78mを測る。床面は、直径20~70cmの玉石を貼床（厚さ5.0~6.0cm）上に敷き詰めて疊床としている。遺物は北側の壁沿い中央部で須恵器の短頸壺が1点出土している。時期は出土遺物より6世紀後半に比定している。

まとめ 今回の調査では4基（腰折1号墳~4号墳）の古墳を確認した。いずれも後期古墳と呼ばれる築造時期が6世紀中葉~7世紀前半の古墳である。石室はいずれも壊れていて全容はわからなかつたが1号墳~3号墳は横穴式石室、4号墳は小型の竪穴式石室であった。遺物は石室や周溝から須恵器、土師器、鉄器、装飾品などが出土している。中でも注目される遺構には2号墳で検出した木炭床がある。木炭床は全国的に珍しいもので、松山では瀬戸風崎4号墳に次いで2例目の貴重な発見であった。遺物では1号墳で検出した勾玉、平玉がある。勾玉は翡翠、平玉は碧玉と琥珀で作られており、これらの素材を用いた玉類の出土は松山市内では珍しいものである。下難波地区にはたくさんの古墳の存在が知られているが本格的な発掘調査の事例は少なく、様相が不明な地域であった。今回の調査でその一端が明らかになり、貴重な資料を得ることができたことは大きな成果であった。

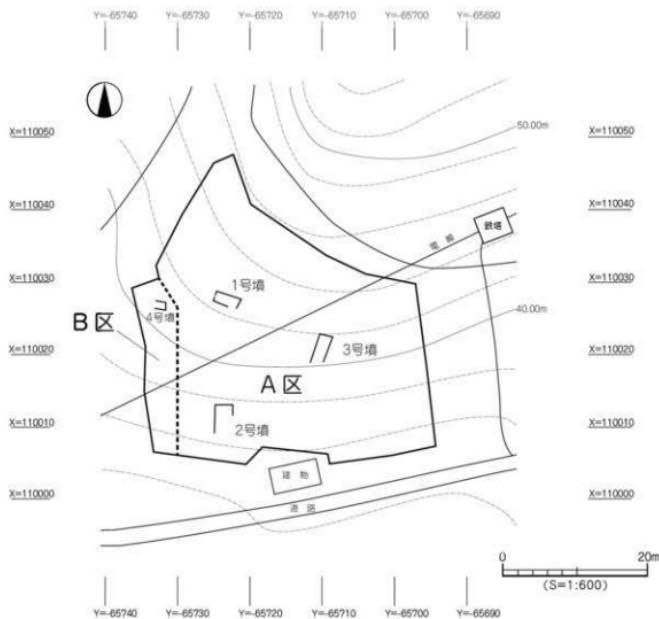
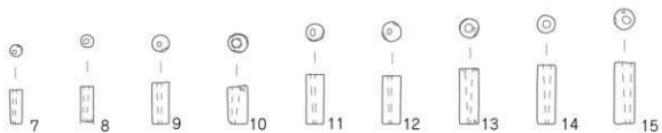
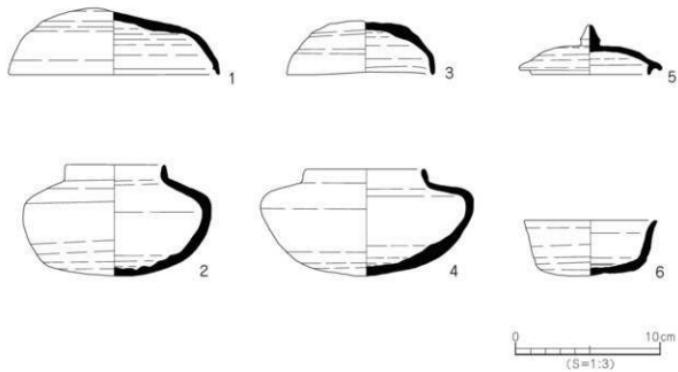


図2 遺構配置図

下難波腰折遺跡 1 次調査



1・2・7～21：1号墳出土  
(7～15・20は碧玉、16～18は水晶、19は翡翠、21は琥珀)  
5・6：2号墳出土  
3：3号墳出土  
4：4号墳出土

0  
(S=1:2)

図3 出土遺物実測図

下難波腰折遺跡 1 次調査



写真 1 調査前全景（南より）



写真 2 調査後全景（南上空より）

下難波腰折遺跡 1 次調査



写真3 1号填石室全景（西より）



写真4 1号填玄室内遺物出土状況（南より）



写真5 2号填礎床検出状況（東より）



写真6 2号填礎床撤去後の「木炭床」（南東より）



写真7 2号填墓道遺物出土状況（南より）



写真8 3号填石室全景（南より）



写真9 4号填検出状況（北より）



写真10 4号填遺物出土状況（西より）

## どうこひまた 道後樋又遺跡3次調査

所在地 松山市道後樋又 1165 番6の一部  
(松山地区No.67 文京遺跡)  
期間 令和元年9月2日～同年10月11日  
面積 約182.74m<sup>2</sup>  
原因 マンション建設  
担当 山本健一

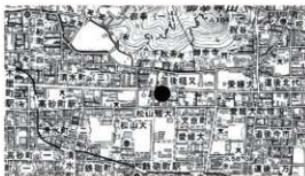


図1 調査地位置図

**概要** 調査地は、松山城の北側に位置し、松山市埋蔵文化財保蔵地『No.67 文京遺跡』内に所在する。松山城城山と高縄山山南裾部に挟まれた一帯は、縄文時代～近世に至る多種多様な遺跡が存在し、道後城北遺跡群と呼ばれている。遺跡群は地理的条件などにより祝谷地区、城北地区、道後地区的3地区に区分されている。本調査地は城北地区内となる。愛媛大学構内を中心とした文京遺跡、松山北高遺跡や松山大学構内遺跡などがあり、弥生時代～古墳時代の集落に関係する貴重な遺構・遺物が見つかっている。本調査地の西側100mに所在する道後城北RNB遺跡では、縄文時代晩期～弥生時代前期の遺物が出土している。調査では、弥生時代と近世の遺構と遺物を確認した。遺構は掘立柱建物跡1棟、土坑4基、溝1条、自然流路1条、柱穴10基を検出した。遺物は縄文土器、弥生土器、陶器、石器が出土した。以下、弥生時代の遺構について記述する。

**遺構・遺物** 弥生時代の遺構は、土坑1基(SK4)、溝1条(SD1)、自然流路1条(SR1)である。SK4は調査区E2～3区に位置する。平面形態は楕円形を呈する。規模は南北137cm、東西推定110cm、深さ22cmを測る。断面形態は南北方面ではレンズ状である。遺物は弥生土器の他に焼土と炭化物が少量出土した。土坑底面の一部は熱を受け赤変がみられた。溝SD1は調査区内C～E、2～3区に位置し、調査区内で終結する東西溝である。規模は検出長7.90m、幅0.76～3.00m、深さ0.45～0.73mを測る。断面形態は逆台形状を呈する。遺物は上層より弥生土器、石器の他3～25cm大の円礫が出土した。また、上層中は炭化物及び焼土がSK4に近い東半部に密集して出土した。SR1は調査区全域で堆積を確認したが、調査区中央南寄りのD～E、2～3区の東西約7.9m、南北3.46m、深さ0.34mの部分を調査した。SR1はこの部分で若干の窪地を呈している。流路方向は北東方向から南西方向である。遺物は摩滅した2～3cm大の縄文土器片、弥生土器片の他、2～5cm大の円礫が少量出土した。SK4とSD1の関係、性格については今回の調査では明確に出来なかつたが、炭化物や焼土の出土が似ていることから同時期に使用されていたと考えられる。

**まとめ** 今回の調査では弥生時代と近世の遺構が確認できた。両時代とも集落に関連する遺構で、その一部であったと考えられる。しかし、周辺調査では古墳時代、古代、中世の遺構・遺物が多数検出されている。当調査地で確認されなかつた事は、本調査地を含めた道後城北地区における各年代の集落範囲の広がりを知るためにも、また古地形を復元する上でも貴重な資料となつた。

道後櫛又遺跡3次調査

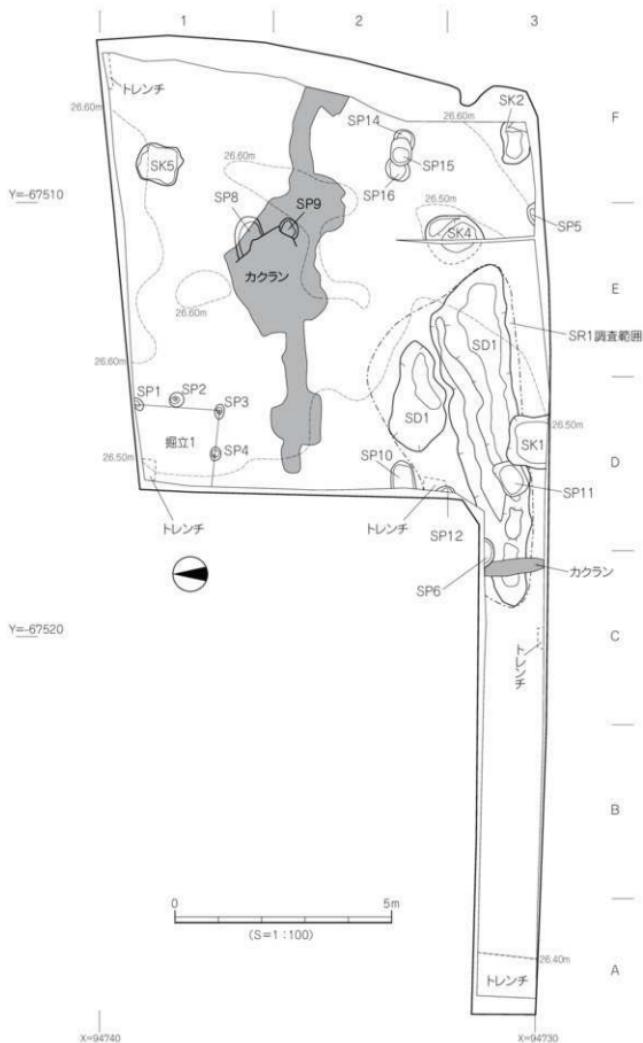


図2 遺構配置図

道後桶又遺跡 3 次調査

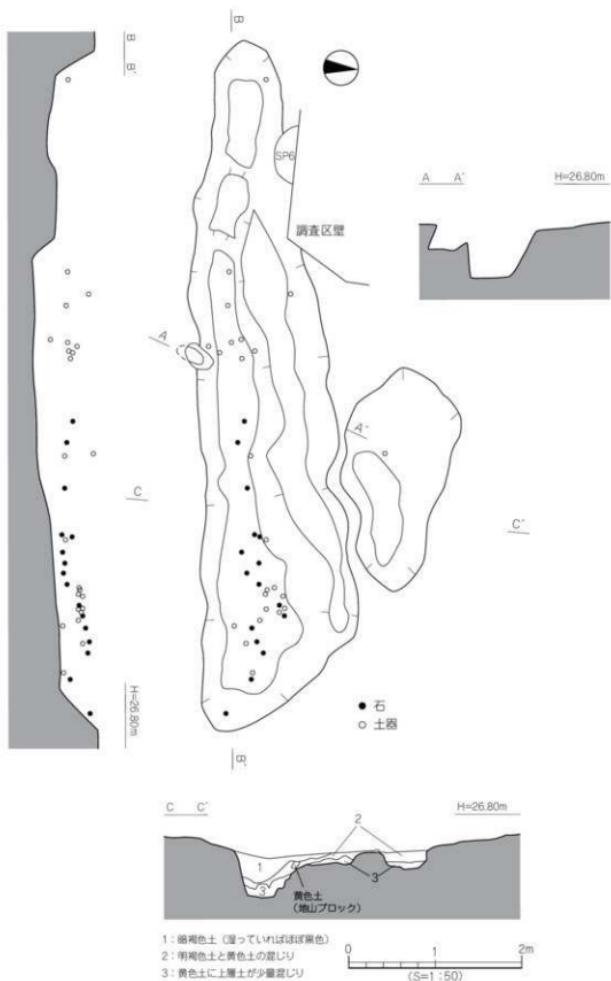


図3 SD1測量図

道後桶又遺跡 3次調査



写真1　遺構完掘状況（東より）

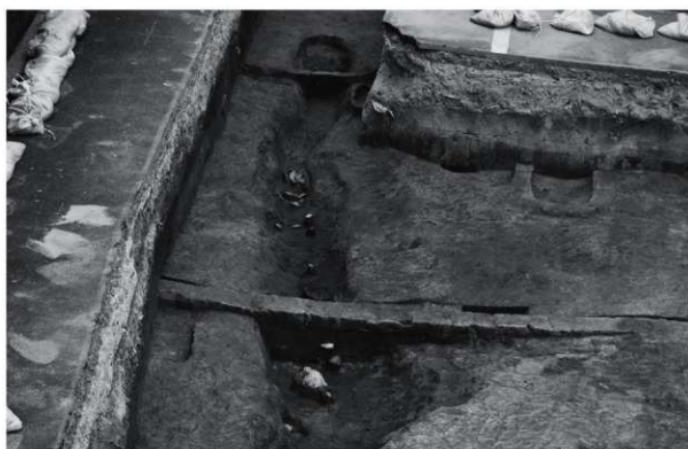


写真2　SD1 遺物出土状況（東より）

## まつやまじょうさんのまるあと 松山城三之丸跡 22 次調査

所在地 松山市堀之内 10 番・12 番、無番地の各一部

(松山地区No.74 史跡松山城跡)

期間 令和元年 11 月 25 日～同年 12 月 27 日

面積 約 40m<sup>2</sup>

原因 史跡整備に伴う確認調査（国庫補助事業）

担当 橋本雄一



図 1 調査位置図

**概要** 国史跡「松山城跡」は、道後平野北部の独立丘陵である「勝山」を中心に構築された近世城郭である。松山市では、「城山公園（堀之内地区）整備計画」を基に城山公園堀之内地区的整備を進めており、基礎資料の取得と遺構の保護を目的として、平成 13 年度から確認調査を実施している。今年度は三之丸北御門跡西袖の構造解明を目的に調査を行った。調査の結果、北御門の礎石を検出することはできなかったものの、北土壇東端と北御門を連結する西袖石垣の一部を確認することができた。

**遺構・遺物** 西袖石垣は、土壇東端と北御門との間を結ぶ石垣 1 と、これに直交し土壇東端を北へ伸びる石垣 2 で構成される。石垣 1 最下段の石材は、築城期の地面を掘り込んで設置されていることが明らかとなったが、これは、幕末期に石垣 2 と段状の「盛土」を増設した際に石垣 1 が全面的に積み直された可能性を否定するものではない。陶磁器片 No.3 が、築城期の道路面を掘り込んだ場所から出土していることも、石垣 1 の改修を考えるうえで障害にはならない。なお、石垣 1 は公衆トイレの下に続いていることから、北御門西端の礎石は、現況道路肩付近の地下に遺存している可能性が高い。

石垣 2 は北土壇東端に幕末期に増設された石垣である。石垣 1 と同じく築城期の道路面(Ⅱ層上面)を掘り込んでいる。四石積みの下部 1.1 m は、幅 23 m ほどの「盛土」状の構造物によって埋められており、この部分には丸い石材と円礫による間詰めが認められた。北御門城外側から見える上部については、矢穴跡を丹念に打ち欠いて消した状況が認められるほか、角礫による間詰めがされている。石垣 1 と接する部分の最上段の石材は、特に平滑な面が意識されているだけでなく、小型の丸鑿による矢穴跡の存在から、この石垣が明治期に近い幕末期を上限とする時期に設置された可能性を示唆している。なお、陶磁器 No.2 は、この石材の裏込め土から出土したものである。

「盛土」は、築城期道路面から約 0.65 m、上面の幅は約 1.75 m を測る。盛土上面は東へ向かって傾斜しているが、その東端は明治期の造成工事に伴う掘り込みによって完全に失われている（写真 2）。IV-6～8 層は、盛土東端にかつて存在した石積みを抜き取った跡で、6 は裏込めの置土、7 は石材の抜き取り跡に幕末期の道路面の砂が遺存したもので、築城期の舗装用に用いられた砂（II-3～5 層）とは色調が異なる砂が用いられている。

柱穴 1 と柱穴 2 は、石垣 1 に対する掘り込みライン沿いで検出された柱穴である。柱穴 1 は、石垣 1 に対する掘り込みラインを切る。柱穴間の寸法は約 1.6 m、石垣 1 下端との距離は約 1.7 m を測る。石垣 1 の構築と何らかの関わりのある柱穴と考えられる。

**出土遺物** 4 点の遺物は、いずれも 19 世紀前半を上限とする時期の染付の小片である。

陶磁器No.4は幕末から明治はじめにかけてのコバルトを用いた印刷によるもので、幕末期の「盛土」東端を破壊した際の客土中から出土した（IV-8層相当）。このことから、北御門付近の大規模な改変は、三之丸御殿に置かれた松山藩庁が明治3年に焼失した後、兵部省の管轄となって以降の出来事であったと推測する。

まとめ 今次の調査区では、三之丸御殿焼失時の炭化物や灰、ゴミは一切確認されていないことから、門は焼失を免れたものとみられる。北御門は少なくとも開城を経て松山藩庁として御殿が存続する明治3年までの間は、その威容を留めていたものと推測される。

なお、石垣2の東側に設けられた「盛土」（写真1）部分は、文久4年（1864年）に描かれたと伝わる『亀郭城秘図』（伊予史談会所蔵）において、「余白」として表現された太矢印の部分にあたると推測している（図2）。北堀の土橋上面と同じ幅で南へ伸びる道路肩には、土橋や土塁端部に表現された石垣とは異なる幅の狭い（高さが低い）「石積み」が表現されている。この部分が、調査区北壁東端で認められた石積みの抜き取り跡（写真2）と推測している箇所に対応し、前述の「余白」部分が盛土の幅を示す。

『亀郭城秘図』（図2）は幕末の軍略家の手によるもので、実際にはこの時期に存在しなかった施設が描かれているなど、信憑性を疑う向きもある。しかし、北御門西袖付近を見る限り、細部の描写は発掘結果と非常に良く一致する。天守が再建された直後の作図であることから、第一次長州征討（元治元年、1864年）を控えたこの時期に、將軍家の親戚が守るこの城の“大手門”を改修して守りを固めたものと考える。

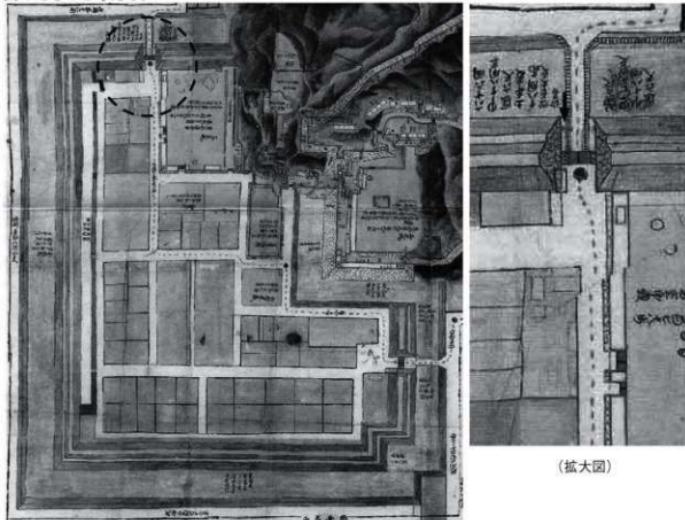


図2 「亀郭城秘図」における北御門付近の描写

松山城三之丸跡 22 次調査

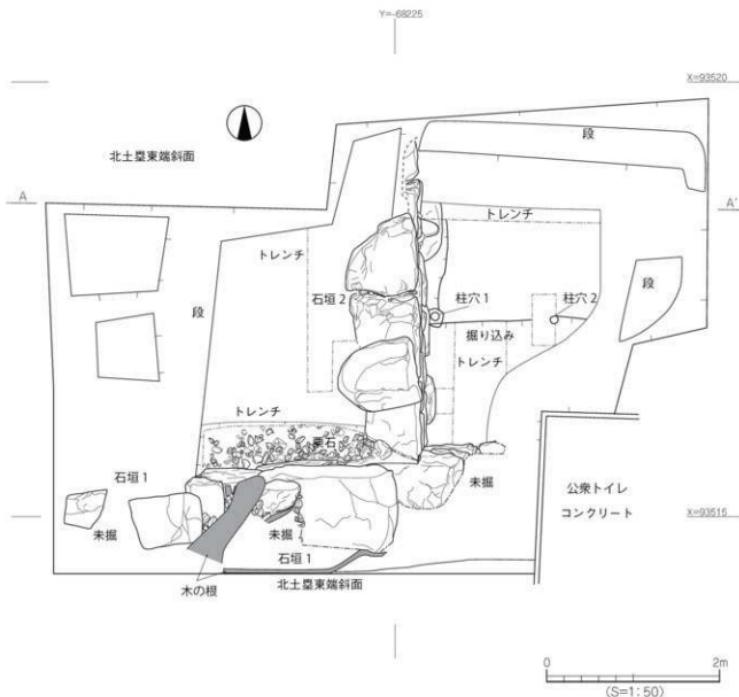


図 3 造構配置図

松山城三之丸跡 22 次調査

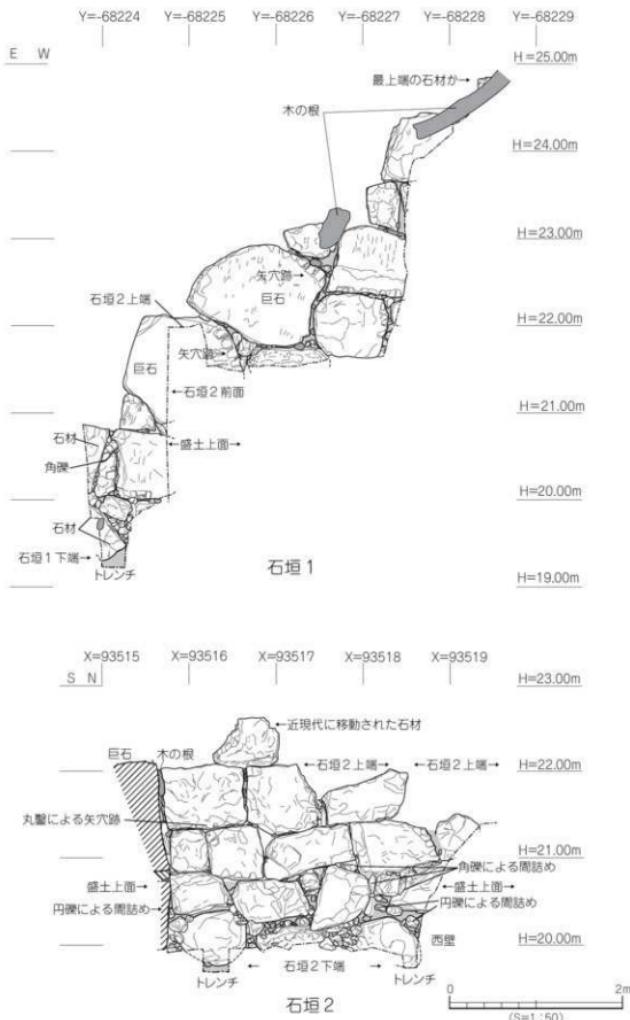


図 4 北御門西袖石垣測量図

松山城三之丸跡 22 次調査

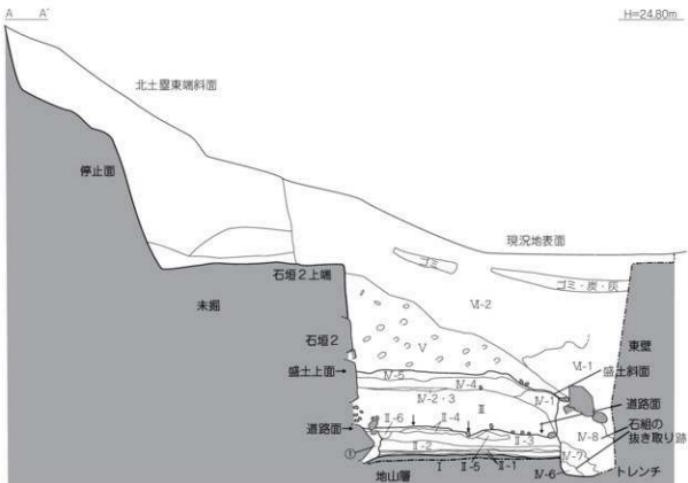


図5 北緯土屬圖



写真1 北壁土層と石垣2(南より)



写真2 盛土東端の石組み抜き取り跡(西より)

松山城三之丸跡 22 次調査

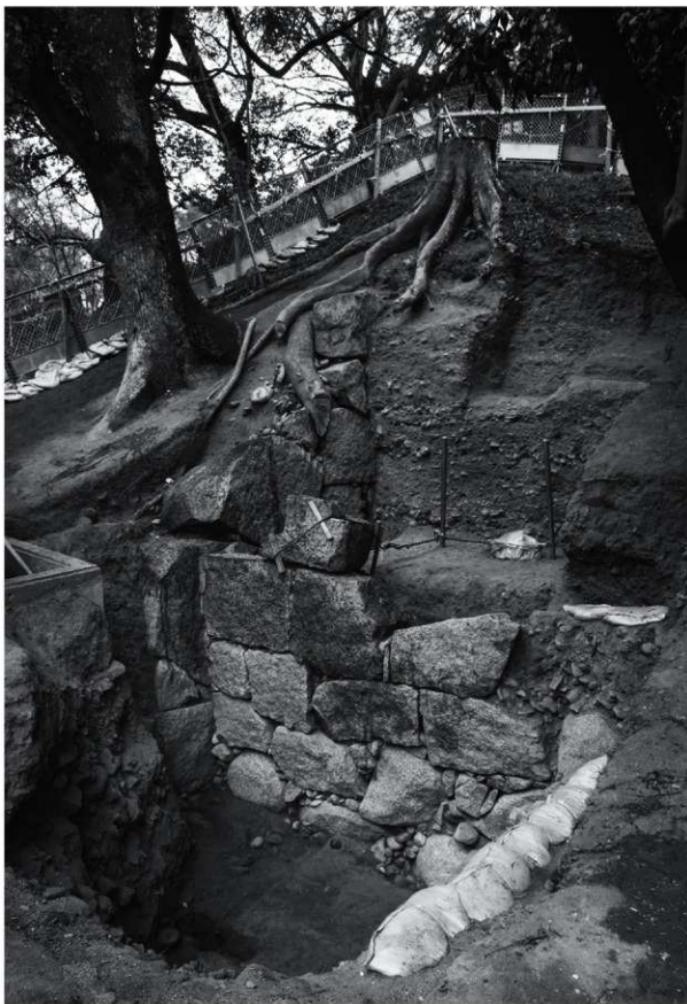


写真3 調査区全景（北東より）

## きぬやまうちみやた 衣山内宮田遺跡

所在地 松山市衣山二丁目 497 番 1、498 番 1  
500 番 1、504 番 1 の各一部及び  
504 番 1 地先（松山地区№20 永塚古墳）  
期間 令和元年 9 月 3 日～令和元年 10 月 4 日  
面積 277.61m<sup>2</sup>  
原因 宅地造成  
担当 作田一耕



図 1 調査地位置図

**概要** 本遺跡は、「永塚古墳」包蔵地内にあり、地形的には本遺跡の西約100m地点にある標高58m程の丘陵から東に延びる緩斜面上に立地し、弥生時代後期の堅穴建物跡1棟に加え、弥生時代から古墳時代にかけての土坑27基や溝6条、柱穴73基が見つかっている。

周辺には本遺跡が属する包蔵地の名前にもなっている「永塚古墳」が東方約75m地点にあり、「衣山西ノ岡古墳」、「衣山大塚北遺跡」、「衣山北組遺跡」、「衣山瓦窯跡(推定地)」などがすぐ近くに点在している。このうち「永塚古墳」と「衣山西ノ岡古墳」は調査結果から6世紀後半の古墳であることが明らかになっている。「衣山瓦窯跡(推定地)」は大正年間に調査が行われ、出土した軒瓦から、奈良時代末～平安時代末という比較的長い操業が想定されている。「衣山大塚北遺跡」、「衣山北組遺跡」、「衣山東組遺跡」、「衣山西ノ岡遺跡2次調査」は、それぞれ検出遺構の時代に違いはあるものの、弥生時代から古墳時代ないしは飛鳥時代を中心とした遺跡であり、本遺跡も概ねその範囲に収まっている。

しかし、遺物としては8世紀代後半の須恵器や13世紀代の土釜などが出土しており、他の遺跡でも同様な状況が見られることから、この丘陵地一帯は弥生時代以降、時々の人々に利用され受け継がれてきた地であることは明白である。

調査範囲が狭いことから、集落の様子など不明な点は多いが、上に書いたようなたくさんの遺跡と合わせてみると、隙間のない先人の生活の跡を垣間見ることができ、この地区が歴史的に見てとても重要な場所だと分かる。



写真 1 遺構完掘状況（東より）

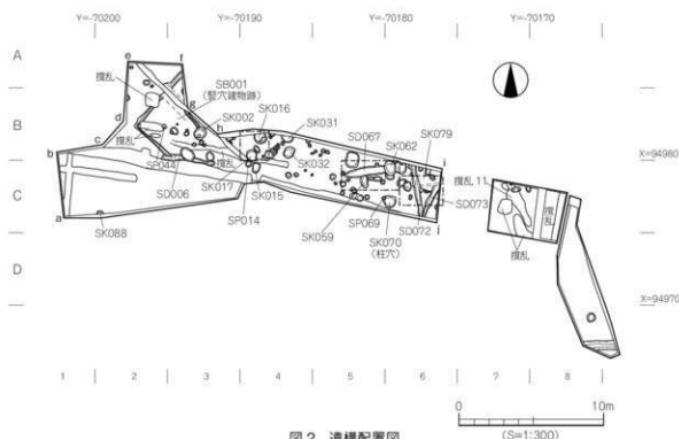
衣山内宮田遺跡



写真2  
竪穴建物跡完掘状況（南西より）



写真3  
柱穴の土層断面（南より）



## ひがしはよはったんじ 東垣生八反地遺跡5次調査

所在地 松山市東垣生町 818 番 1、818 番 2

(包蔵地外)

期間 令和元年 7 月 16 日～令和元年 9 月 13 日

面積 124.22m<sup>2</sup>

原因 市道垣生 109 号線外 1 路線道路改良工事(その 2)

担当 水本完児



図 1 調査地位置図

**概要** 調査地は松山平野西部、標高 4.6 ~ 4.7 m に立地する。申請地の周辺では、平成 26 年度から 28 年度にかけて松山外環状線道路（空港線）整備に伴う発掘調査が実施されており、弥生時代から中世に至る遺跡が数多く発見されている。とりわけ、申請地の近隣では東垣生八反地遺跡（1 ~ 4 次調査）や余戸柳井田遺跡（1 ~ 6 次調査）があり、鎌倉時代から室町時代の水田址や畠址のはか、建物址や井戸址、土壙墓などが確認されている。今回の調査で見つかった主な遺構には、水田址（2 面）と溝 16 条、柱穴 6 基を検出した。遺物は弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、国産陶磁器（亀山焼）、輸入陶磁器（白磁・青磁）、石製品、木製品（箸・板材片）、種子（モモ）が出土している。

**遺構・遺物** 水田 1 は標高 4 m 前後の地点にて検出した水田址で、層厚は 2 ~ 12 cm を測り、人と牛の足跡や根株痕など総数 441 個を検出した。水田 2 は水田 1 の下面、標高 3.7 m 前後の地点で検出した水田址で、層厚は 2 ~ 20 cm を測り、水田 2 からは水田 1 と同様、人と牛の足跡や根株痕 464 個を検出した。水田 1 は鎌倉時代終わり頃から室町時代、水田 2 は鎌倉時代後半期の水田址と考えられる。

水田 2 の下面で検出した遺構は、溝 16 条と柱穴 6 基である。溝は北東 - 南西及び東西方向に延びるものと「L」字状に折れ曲がるものがあり、溝幅 8 ~ 51 cm、深さは 2 ~ 16 cm である。溝からは鎌倉時代に時期比定される土師器や須恵器、瓦器の破片が少量出土した。検出状況から、これらの溝は水田耕作に伴う跡址や水路と考えられる。

**まとめ** 今回の調査は狭小範囲ではあったが、調査地周辺に存在する中世段階における水田址の広がりを確認できた。今後は、調査地が所在する松山西部地域における水田域の広がりや様相の解明が急務となる。



写真 1 水田 2 足跡完掘状況（南より）



写真 2 溝・柱穴完掘状況（北より）

東垣生八反地遺跡 5 次調査

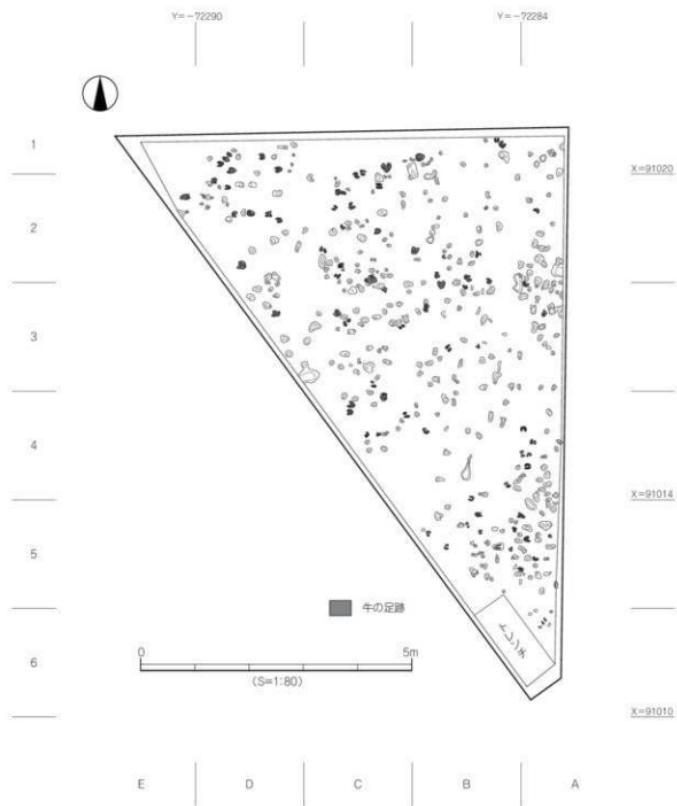


図2 水田1測量図

## いわさき 岩崎遺跡 2次調査

所在地 松山市岩崎町二丁目 634 番 1 の一部  
(松山地区No.224 岩崎遺跡)

期間 令和元年5月7日～令和元年6月19日

面積 142.85m<sup>2</sup>

原因 分譲マンション建設

担当 作田一耕



図1 調査地位置図

**概要** 本遺跡は、「岩崎遺跡」包蔵地内にあり、地表下約2mの範囲は、調査前まで建っていた建物の基礎によって壊滅状態であった。その下に弥生時代の遺物を含む溝2条と遺物の無い小穴3基を検出したが、このような遺構が掘り込まれている面も調査面積全体の40%ほどしか残っていなかった。さらにこの面の土はシルト質又は細かい砂質のものと疊を含む砂質の褐色土の2つで成り立っていて、間に疊層などの間層を挟んでことと、下層の褐色土は大きくうねるような堆積をしていることが分かった。これはその下の、より古い時期の河川の砂疊層堆積の状態に影響されているようである。

本遺跡の立地を道後地区全体の地形で見ると、東にある湯築城跡と西の松山城跡を結ぶ緩傾斜地上にあることが分かる。

これまでに周辺で行われた調査としては、中世河野氏の居城であった「湯築城跡」や弥生時代の大溝や貯藏穴を検出した「岩崎遺跡1次調査地」、縄文時代から近世までの遺構、遺物が出た「道後町遺跡」が隣接地にある。その他、道後温泉周辺には弥生時代の遺跡である「道後鷺谷遺跡」や「道後姫塚遺跡」、白鳳時代創建と言われる「湯之町庵寺」、「内代庵寺」や延喜式内社である「伊佐爾波神社」、「湯神社」、「出雲岡神社」など、弥生時代から古代の遺跡・史跡がたくさんある。

北西の祝谷地区にも、平形鋼劍が出土した「祝谷六丁場遺跡」や、多数の貯藏穴や葺石のある前方後円墳など弥生時代から古墳時代を中心とした遺跡群である「大地ヶ田遺跡」などがある。

このように、道後地区では東の「石手寺」や「石手寺古墳群」、「桜谷古墳群」も含めて、遺跡や史跡が密集する地区で、縄文時代以来人々が生きた痕跡、信仰の址、そして葬られた場所など連綿とした営みを見ることができる。



写真1 遺構完掘状況（西より）

岩崎遺跡 2 次調査

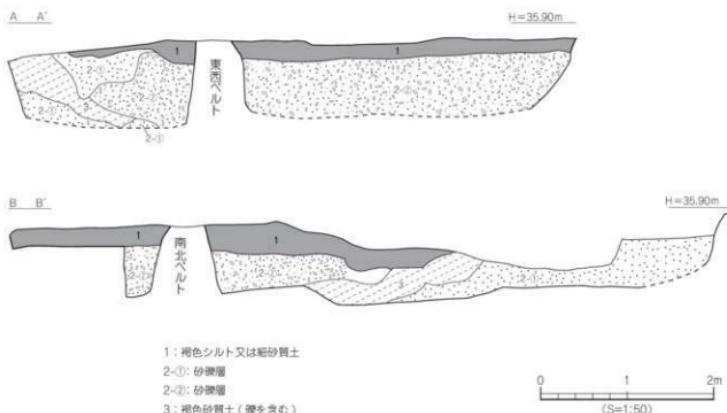


図 2 土層断面図

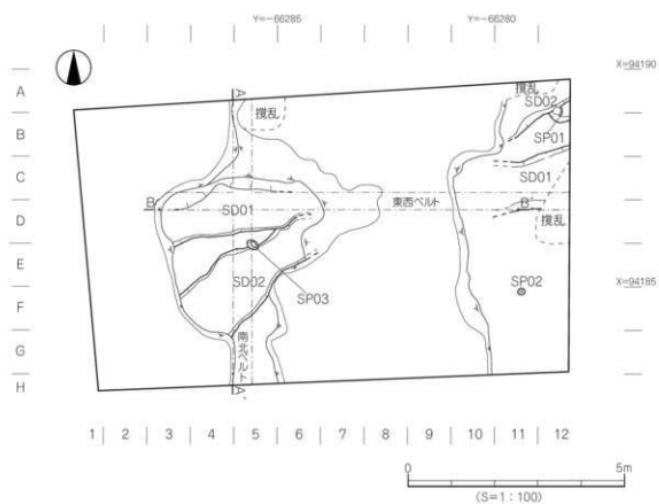


図 3 造構配置図

## くめさいかち 久米才歩行遺跡8次調査

所在地 松山市南久米町 492 番 1 及び 492 番 3 の  
各一部（松山地区 No.126-1 南久米町遺跡）  
期間 令和元年 7 月 16 日～令和元年 8 月 17 日  
面積 97.34m<sup>2</sup>  
原因 宅地分譲工事  
担当 相原浩二



図 1 調査地位置図

**概要** 調査地は、久米地区を西流する堀越川右岸の標高 34.80m に位置する。近隣の遺跡には調査地の北西部では久米才歩行遺跡として 1 次～7 次の調査がおこなわれ、弥生時代から中世にかけての集落関連遺構や遺物が数多く見つかっており、遺跡密度の濃い地域となっている。

**遺構・遺物** 今回の調査では、土坑 1 基、溝 1 条、自然流路 1 条のはか縄文土器、弥生土器、土師器など弥生時代・中世の遺構と縄文時代～中世の遺物を確認した。

弥生時代の遺構には自然流路（SR1）がある。調査区の北側で検出した遺構で、一部の検出で全容は不明であるが検出状況より、東西方向に蛇行しながら流れていると考えられる。検出規模は長さ（東西）8.20 m、幅（南北）2.60 m、深さ 0.31 m を測る。遺物は縄文時代晩期の土器や弥生時代前期末～中期初頭の土器のほか、石包丁、石斧などが出土している。時期は出土遺物より弥生時代中期には埋没したものと考えられる。中世では土坑（SK1）と溝（SD1）がある。SK1 は SR1 と SD1 を切る。平面形は隅丸長方形を呈する。検出規模は長軸 1.00 m、短軸 0.82 m、深さ 0.21 m を測る。遺物は土師器壺の底部が出土している。時期は出土遺物より 13 世紀に比定している。SD1 は南北方向の小溝である。検出規模は長さ 2.00 m、幅 0.20 m、深さ 0.10 m を測る。遺物は土師器壺の底部が出土している。出土した底部の切り離し技法は、糸切りのものとヘラ切りのものがある。時期は、遺構の切り合い関係や出土遺物より 12 世紀頃に比定しておく。まとめ 調査地の西側約 90m に所在する久米才歩行遺跡 4 次調査では、自然流路内より縄文時代晩期の土器が出土している。今回の調査で検出した自然流路と同一の可能性が高いと考える。中世では遺構の性格は不明ながら 12～13 世紀の集落が調査地周辺に営まれていたものであろう。以上、今回の調査では久米地区における堀越川北岸の弥生時代・中世の遺跡状況を補充する資料が得られた。



写真 1 遺構完掘状況（西より）



写真 2 SR1 遺物出土状況（東より）

久米才歩行遺跡 8 次調査

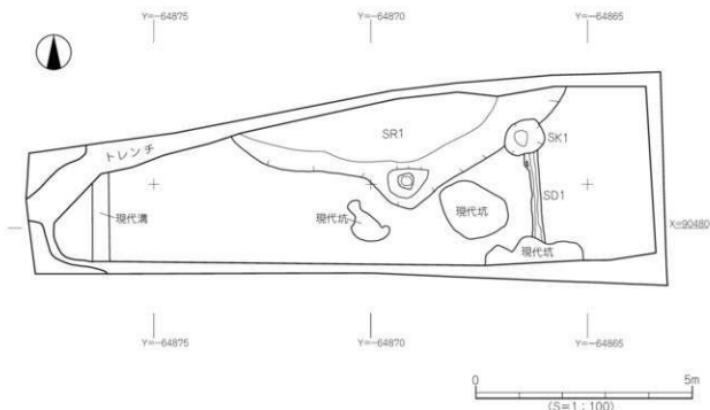


図2 遺構配置図

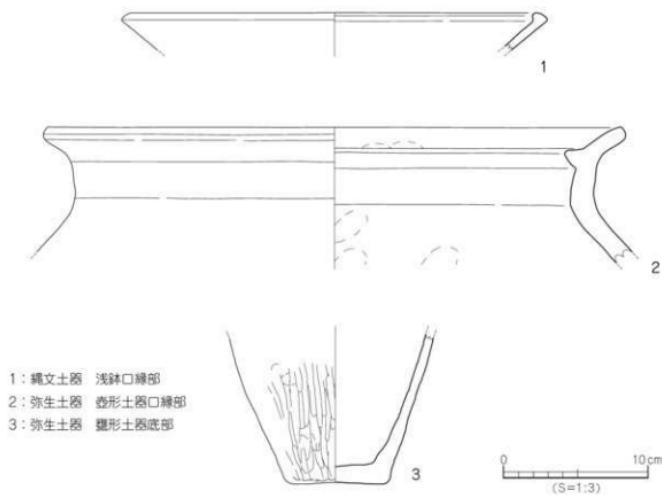


図3 出土遺物実測図

## みなみたかいいっちょうじ 南高井一丁地遺跡

所在地 松山市南高井町 1609 番 1 の一部  
(松山地区No.134 浮穴小学校遺物包含地)  
期間 令和2年2月13日～ 令和2年3月13日  
面積 160.00m<sup>2</sup>  
原因 浮穴保育園改築工事  
担当 作田一耕



図1 調査地位置図

**概要** 調査地は重信川と内川の間の、標高36mほどの氾濫原上に立地している。約100m西には「浮穴小学校構内遺跡」があり、弥生時代の大きな壺形土器をお棺として使った「土器棺墓」と呼ばれる埋葬施設や古墳時代の竪穴建物跡が見つかっている。

今回の調査で出土した土器や石器もほぼ同じころのものである。他には土坑や柱穴のような素掘りの穴が見つかったが、どのように使われていたのかは不明で、「浮穴小学校構内遺跡」のような土器棺墓や竪穴建物跡などは見つかっていない。

地形的には南西部で疊層がせり上がって頭を出したり、北東部では溝状の極暗褐色土の落ち込みがあつたりと、起伏にとんでも分かった。

のことから、本調査区は西方にある浮穴小学校構内遺跡のような集落や墓域など、遺跡の中心ではなく、その縁辺部にあたる場所だと推定できる。

周辺に目を向けると、本遺跡の北側にある5世紀代に築かれた「波賀部神社古墳」、6世紀代の「白山神社古墳」(どちらも前方後円墳)や7世紀中頃から後半(白鳳時代)の瓦が出土している「中ノ子庵寺跡」のほか、「土居城跡」「高井城跡」といった中世の城館跡などがある。

その中で重信川と内川の間で見つかっている遺跡は、本遺跡がある「浮穴小学校構内遺跡」以外では約700m西方にある「白山神社古墳」の2遺跡だけではなく内川よりも北側に点在している。

この2遺跡の位置を地形図で見ると、氾濫原の中で内川寄りの微高地状地形の上に立地していることが分かる。このことから2遺跡は重信川に向かって傾斜していく地形の変換点に近い場所に築かれた集落や古墳であったことが分かる。

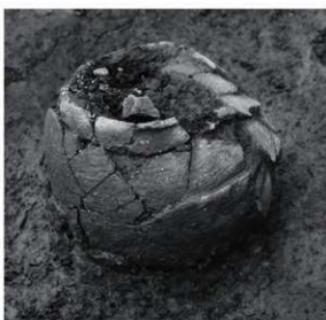


写真1 壺形土器出土状況（西より）

南高井一丁地遺跡

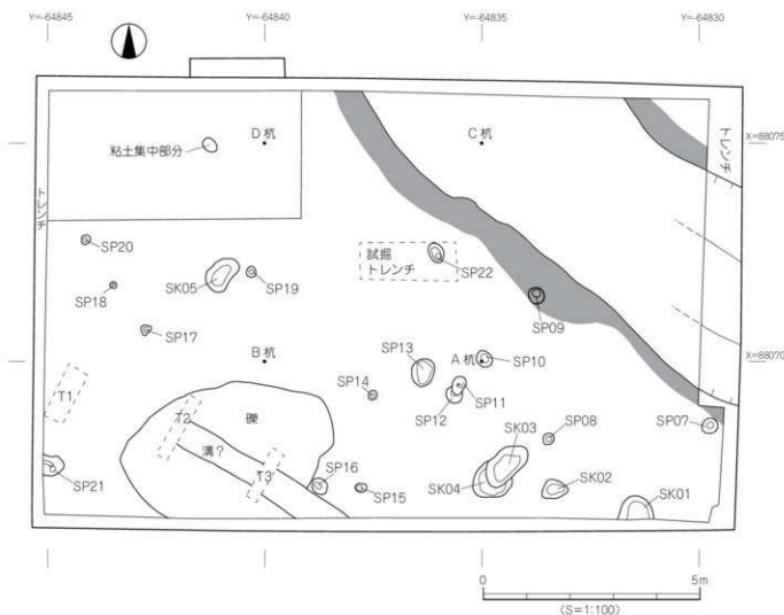


図2 遺構配置図



写真2 SK03・SK04 実掘状況（南より）

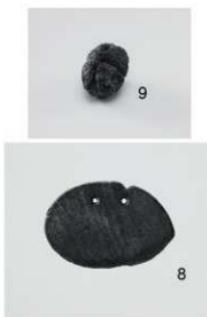


写真3 出土遺物（石錘・石庖丁）

南高井一丁地遺跡

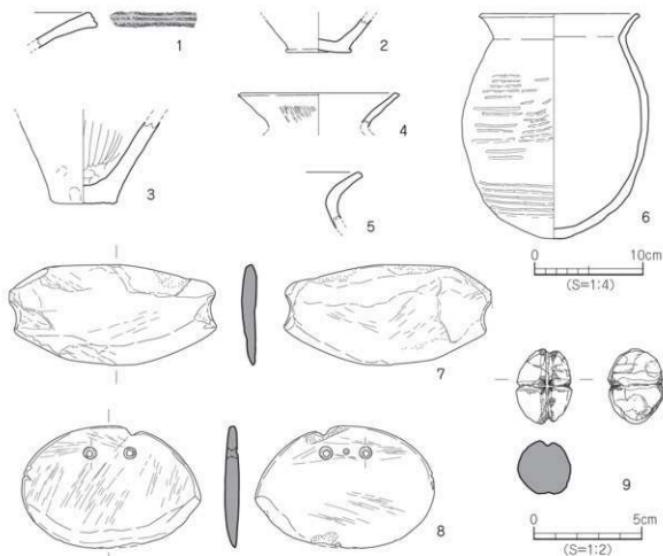


図3 包含層出土遺物実測図

表1 包含層出土遺物観察表（土製品）

番号	器種	法量 (cm)	形態・施文	調 整		色調 (外面) (内面)	胎 土 燒 成
				外 面	内 面		
1	壺	残高 3.2	口縁部は大きく外反する 端面に、凹線 2 条。	ナデ	ナデ	橙色 橙色	石・長 (1~4) ○
2	壺	底径 (5.9) 残高 2.1	体部は、外傾して立ち上がる 底部は平底。	ナデ	ナデ	黄灰色 橙色	石・長 (1) ○
3	壺	底径 5.4 残高 7.5	体部は外傾して立ち上がる 底部は平底。	ナデ 指頭痕	指ナデ 指頭痕	浅黄褐色・黒褐色 にぶい黄褐色	石・長 (1~5) ○
4	壺	口径 (14.2) 残高 3.1	口縁部は大きく外傾する 端部に面を持つ。	ナデ ハケメ	ナデ	橙色 橙色	石・長 (1~3) ○
5	壺	残高 5.2	口縁部は大きく外反する 端部に面を持つ。	ヨコナデ	ナデ	橙色 橙色	石・其 (1~3) ○
6	壺	口径 (14.3) 底径 1.9 器高 20.3	口縁部は外反して、立ち上がる 体部はタマゴ形である。	ナデ タタキ	ナデ	橙色 橙色	石・長 (1~3) ○

表2 包含層出土遺物観察表（石製品）

番号	器種	残存	材質	法 量				備 考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	
7	石庖丁	ほぼ完形	結晶片岩	9.5	4.6	0.7	44.50	両端打抜
8	石庖丁	ほぼ完形	結晶片岩	5.6	8.2	0.6	49.47	穿孔 2 口 未穿孔 1 口
9	石鍤	完形	砂岩	3.4	2.6	2.4	27.60	

II 令和元年度  
松山市埋蔵文化財調査関係資料

## 令和元年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料

### ●例 言

1. 本編は、松山市教育委員会事務局文化財課と公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センターが実施した埋蔵文化財確認調査及び本発掘調査資料である。
2. 埋蔵文化財確認調査は、平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日受付迄（申請番号 1 ～ 221 号）の資料を取り扱う。なお、平成 30 年度以前の資料については、「松山市埋蔵文化財調査年報 I ～ X （昭和 60 ～平成 9 年度）、同年報 11 ～ 31 （平成 10 ～ 30 年度）」を参照されたい。
3. 資料作成（一覧表・付録図）は、小笠原善治・坂本久美子・篠原綾・岡崎政信・宮脇和人が行った。
4. 表中の番号は、埋蔵文化財確認申込書の番号に準するものである。また、本発掘調査については、平成 31 年度・令和元年度内に発掘調査を完了した遺跡を取り扱う。
5. 付録図は、国土地理院発行の 2 万 5 千分の 1 地形図（伊予北条・三津浜・松山北部・郡中・松山南部）を使用し、10 万分の 1 の縮尺で記載した。
6. 一覧の略記について

- ① 標 高：地表面での測定値。
- ② 申 込 者：公＝地方公共団体等、民＝民間事業者。
- ③ 調査方法：試掘、踏査及び既往・周辺の調査履歴。
- ④ 緊 急：記録保存を目的とした調査。
- ⑤ 国 補：国庫補助事業調査。

### ●埋蔵文化財の保護について

文化財は、わが国の歴史・文化等を正しく理解するために欠くことのできないものであり、かつ将来的な文化的向上、発展の基礎をなすものです。それら文化財の保存・活用による国民の文化的向上を目的として昭和 25 年に制定された文化財保護法には、国民の心構えとして、「政府及び地方公共団体がこの法律の目的を達成するために行う措置に誠実に協力しなければならない」こと、「文化財が貴重な国民的財産であることを自覚し、これを公共のために大切に保存するとともに（中略）その文化的活用に努めなければならない」ことが記されています。また同時に政府及び地方公共団体は、関係者の所有権その他の財産権を尊重しなければならないこととなっています。

### ●周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事等届出および確認調査について

周知の埋蔵文化財包蔵地とは、貝づか、古墳その他埋蔵文化財を包蔵する土地として周知されている土地のことです。

埋蔵文化財は、建造物等の他の文化財と違って主に地下に存在するため、土木工事等による破壊を免れない場合があります。そのため、地図<sup>③</sup>に示された「周知の埋蔵文化財包蔵地」内で土木工事等を行う場合は、60 日前までに愛媛県教育委員会への届出が義務付けられています。また、その届出に伴い埋蔵文化財の有無を確認するための調査（踏査、試掘等）を行いますので、土木工事等の計画がある場合は事前に松山市教育委員会文化財課へご相談ください。

註) 地図（松山市埋蔵文化財包蔵地図）は、文化財課にて配布しているほか、松山市ホームページでも閲覧が可能です。

## 松山市埋藏文化財調査関係資料

表1 令和元年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(1)

No.	申請年月日	地名	面積 (m <sup>2</sup> )	標高 (m)	包蔵地 番号	申込者	工事の目的	調査方法	遺 跡 有 無	包含層 道	構 名	出土遺物	備考
1	直後樋又		24124	27.20	No.67	民	その他の建物	試掘	無				
2	南森院町		52700	~ 31.00	No.31	公	道路	踏査	無				
3	山越一丁目		15830	18.00	No.160	民	その他の建物	周辺の調査履歴	H20.20	(無)			
4	樽味四丁目		12732	39.30	No.81	民	住宅	周辺の調査履歴	H22.22	(有)			
5	片山		151000	~ 10.80 ~ 12.40	No.53	公	その他の開発	周辺の調査履歴	H20.20	(無)			
6	麗子町		43789	42.10	No.128	民	宅地造成	試掘	無				
7	西石井六丁目		13141	21.90	No.119	民	住宅	試掘	無				
8	北森院町		15123	~ 8.90	No.156	民	住宅	周辺の調査履歴	H20.20	(無)			
9	北森院町		15099	~ 8.90	No.156	民	住宅	周辺の調査履歴	H20.20	(無)			
10	南久米町		16532	35.30	No.126-1	民	住宅	周辺の調査履歴	H20.20	(有)			
11	桑原四丁目		99785	37.40	No.82	民	その他の建物	周辺の調査履歴	H20.20	(無)			
12	直後北代		3119	31.50	No.219	公	水道	周辺の調査履歴	H20.20	(有)			
13	平井町		14299	~ 50.00	No.152	民	住宅	周辺の調査履歴	H20.20	(有)			
14	東野四丁目		39.60	~ 57.80	No.79	公	水道	周辺の調査履歴	H20.20	(有)			
15	特田町四丁目		15189	34.80	No.72	民	住宅	試掘	無	○		先生土器	
16	来住町		14260	40.00	No.127	民	住宅	試掘	有	○	柱穴	先生土器	
17	麗子町		112810	~ 49.30 ~ 49.60	No.128	民	住宅	試掘	有	○	壁	先生土器、 埴輪	
18	谷町		15682	14.20	No.41	民	住宅	周辺の調査履歴	H20.20	(無)			
19	南久米町		14889	35.30	No.126-1	民	住宅	周辺の調査履歴	H20.20	(有)			
20	桑原四丁目		75495	40.45	No.85	民	その他の建物	試掘	有	○	柱穴	先生土器、 埴輪	
21	直後町一丁目		33242	37.10	No.214	民	住宅	周辺の調査履歴	H20.20	(無)			
22	樽味二丁目		8390	~ 44.10 ~ 44.50	No.81	公	水道	周辺の調査履歴	H20.20	(有)			
23	来住町		18573	~ 40.40 ~ 40.50	No.127	公	水道	周辺の調査履歴	H20.20	(有)			
24	平井町		4530	~ 60.60 ~ 61.40	No.152	公	水道	周辺の調査履歴	H20.20	(有)			
25	西長戸町① 船ヶ谷町②		35220	① 10.70 ~ 14.60 ② 16.70 ~ 16.90	No.17	公	水道	周辺の調査 履歴	H20.20 H28.28 H29.29 H30.30 H31.31 H32.32 H33.33 H34.34 H35.35 H36.36 H37.37 H38.38 H39.39 H40.40 H41.41 H42.42 H43.43 H44.44 H45.45 H46.46 H47.47 H48.48 H49.49 H50.50 H51.51 H52.52 H53.53 H54.54 H55.55 H56.56 H57.57 H58.58 H59.59 H60.60 H61.61 H62.62 H63.63 H64.64 H65.65 H66.66 H67.67 H68.68 H69.69 H70.70 H71.71 H72.72 H73.73 H74.74 H75.75 H76.76 H77.77 H78.78 H79.79 H80.80 H81.81 H82.82 H83.83 H84.84 H85.85 H86.86 H87.87 H88.88 H89.89 H90.90 H91.91 H92.92 H93.93 H94.94 H95.95 H96.96 H97.97 H98.98 H99.99 H100.100 H101.101 H102.102 H103.103 H104.104 H105.105 H106.106 H107.107 H108.108 H109.109 H110.110 H111.111 H112.112 H113.113 H114.114 H115.115 H116.116 H117.117 H118.118 H119.119 H120.120 H121.121 H122.122 H123.123 H124.124 H125.125 H126.126 H127.127 H128.128 H129.129 H130.130 H131.131 H132.132 H133.133 H134.134 H135.135 H136.136 H137.137 H138.138 H139.139 H140.140 H141.141 H142.142 H143.143 H144.144 H145.145 H146.146 H147.147 H148.148 H149.149 H150.150 H151.151 H152.152 H153.153 H154.154 H155.155 H156.156 H157.157 H158.158 H159.159 H160.160 H161.161 H162.162 H163.163 H164.164 H165.165 H166.166 H167.167 H168.168 H169.169 H170.170 H171.171 H172.172 H173.173 H174.174 H175.175 H176.176 H177.177 H178.178 H179.179 H180.180 H181.181 H182.182 H183.183 H184.184 H185.185 H186.186 H187.187 H188.188 H189.189 H190.190 H191.191 H192.192 H193.193 H194.194 H195.195 H196.196 H197.197 H198.198 H199.199 H200.200 H201.201 H202.202 H203.203 H204.204 H205.205 H206.206 H207.207 H208.208 H209.209 H210.210 H211.211 H212.212 H213.213 H214.214 H215.215 H216.216 H217.217 H218.218 H219.219 H220.220 H221.221 H222.222 H223.223 H224.224 H225.225 H226.226 H227.227 H228.228 H229.229 H230.230 H231.231 H232.232 H233.233 H234.234 H235.235 H236.236 H237.237 H238.238 H239.239 H240.240 H241.241 H242.242 H243.243 H244.244 H245.245 H246.246 H247.247 H248.248 H249.249 H250.250 H251.251 H252.252 H253.253 H254.254 H255.255 H256.256 H257.257 H258.258 H259.259 H260.260 H261.261 H262.262 H263.263 H264.264 H265.265 H266.266 H267.267 H268.268 H269.269 H270.270 H271.271 H272.272 H273.273 H274.274 H275.275 H276.276 H277.277 H278.278 H279.279 H280.280 H281.281 H282.282 H283.283 H284.284 H285.285 H286.286 H287.287 H288.288 H289.289 H290.290 H291.291 H292.292 H293.293 H294.294 H295.295 H296.296 H297.297 H298.298 H299.299 H300.300 H301.301 H302.302 H303.303 H304.304 H305.305 H306.306 H307.307 H308.308 H309.309 H310.310 H311.311 H312.312 H313.313 H314.314 H315.315 H316.316 H317.317 H318.318 H319.319 H320.320 H321.321 H322.322 H323.323 H324.324 H325.325 H326.326 H327.327 H328.328 H329.329 H330.330 H331.331 H332.332 H333.333 H334.334 H335.335 H336.336 H337.337 H338.338 H339.339 H340.340 H341.341 H342.342 H343.343 H344.344 H345.345 H346.346 H347.347 H348.348 H349.349 H350.350 H351.351 H352.352 H353.353 H354.354 H355.355 H356.356 H357.357 H358.358 H359.359 H360.360 H361.361 H362.362 H363.363 H364.364 H365.365 H366.366 H367.367 H368.368 H369.369 H370.370 H371.371 H372.372 H373.373 H374.374 H375.375 H376.376 H377.377 H378.378 H379.379 H380.380 H381.381 H382.382 H383.383 H384.384 H385.385 H386.386 H387.387 H388.388 H389.389 H390.390 H391.391 H392.392 H393.393 H394.394 H395.395 H396.396 H397.397 H398.398 H399.399 H400.400 H401.401 H402.402 H403.403 H404.404 H405.405 H406.406 H407.407 H408.408 H409.409 H410.410 H411.411 H412.412 H413.413 H414.414 H415.415 H416.416 H417.417 H418.418 H419.419 H420.420 H421.421 H422.422 H423.423 H424.424 H425.425 H426.426 H427.427 H428.428 H429.429 H430.430 H431.431 H432.432 H433.433 H434.434 H435.435 H436.436 H437.437 H438.438 H439.439 H440.440 H441.441 H442.442 H443.443 H444.444 H445.445 H446.446 H447.447 H448.448 H449.449 H450.450 H451.451 H452.452 H453.453 H454.454 H455.455 H456.456 H457.457 H458.458 H459.459 H460.460 H461.461 H462.462 H463.463 H464.464 H465.465 H466.466 H467.467 H468.468 H469.469 H470.470 H471.471 H472.472 H473.473 H474.474 H475.475 H476.476 H477.477 H478.478 H479.479 H480.480 H481.481 H482.482 H483.483 H484.484 H485.485 H486.486 H487.487 H488.488 H489.489 H490.490 H491.491 H492.492 H493.493 H494.494 H495.495 H496.496 H497.497 H498.498 H499.499 H500.500 H501.501 H502.502 H503.503 H504.504 H505.505 H506.506 H507.507 H508.508 H509.509 H510.510 H511.511 H512.512 H513.513 H514.514 H515.515 H516.516 H517.517 H518.518 H519.519 H520.520 H521.521 H522.522 H523.523 H524.524 H525.525 H526.526 H527.527 H528.528 H529.529 H530.530 H531.531 H532.532 H533.533 H534.534 H535.535 H536.536 H537.537 H538.538 H539.539 H540.540 H541.541 H542.542 H543.543 H544.544 H545.545 H546.546 H547.547 H548.548 H549.549 H550.550 H551.551 H552.552 H553.553 H554.554 H555.555 H556.556 H557.557 H558.558 H559.559 H560.560 H561.561 H562.562 H563.563 H564.564 H565.565 H566.566 H567.567 H568.568 H569.569 H570.570 H571.571 H572.572 H573.573 H574.574 H575.575 H576.576 H577.577 H578.578 H579.579 H580.580 H581.581 H582.582 H583.583 H584.584 H585.585 H586.586 H587.587 H588.588 H589.589 H590.590 H591.591 H592.592 H593.593 H594.594 H595.595 H596.596 H597.597 H598.598 H599.599 H600.600 H601.601 H602.602 H603.603 H604.604 H605.605 H606.606 H607.607 H608.608 H609.609 H610.610 H611.611 H612.612 H613.613 H614.614 H615.615 H616.616 H617.617 H618.618 H619.619 H620.620 H621.621 H622.622 H623.623 H624.624 H625.625 H626.626 H627.627 H628.628 H629.629 H630.630 H631.631 H632.632 H633.633 H634.634 H635.635 H636.636 H637.637 H638.638 H639.639 H640.640 H641.641 H642.642 H643.643 H644.644 H645.645 H646.646 H647.647 H648.648 H649.649 H650.650 H651.651 H652.652 H653.653 H654.654 H655.655 H656.656 H657.657 H658.658 H659.659 H660.660 H661.661 H662.662 H663.663 H664.664 H665.665 H666.666 H667.667 H668.668 H669.669 H670.670 H671.671 H672.672 H673.673 H674.674 H675.675 H676.676 H677.677 H678.678 H679.679 H680.680 H681.681 H682.682 H683.683 H684.684 H685.685 H686.686 H687.687 H688.688 H689.689 H690.690 H691.691 H692.692 H693.693 H694.694 H695.695 H696.696 H697.697 H698.698 H699.699 H700.700 H701.701 H702.702 H703.703 H704.704 H705.705 H706.706 H707.707 H708.708 H709.709 H710.710 H711.711 H712.712 H713.713 H714.714 H715.715 H716.716 H717.717 H718.718 H719.719 H720.720 H721.721 H722.722 H723.723 H724.724 H725.725 H726.726 H727.727 H728.728 H729.729 H730.730 H731.731 H732.732 H733.733 H734.734 H735.735 H736.736 H737.737 H738.738 H739.739 H740.740 H741.741 H742.742 H743.743 H744.744 H745.745 H746.746 H747.747 H748.748 H749.749 H750.750 H751.751 H752.752 H753.753 H754.754 H755.755 H756.756 H757.757 H758.758 H759.759 H760.760 H761.761 H762.762 H763.763 H764.764 H765.765 H766.766 H767.767 H768.768 H769.769 H770.770 H771.771 H772.772 H773.773 H774.774 H775.775 H776.776 H777.777 H778.778 H779.779 H780.780 H781.781 H782.782 H783.783 H784.784 H785.785 H786.786 H787.787 H788.788 H789.789 H790.790 H791.791 H792.792 H793.793 H794.794 H795.795 H796.796 H797.797 H798.798 H799.799 H800.800 H801.801 H802.802 H803.803 H804.804 H805.805 H806.806 H807.807 H808.808 H809.809 H810.810 H811.811 H812.812 H813.813 H814.814 H815.815 H816.816 H817.817 H818.818 H819.819 H820.820 H821.821 H822.822 H823.823 H824.824 H825.825 H826.826 H827.827 H828.828 H829.829 H830.830 H831.831 H832.832 H833.833 H834.834 H835.835 H836.836 H837.837 H838.838 H839.839 H840.840 H841.841 H842.842 H843.843 H844.844 H845.845 H846.846 H847.847 H848.848 H849.849 H850.850 H851.851 H852.852 H853.853 H854.854 H855.855 H856.856 H857.857 H858.858 H859.859 H860.860 H861.861 H862.862 H863.863 H864.864 H865.865 H866.866 H867.867 H868.868 H869.869 H870.870 H871.871 H872.872 H873.873 H874.874 H875.875 H876.876 H877.877 H878.878 H879.879 H880.880 H881.881 H882.882 H883.883 H884.884 H885.885 H886.886 H887.887 H888.888 H889.889 H890.890 H891.891 H892.892 H893.893 H894.894 H895.895 H896.896 H897.897 H898.898 H899.899 H900.900 H901.901 H902.902 H903.903 H904.904 H905.905 H906.906 H907.907 H908.908 H909.909 H910.910 H911.911 H912.912 H913.913 H914.914 H915.915 H916.916 H917.917 H918.918 H919.919 H920.920 H921.921 H922.922 H923.923 H924.924 H925.925 H926.926 H927.927 H928.928 H929.929 H930.930 H931.931 H932.932 H933.933 H934.934 H935.935 H936.936 H937.937 H938.938 H939.939 H940.940 H941.941 H942.942 H943.943 H944.944 H945.945 H946.946 H947.947 H948.948 H949.949 H950.950 H951.951 H952.952 H953.953 H954.954 H955.955 H				

## 松山市埋蔵文化財調査関係資料

## 令和元年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(2)

No.	所在地	面積 (m <sup>2</sup> )	標高 (m)	包囲地 番号	申込者	工事の目的	調査方法	遺跡 有無	包含層○ 遺物名	出土遺物	備考
41	東住町	26.30	~ 39.40	No 127	公	水道	現地の調査報告 H07.23B (無)				
42	小坂五丁目	300.00	23.10	No 111	民	住宅	現地の調査報告 H07.23B (無)				
43	北井門二丁目	347.83	25.20	No 222	民	住宅	試掘 有	○ 柱穴	出生土器・土師器 瓦器等		
44	道後桶又	1825.90	~ 26.90 ~ 27.20	No 67	民	その他建物	現地の調査報告 H11.10B (無) H21.16A (無) H21.16B (無) H21.05A (無)				道後桶又 道跡 3次調査
45	枝松三丁目	24.0	32.50	No 83	公	水道	現地の調査報告 H08.22C (無)				
46	勝味三丁目	85.67	41.20	No 81	民	その他開発	現地の調査報告 妻媛大学埋蔵文化財 調査報告書XII	—			
47	東方町	247.96	60.30	No 143	民	住宅	現地の調査報告 H08.11D (無)				
48	越智一丁目	650.00	29.90	No 217	公	その他建物	試掘 有	○ 柱穴	出生土器・土師器等		
49	和泉南六丁目	2245.8	15.30	包围地外	公	その他建物	試掘 無				
50	谷町	497.15	13.00	No 41	民	宅地造成	試掘 無				
51	文京町	0.12	29.50	No 67	民	その他開発	現地の調査報告 妻媛大学埋蔵文化財 調査報告書XII	—			
52	東住町	135.41	37.70	No 127	民	住宅	現地の調査報告 H08.05A (有)				
53	上野町	1.04	61.40	No 135	公	水道	現地の調査報告 H08.20E (無)				
54	祝谷五丁目	578.00	~ 47.90 ~ 48.40	No 55	民	宅地造成	試掘 有	○ 柱穴	出生土器 セラミック・瓦片		
55	森松町	140.00	34.20	No 134	公	道路	現地の調査報告 H08.11E (無)				
56	持田町一丁目	3839.25	34.50	No 209	民	その他開発	現地の調査報告 妻媛大学埋蔵文化財 調査報告書XIII	—			
57	久米塙田町	999.31	~ 45.20 ~ 45.60	No 129	民	その他建物	現地の調査報告 H08.25E (無)				
58	吉原二丁目	1178.77	16.60	No 227	民	その他建物	試掘 無	○ 柱穴	出生土器		
59	南久米町	105.90	37.10	No 126-1	民	住宅	現地の調査報告 H08.20F (有)				
60	南久米町	1.12	36.50	No 126-1	公	水道	現地の調査報告 H08.01I (有)				
61	南久米町	114.19	36.50	No 126-1	民	住宅	現地の調査報告 H08.01I (有)				
62	北井門二丁目	128.54	24.20	No 121	民	住宅	現地の調査報告 H08.27J (有)				
63	北斎院町	32.20	5.60	No 29	公	水道	現地の調査報告 H08.23J (有)				
64	道後今市	130.71	32.80	No 68	民	住宅	試掘 無				
65	道後北代	14.43	31.50	No 219	公	水道	現地の調査報告 H08.09F (無)				
66	東住町	5.90	38.10	No 127	公	水道	現地の調査報告 (大井川流域的比較調査)	(有)			
67	北井門四丁目	138.32	23.50	No 222	民	住宅	試掘 無	○ 柱穴	出生土器 セラミック		
68	北井門二丁目	122.44	24.20	No 121	民	住宅	現地の調査報告 H08.17J (有)				
69	鷺子町	1128.10	~ 49.30 ~ 49.60	No 128	民	その他建物	現地の調査報告 H08.01F (有)				
70	岩崎町二丁目	523.74	35.60	No 224	民	住宅	試掘 無				
71	久米塙田町	138.72	45.60	No 129	民	その他建物	現地の調査報告 H08.27J (有)				
72	南江戸四丁目	154.25	12.60	No 35	民	住宅	試掘 無	○ 柱穴	織物残		
73	勝味二丁目	421.00	44.80	No 81	民	その他建物	試掘 有	○ 壁建物 柱穴	出生土器		
74	持田町一丁目	251.94	34.50	No 209	民	その他開発	現地の調査報告 妻媛大学埋蔵文化財 調査報告書XIII	—			
75	勝味三丁目	687.53	29.00	No 81	民	その他開発	現地の調査報告 妻媛大学埋蔵文化財 調査報告書X	—			
76	勝味二丁目	1175.00	44.50	No 81	民	宅地造成	試掘 無	○ 柱穴	出生土器・陶器等 セラミック		
77	高岡町	113.33	7.70	No 27	民	宅地造成	試掘 無	○ 柱穴	出生土器・陶器等 土器等・瓦片		
78	一番町三丁目	0.36	36.40	No 74	民	その他開発	現地の調査報告 妻媛大学埋蔵文化財 調査報告書XIII	— (無)			
79	南久米町	1269.00	35.00	No 126-1	民	その他建物	試掘 無	○ 柱穴	出生土器・陶器等 瓦器等		

## 松山市埋蔵文化財調査関係資料

## 令和元年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(3)

No.	所在地	面積 (m <sup>2</sup> )	標高 (m)	地図番号	申込者	工事の目的	調査方法	踏査 有・無	含む施設名	出土遺物	備考	
80	南江戸二丁目	169.91	13.70	No.37	民	その他建物	試掘	無	○	南生土器・土器群 JL部		
81	居相一丁目	1273.00	22.00	No.119	民	その他建物	試掘	無				
82	北斎院町	268.00	7.40	No.26	民	住宅	試掘	無				
83	下伊台町	742.73	152.80	包地外	公	その他建物	試掘	無				
84	東丘五丁目	136.26	51.80	No.79	民	住宅	試掘	無	○	陶器器		
85	南久米町	1173.64	50.70 ~52.20	No.91	民	その他建物	試掘	無				
86	朝美一丁目	0.95	15.00	No.34	公	水道	周辺の調査履歴 HD-206 (無)					
87	文京町	33.46	29.50 ~30.70	No.67	公	その他建物	周辺の調査履歴 HD-207 HD-209 (有) (無)					
88	小坂五丁目	167.03	22.80 ~23.20	No.111	民	その他建物	周辺の調査履歴 HD-208 (無)					
89	上野町	3.23	62.20	No.135	公	水道	周辺の調査履歴 HD-209 (無)					
90	南久米町	133.03	38.50	No.126-1	民	住宅	試掘	無				
91	松末二丁目	5493.41	29.40	No.202	民	その他建物	試掘	有	土坑・柱穴	赤生土器(今 和2年度)		
92	枝松六丁目	1008.00	28.20	No.113	民	宅地造成	試掘	無	○	石器		
93	文京町	146.12	29.90 ~30.40	No.67	公	水道	周辺の調査 履歴 HD-207 HD-208 HD-209 HD-210 HD-211 (有) H29- 055	—	—			
94	清水町三丁目	588.32	24.50	No.67	公	水道	試掘	無				
95	来往町	128.47	37.70	No.127	民	住宅	周辺の調査履歴 HD-211 (有)					
96	西石井二丁目	731.00	19.70	No.119	民	宅地造成	試掘	無	○	赤生土器・土器群		
97	鷹子町	81.40	43.50 ~44.60	No.128	公	水道	周辺の調査履歴 HD-211 HD-210 (有)					
98	西石井五丁目	721.00	20.00	No.119	民	宅地造成	試掘	無	○	赤生土器・陶器群		
99	北斎院町	150.32	8.90 ~9.10	No.156	民	住宅	周辺の調査履歴 HD-211 (無)					
100	南久米町	366.08	37.30	No.127	民	住宅	試掘	有	○	土坑・柱穴	赤生土器	
101	南江戸四丁目	127.91	13.20	No.25	民	住宅	試掘	無				
102	福角町	216.20	28.00 ~38.00	No.38	公	その他開発	踏査	無				
103	福角町	130.36	12.80	No.38	民	その他建物	試掘	無				
104	椎現町	196.00	36.30	No.170-3	公	その他建物	試掘	無				
105	八反地	646.00	38.20	北条地区	公	道路	踏査	無				
106	平井町	438.99	58.00	No.152	民	住宅	試掘	無				
107	久万ノ台	593.79	20.00 ~22.00	No.167	民	住宅	試掘	有	柱穴			
108	朝美一丁目	95.99	14.20	No.34	公	その他建物	試掘	無				
109	櫛味二丁目	312.00	44.50	No.81	民	宅地造成	試掘	無				
110	道後町二丁目	246.51	35.60	No.68	民	その他開発	試掘	無	○	赤生土器・土器群		
111	文京町	964.58	27.50	No.67	民	その他建物	周辺の調査履歴 愛媛人骨成文化財 発行会議 第3回・32回	—				
112	朝美二丁目	230.03	19.60	No.34	民	住宅	試掘	無				
113	吉藤二丁目	544.27	19.30	No.227	民	宅地造成	試掘	無				
114	朝美二丁目	200.58	28.50	No.34	民	住宅	試掘	無				
115	北久米町	155.80	30.50 ~31.60	No.126-1	公	水道	周辺の調査履歴 HD-108 HD-109 HD-110 HD-111 HD-112 HD-208 (有) (無) (無) (有) (有)					
116	櫛味二丁目 櫛味四丁目	674	39.00	No.81	公	住宅	周辺の調査履歴 HD-108 (無)					
117	南久米町	148.88	35.30	No.126-1	民	住宅	周辺の調査履歴 HD-109 (有)					
118	南久米町	733.00	34.70	No.126-1	民	宅地造成	試掘	無	○	土器細片		
119	太山寺町	34.03	3.10 ~3.30	No.173	公	水道	周辺の調査履歴 HD-108 (有)					

## 松山市埋蔵文化財調査関係資料

## 令和元年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(4)

No.	所在地	面積 (m <sup>2</sup> )	標高 (m)	包蔵地 番号	申込者	工事の目的	調査方法	遺 跡 有 無	包含層○ 遺 物 名	出土遺物	備考
120	石風呂町	56.00	63.00	No.11	公	その他開発	踏査	無			
121	来住町	949.06	36.80	No.127	民	住宅	周辺の調査履歴 久名古戦場跡 T3 深度	一			
122	北井門四丁目	756.22	23.00	No.121	民	宅地造成	試掘	無			
123	森松町	471.00	32.70	No.134	民	宅地造成	試掘	無			
124	安城寺町	1060.94	~ 3.30	No.12	民	宅地造成	周辺の調査履歴 H13-011	(有)			
125	平井町	115.23	~ 58.30	No.152	民	住宅	周辺の調査履歴 H13-120	(有)			
126	岩崎町二丁目	62.73	38.40	No.224	民	宅地造成	試掘	無			
127	中村一丁目	240.76	29.40	No.108	民	その他建物	試掘	無	○	弥生土器	
128	衣山四丁目	133.57	16.80	No.20	民	住宅	試掘	無			
129	来住町	278.74	41.30	No.130	民	住宅	試掘	無			
130	道後一方	278.15	33.40	No.68	民	住宅	試掘				
131	南久米町	98.80	~ 35.10	No.126-1	公	水道	周辺の調査履歴 H07-109 H07-121 (無) H05-021 (無)	(無)			
132	太山寺町	408.80	17.00	No.10	公	その他開発	踏査	無			
133	石手二丁目	11.60	51.50	No.62	公	水道	一	一			
134	柳梅四丁目	1880.00	~ 38.60	No.81	民	宅地造成	試掘	無	○	佐牛土器・須恵器 土師器・陶器	
135	来住町	281.00	40.00	No.127	民	住宅	試掘	有	自然	佐牛土器・須恵器 土師器	
136	北斎院町	1052.57	10.60	No.156	民	宅地造成	試掘	無	○	佐牛土器・須恵器	
137	北斎院町	1.60	8.80	No.210	民	水道	周辺の調査履歴 H08-017 (無)				
138	南江戸四丁目	9.40	~ 12.10	No.35	公	水道	周辺の調査履歴 H19-450 (有)				
139	南江戸五丁目	54.20	~ 18.10	No.33	公	水道	周辺の調査履歴 H16-043 (無)				
140	柳梅二丁目	69.20	~ 40.60	No.81	公	水道	周辺の調査履歴 H18-027 (有)				
141	①来住町 南久米町		~ 38.90	No.127	公	水道	周辺の調査履歴 H07-028 H25-190 (無) H26-138 (無) H11-061 (無) H10-060 (無) A5-020 H05-005 H10-005 H10-021 H10-022 H10-023 H10-024 H10-025 H10-026 H10-027 H10-028 H10-029 H10-030 H10-031 H10-032 H10-033 H10-034 H10-035 H10-036 H10-037 H10-038 H10-039 H10-040 H10-041 H10-042 H10-043 H10-044 H10-045 H10-046 H10-047 H10-048 H10-049 H10-050 H10-051 H10-052 H10-053 H10-054 H10-055 H10-056 H10-057 H10-058 H10-059 H10-060 H10-061 H10-062 H10-063 H10-064 H10-065 H10-066 H10-067 H10-068 H10-069 H10-070 H10-071 H10-072 H10-073 H10-074 H10-075 H10-076 H10-077 H10-078 H10-079 H10-080 H10-081 H10-082 H10-083 H10-084 H10-085 H10-086 H10-087 H10-088 H10-089 H10-090 H10-091 H10-092 H10-093 H10-094 H10-095 H10-096 H10-097 H10-098 H10-099 H10-100 H10-101 H10-102 H10-103 H10-104 H10-105 H10-106 H10-107 H10-108 H10-109 H10-110 H10-111 H10-112 H10-113 H10-114 H10-115 H10-116 H10-117 H10-118 H10-119 H10-120 H10-121 H10-122 H10-123 H10-124 H10-125 H10-126 H10-127 H10-128 H10-129 H10-130 H10-131 H10-132 H10-133 H10-134 H10-135 H10-136 H10-137 H10-138 H10-139 H10-140 H10-141 H10-142 H10-143 H10-144 H10-145 H10-146 H10-147 H10-148 H10-149 H10-150 H10-151 H10-152 H10-153 H10-154 H10-155 H10-156 H10-157 H10-158 H10-159 H10-160 H10-161 H10-162 H10-163 H10-164 H10-165 H10-166 H10-167 H10-168 H10-169 H10-170 H10-171 H10-172 H10-173 H10-174 H10-175 H10-176 H10-177 H10-178 H10-179 H10-180 H10-181 H10-182 H10-183 H10-184 H10-185 H10-186 H10-187 H10-188 H10-189 H10-190 H10-191 H10-192 H10-193 H10-194 H10-195 H10-196 H10-197 H10-198 H10-199 H10-200 H10-201 H10-202 H10-203 H10-204 H10-205 H10-206 H10-207 H10-208 H10-209 H10-210 H10-211 H10-212 H10-213 H10-214 H10-215 H10-216 H10-217 H10-218 H10-219 H10-220 H10-221 H10-222 H10-223 H10-224 H10-225 H10-226 H10-227 H10-228 H10-229 H10-230 H10-231 H10-232 H10-233 H10-234 H10-235 H10-236 H10-237 H10-238 H10-239 H10-240 H10-241 H10-242 H10-243 H10-244 H10-245 H10-246 H10-247 H10-248 H10-249 H10-250 H10-251 H10-252 H10-253 H10-254 H10-255 H10-256 H10-257 H10-258 H10-259 H10-260 H10-261 H10-262 H10-263 H10-264 H10-265 H10-266 H10-267 H10-268 H10-269 H10-270 H10-271 H10-272 H10-273 H10-274 H10-275 H10-276 H10-277 H10-278 H10-279 H10-280 H10-281 H10-282 H10-283 H10-284 H10-285 H10-286 H10-287 H10-288 H10-289 H10-290 H10-291 H10-292 H10-293 H10-294 H10-295 H10-296 H10-297 H10-298 H10-299 H10-300 H10-301 H10-302 H10-303 H10-304 H10-305 H10-306 H10-307 H10-308 H10-309 H10-310 H10-311 H10-312 H10-313 H10-314 H10-315 H10-316 H10-317 H10-318 H10-319 H10-320 H10-321 H10-322 H10-323 H10-324 H10-325 H10-326 H10-327 H10-328 H10-329 H10-330 H10-331 H10-332 H10-333 H10-334 H10-335 H10-336 H10-337 H10-338 H10-339 H10-340 H10-341 H10-342 H10-343 H10-344 H10-345 H10-346 H10-347 H10-348 H10-349 H10-350 H10-351 H10-352 H10-353 H10-354 H10-355 H10-356 H10-357 H10-358 H10-359 H10-360 H10-361 H10-362 H10-363 H10-364 H10-365 H10-366 H10-367 H10-368 H10-369 H10-370 H10-371 H10-372 H10-373 H10-374 H10-375 H10-376 H10-377 H10-378 H10-379 H10-380 H10-381 H10-382 H10-383 H10-384 H10-385 H10-386 H10-387 H10-388 H10-389 H10-390 H10-391 H10-392 H10-393 H10-394 H10-395 H10-396 H10-397 H10-398 H10-399 H10-400 H10-401 H10-402 H10-403 H10-404 H10-405 H10-406 H10-407 H10-408 H10-409 H10-410 H10-411 H10-412 H10-413 H10-414 H10-415 H10-416 H10-417 H10-418 H10-419 H10-420 H10-421 H10-422 H10-423 H10-424 H10-425 H10-426 H10-427 H10-428 H10-429 H10-430 H10-431 H10-432 H10-433 H10-434 H10-435 H10-436 H10-437 H10-438 H10-439 H10-440 H10-441 H10-442 H10-443 H10-444 H10-445 H10-446 H10-447 H10-448 H10-449 H10-450 H10-451 H10-452 H10-453 H10-454 H10-455 H10-456 H10-457 H10-458 H10-459 H10-460 H10-461 H10-462 H10-463 H10-464 H10-465 H10-466 H10-467 H10-468 H10-469 H10-470 H10-471 H10-472 H10-473 H10-474 H10-475 H10-476 H10-477 H10-478 H10-479 H10-480 H10-481 H10-482 H10-483 H10-484 H10-485 H10-486 H10-487 H10-488 H10-489 H10-490 H10-491 H10-492 H10-493 H10-494 H10-495 H10-496 H10-497 H10-498 H10-499 H10-500 H10-501 H10-502 H10-503 H10-504 H10-505 H10-506 H10-507 H10-508 H10-509 H10-510 H10-511 H10-512 H10-513 H10-514 H10-515 H10-516 H10-517 H10-518 H10-519 H10-520 H10-521 H10-522 H10-523 H10-524 H10-525 H10-526 H10-527 H10-528 H10-529 H10-530 H10-531 H10-532 H10-533 H10-534 H10-535 H10-536 H10-537 H10-538 H10-539 H10-540 H10-541 H10-542 H10-543 H10-544 H10-545 H10-546 H10-547 H10-548 H10-549 H10-550 H10-551 H10-552 H10-553 H10-554 H10-555 H10-556 H10-557 H10-558 H10-559 H10-560 H10-561 H10-562 H10-563 H10-564 H10-565 H10-566 H10-567 H10-568 H10-569 H10-570 H10-571 H10-572 H10-573 H10-574 H10-575 H10-576 H10-577 H10-578 H10-579 H10-580 H10-581 H10-582 H10-583 H10-584 H10-585 H10-586 H10-587 H10-588 H10-589 H10-590 H10-591 H10-592 H10-593 H10-594 H10-595 H10-596 H10-597 H10-598 H10-599 H10-600 H10-601 H10-602 H10-603 H10-604 H10-605 H10-606 H10-607 H10-608 H10-609 H10-610 H10-611 H10-612 H10-613 H10-614 H10-615 H10-616 H10-617 H10-618 H10-619 H10-620 H10-621 H10-622 H10-623 H10-624 H10-625 H10-626 H10-627 H10-628 H10-629 H10-630 H10-631 H10-632 H10-633 H10-634 H10-635 H10-636 H10-637 H10-638 H10-639 H10-640 H10-641 H10-642 H10-643 H10-644 H10-645 H10-646 H10-647 H10-648 H10-649 H10-650 H10-651 H10-652 H10-653 H10-654 H10-655 H10-656 H10-657 H10-658 H10-659 H10-660 H10-661 H10-662 H10-663 H10-664 H10-665 H10-666 H10-667 H10-668 H10-669 H10-670 H10-671 H10-672 H10-673 H10-674 H10-675 H10-676 H10-677 H10-678 H10-679 H10-680 H10-681 H10-682 H10-683 H10-684 H10-685 H10-686 H10-687 H10-688 H10-689 H10-690 H10-691 H10-692 H10-693 H10-694 H10-695 H10-696 H10-697 H10-698 H10-699 H10-700 H10-701 H10-702 H10-703 H10-704 H10-705 H10-706 H10-707 H10-708 H10-709 H10-710 H10-711 H10-712 H10-713 H10-714 H10-715 H10-716 H10-717 H10-718 H10-719 H10-720 H10-721 H10-722 H10-723 H10-724 H10-725 H10-726 H10-727 H10-728 H10-729 H10-730 H10-731 H10-732 H10-733 H10-734 H10-735 H10-736 H10-737 H10-738 H10-739 H10-740 H10-741 H10-742 H10-743 H10-744 H10-745 H10-746 H10-747 H10-748 H10-749 H10-750 H10-751 H10-752 H10-753 H10-754 H10-755 H10-756 H10-757 H10-758 H10-759 H10-760 H10-761 H10-762 H10-763 H10-764 H10-765 H10-766 H10-767 H10-768 H10-769 H10-770 H10-771 H10-772 H10-773 H10-774 H10-775 H10-776 H10-777 H10-778 H10-779 H10-780 H10-781 H10-782 H10-783 H10-784 H10-785 H10-786 H10-787 H10-788 H10-789 H10-790 H10-791 H10-792 H10-793 H10-794 H10-795 H10-796 H10-797 H10-798 H10-799 H10-800 H10-801 H10-802 H10-803 H10-804 H10-805 H10-806 H10-807 H10-808 H10-809 H10-810 H10-811 H10-812 H10-813 H10-814 H10-815 H10-816 H10-817 H10-818 H10-819 H10-820 H10-821 H10-822 H10-823 H10-824 H10-825 H10-826 H10-827 H10-828 H10-829 H10-830 H10-831 H10-832 H10-833 H10-834 H10-835 H10-836 H10-837 H10-838 H10-839 H10-840 H10-841 H10-842 H10-843 H10-844 H10-845 H10-846 H10-847 H10-848 H10-849 H10-850 H10-851 H10-852 H10-853 H10-854 H10-855 H10-856 H10-857 H10-858 H10-859 H10-860 H10-861 H10-862 H10-863 H10-864 H10-865 H10-866 H10-867 H10-868 H10-869 H10-870 H10-871 H10-872 H10-873 H10-874 H10-875 H10-876 H10-877 H10-878 H10-879 H10-880 H10-881 H10-882 H10-883 H10-884 H10-885 H10-886 H10-887 H10-888 H10-889 H10-890 H10-891 H10-892 H10-893 H10-894 H10-895 H10-896 H10-897 H10-898 H10-899 H10-900 H10-901 H10-902 H10-903 H10-904 H10-905 H10-906 H10-907 H10-908 H10-909 H10-910 H10-911 H10-912 H10-913 H10-914 H10-915 H10-916 H10-917 H10-918 H10-919 H10-920 H10-921 H10-922 H10-923 H10-924 H10-925 H10-926 H10-927 H10-928 H10-929 H10-930 H10-931 H10-932 H10-933 H10-934 H10-935 H10-936 H10-937 H10-938 H10-939 H10-940 H10-941 H10-942 H10-943 H10-944 H10-945 H10-946 H10-947 H10-948 H10-949 H10-950 H10-951 H10-952 H10-953 H10-954 H10-955 H10-956 H10-957 H10-958 H10-959 H10-960 H10-961 H10-962 H10-963 H10-964 H10-965 H10-966 H10-967 H10-968 H10-969 H10-970 H10-971 H10-972 H10-973 H10-974 H10-975 H10-976 H10-977 H10-978 H10-979 H10-980 H10-981 H10-982 H10-983 H10-984 H10-985 H10-986 H10-987 H10-988 H10-989 H10-990 H10-991 H10-992 H10-993 H10-994 H10-995 H10-996 H10-997 H10-998 H10-999 H10-1000 H10-1001 H10-1002 H10-1003 H10-1004 H10-1005 H10-1006 H10-1007 H10-1008 H10-1009 H10-1010 H10-1011 H10-1012 H10-1013 H10-1014 H10-1015 H10-1016 H10-1017 H10-1018 H10-1019 H10-1020 H10-1021 H10-1022 H10-1023 H10-1024 H10-1025 H10-1026 H10-1027 H10-1028 H10-1029 H10-1030 H10-1031 H10-1032 H10-1033 H10-1034 H10-1035 H10-1036 H10-1037 H10-1038 H10-1039 H10-1040 H10-1041 H10-1042 H10-1043 H10-1044 H10-1045 H10-1046 H10-1047 H10-1048 H10-1049 H10-1050 H10-1051 H10-1052 H10-1053 H10-1054 H10-1055 H10-1056 H10-1057 H10-1058 H10-1059 H10-1060 H10-1061 H10-10				

## 松山市埋蔵文化財調査関係資料

## 令和元年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(5)

No.	所在地	面積 (m <sup>2</sup> )	標高 (m)	地番号	申込者	工事の目的	調査方法	調査有無	含む層名	出土遺物	備考
154	桑原一丁目	1467.00	- 35.10 ~ 35.40	No.82	民	宅地造成	試掘	有	○ 柱穴	青銅土器・瓦等 石器・石器本村 土器等	桑原高井道路 4次調査 (令和2年度)
155	福音寺町	897.00	24.10	No.114	民	その他建物	試掘	有	○ 柱穴	青銅土器・瓦等 土器等	
156	中村二丁目	1834.1	27.50	No.108	民	住宅	試掘	無			
157	北久米町	503.00	- 33.40 ~ 33.90	No.126-2	民	宅地造成	試掘	有	昭清・ 聖火建物	青銅器・鐵製 土器等	
158	祝谷五丁目	129.28	52.20	No.55	民	住宅	試掘	無			
159	小坂五丁目	672.99	25.00	No.111	民	その他開発	試掘	有	○ 柱穴	青銅土器・石瓶 等	
160	久米佐庭町	2566.1	45.80	No.129	民	住宅	試掘	無			
161	石風呂町	535.77	- 7.40 ~ 8.40	No.11	民	宅地造成	既往の調査履歴	H21.02	(無)		
162	西石井五丁目	721.00	20.00	No.119	民	宅地造成	既往の調査履歴	H21.09	(無)		
163	持田町三丁目	165.55	41.50	No.72	民	その他建物	試掘	無			
164	堀江町	447.80	- 16.70 ~ 21.10	No.38	公	その他開発	踏査	無			
165	南久米町	155.17	36.60	No.126-1	民	住宅	試掘	無			
166	道後北代	327.64	33.40	No.219	民	住宅	試掘	有	○ 上灰・鐵 柱穴	土師器・瓦等	
167	南高井町	1422.84	- 36.00 ~ 36.10	No.134	公	その他建物	試掘	有	○ 柱穴	青銅土器・鐵製 自然流路	南高井一丁地 道跡
168	久万ノ台	34.00	15.50	No.167	民	住宅	試掘	無			
169	南吉田町	246.69	5.70	包蔵地外	公	その他建物	試掘	無			
170	平井町	1168.52	- 79.20 ~ 79.60	包蔵地外	公	宅地造成	試掘	無			
171	高岡町	5.73	6.20	No.26	公	水道	既往の調査履歴	H20.09	(無)		
172	桑原四丁目	1337.1	35.80	No.85	民	住宅	試掘	無			
173	枝松四丁目	2.00	31.40	No.82	公	水道	既往の調査履歴	H29.10	(無)		
174	枝松四丁目	353.58	31.40	No.82	民	住宅	既往の調査履歴	H29.11	(無)		
175	道後湯月町	1732.1	66.00	No.58	民	その他建物	既往の調査履歴	H28.07	(有)		
176	小坂四丁目	1338.47	- 27.20 ~ 27.60	No.113	民	その他建物	試掘	有	聖火 柱穴 自然石用通路	青銅土器	
177	東方町	380.56	54.70	No.143	民	住宅	試掘	無	○	青銅土器・土師器	
178	平井町	132.26	- 57.40 ~ 58.30	No.152	民	住宅	既往の調査履歴	H30.10	(有)		
179	祝谷二丁目	226.67	39.90	No.56	民	住宅	試掘	無			
180	北斎院町	152.80	- 8.90 ~ 9.10	No.156	民	住宅	既往の調査履歴	H29.21.3	(無)		
181	北斎院町	152.34	- 8.90 ~ 9.10	No.156	民	住宅	既往の調査履歴	H29.21.3	(無)		
182	西長戸町・ 安城寺町	82.61	- 8.90 ~ 9.20	No.154	公	水道	既往の調査履歴	H29.22.0 H30.1.0 H30.1.1 H30.2.0	(無) (無) — —		
183	煙寺三丁目	333.11	45.00	No.87	民	住宅	試掘	無			
184	別府町	279.86	8.70	No.30	民	宅地造成	試掘	有	○ 柱穴	青銅土器・瓦等	
185	南江戸二丁目	484.20	13.80	No.37	民	その他建物	試掘	無			
186	西石井六丁目	104.33	21.30	No.119	民	その他建物	既往の調査履歴	H20.2.11	(無)		
187	御幸二丁目	247.93	21.80	No.46	民	住宅	試掘	無			
188	北久米町	30.50	- 31.90	No.126-1	公	水道	既往の調査履歴	H29.02.9	(有) (有)		
189	鷹子町	437.89	42.10	No.128	民	宅地造成	既往の調査履歴	H21.0.6	(無)		
190	祝谷二丁目	423.12	35.20	No.57	民	住宅	試掘	無	○ 土	青銅土器・瓦等 土器等	
191	小坂三丁目	1314.00	27.30	No.110	民	宅地造成	試掘	有	○ 土	青銅土器・土器等	
192	北斎院町	276.05	9.60	No.156	民	その他建物	試掘	無			
193	古川北三丁目	99.09	16.00	No.225	民	住宅	試掘	無			
194	北久米町	2547.00	- 31.70 ~ 31.90	No.126-1	民	その他建物	試掘	無			

## 松山市埋蔵文化財調査関係資料

## 令和元年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(6)

No.	所在地	面積 (m <sup>2</sup> )	標高 (m)	包蔵地 番号	申込者	工事の目的	調査方法	遺跡 有無	包含層○ 遺構名	出土遺物	備考
195	宋住町 南久米町	228.90	~ 39.50 ~ 40.20	No.127	公	水道	試掘 現状調査	— —	遺土 H21.190 H21.191 H21.192 H21.213 H21.222 H21.223 H21.228		
196	西石井六丁目	236.05	21.30	No.119	民	宅地造成	現状の調査復原	H20.253 (無)			
197	衣山二丁目	238.39	27.67	No.20	民	住宅	現状の調査復原	H21.361 (有)			
198	道後町二丁目	97.78	35.80	No.68	民	宅地造成	試掘	無	○	弥生土器・土師器	
199	山越一丁目	267.54	17.80	No.160	民	住宅	試掘	有	○ 土坑	弥生土器・土師器	
200	梅柳二丁目	275.60	42.80	No.81	民	住宅	現状の調査復原	H18.180 (有)			
201	谷町	367.00	17.80	No.41	民	宅地造成	試掘	有	○	弥生土器・鐵色器	
202	東野一丁目	538.00	46.10	No.81	民	宅地造成	試掘	無	○	土師器	
203	朝美二丁目	230.03	19.60	No.34	民	住宅	現状の調査復原	H20.112 (無)			
204	南久米町	181.42	37.40	No.127	民	住宅	試掘	無			
205	東方町	710.00	55.30	No.143	民	その他建物	試掘	無			
206	安城寺町	130.26	~ 3.30 ~ 3.70	No.12	民	住宅	現状の調査復原	H21.011 (有)			
207	北斎院町	134.98	11.60	No.31	民	住宅	試掘	無			
208	久万ノ台	257.85	16.50	No.167	民	住宅	試掘	有	土坑・溝 柱穴	弥生土器	
209	西石井六丁目	275.07	21.40	No.119	民	宅地造成	試掘	無			
210	鷹子町	242.35	41.70	No.128	民	住宅	試掘	無			
211	東野五丁目	1054.00	~ 62.00 ~ 63.50	No.79	民	宅地造成	試掘	有	○ 溝	弥生土器・鐵色器 土師器	
212	姫原二丁目	166.99	19.80	No.168	民	住宅	試掘	無			
213	東野五丁目	144.65	55.00	No.79	民	住宅	試掘	無			
214	宋住町	163.88	39.00	No.127	民	住宅	試掘	有	柱穴	弥生土器	
215	小坂五丁目	140.14	~ 22.80 ~ 23.20	No.111	民	住宅	現状の調査復原	H20.063 (無)			
216	姫原一丁目	234.16	37.80	No.45	民	住宅	現状の調査復原	H20.364 (有)			姫原追跡 3次調査 (令和2年度)
217	桜谷二丁目	2.83	35.20	No.57	公	水道	現状の調査復原	H20.130 (無)			
218	南久米町	368.01	37.30	No.127	民	住宅	現状の調査復原	H21.400 (有)			
219	桜谷五丁目	671.00	~ 47.90 ~ 48.40	No.55	民	宅地造成	現状の調査復原	H21.054 (有)			桜谷大地・田 道路9次調査 (令和2年度)
220	北斎院町	201.26	~ 8.90 ~ 9.10	No.156	民	住宅	現状の調査復原	H20.213 (無)			
221	岩崎町二丁目	1076.77	36.50	No.224	民	宅地造成	試掘	無	○	鐵色器・土師器	

表2 令和元年度 松山市埋蔵文化財本格調査一覧

調査番号	道路名	所在地	時代	主な遺構・遺物等	本格対象面積(m <sup>2</sup> )	調査目的	調査期間
6 5 2	岩崎通跡2次調査	松山市若崎町二丁目634番1の一部	弥生	唐・小穴 弥生土器	14285	R1.5.7～R1.6.19	緊急
6 5 3	久米才井行通跡8次調査	松山市南久米町492番3の一部	弥生～中世	唐・土坑・柱穴 绳文土器、弥生土器・土器器、石器	97.34	R1.7.16～R1.8.17	緊急
6 5 4	東田原人反地道路5次調査	松山市南東田原町818番1、818番2	中世	水田・溝・柱穴 弥生土器・土師器、須器、瓦器、 輸入陶器(白磁・青磁)、木製品、種子	124.22	R1.7.16～R1.9.13	緊急
6 5 5	道後駄久道跡3次調査	松山市道後駄久1165番6の一部	弥生～近世	唐・自然泥路・柱穴 绳文土器、弥生土器、瓦器、石器	182.74	R1.9.2～R1.10.11	緊急
6 5 6	戎山内田川通跡	松山市若衣山二丁目497番・498番・500番、 504番1の各一部及び504番1先	古墳～中世	弥生・土坑・溝・小穴 弥生土器・土師器、須器	277.61	R1.9.3～R1.10.4	緊急
6 5 7	下郷坂折通跡1次調査 (A区)	松山市下郷坂乙114番2・乙114番21、 乙115番2の各一部	古墳	横穴式石室 須器・食器・装飾品	232.00	R1.10.15～R2.1.3	緊急
6 5 8	下郷坂折通跡1次調査 (B区)	古墳	豊岡式石室 須器		R1.11.1～R1.12.26	緊急 (雨期)	
6 5 9	松山城二之丸跡22次調査	松山市城之内10、12、無番地の各一部(史跡内)	近世	石垣・溝跡・柱穴 廻遊器	約40	R1.11.25～R1.12.26	史料整備 (雨期)
6 6 0	東田原人反地道路6次調査 の各一部	松山市東田原町635番1、635番1、664番1、664番5 の各一部	古墳～中世	根立柱跡物、溝・土坑・須器等、瓦器、 須器、瓦器、木製品、種子	2088.00	R2.2.3～R2.7.31	緊急
6 6 1	南高井一丁地道路1次調査	松山市南高井町1009番1の一部	古墳～弥生	土坑・小穴 弥生土器、石器	160.00	R 2.2.13～R 2.3.13	緊急

松山市埋蔵文化財調査関係資料



図1 令和元年度 松山市埋蔵文化財本格調査位置図

III 令和元年度  
出土物整理・保存処理事業

## 令和元年度 出土物整理・保存処理事業

### 1. 出土物整理

当センターでは、近年実施された発掘調査の整理作業と並行して、過去の調査に関する資料の再整理を行っている。

報告書作成に向けて作業を進めている発掘調査の出土品については、必要に応じて注記・接合・復元作業を拡充した上で、実測作業と写真撮影を行っている。報告書が刊行された遺跡の出土品については、掲載順に配列したうえで当センター収蔵庫と別棟の松山市文化財情報館のいずれかに収納するほか、胸部の小片等については市内北吉田町の収蔵庫にて保管している。また、重要遺物については、温湿度管理がなされ、自動消火システムが設置されているセンターの特別収蔵庫にて厳重に保管している。いずれの収蔵場所においても収蔵台帳を作成し、資料調査の依頼等に迅速に対応できる体制をとっている。なお、遺構・遺物の実測図・作業日誌・写真のネガ・ポジフィルム等は、センターの所定の場所に保管しつつ、必要に応じて再整理を実施することによって、適切な管理を実施している。

#### (1) 遺物洗浄・注記・接合・復元作業

石膏による土器の復元作業は、報告書掲載写真の撮影と展示目的に加え、遺物の補強のために行う場合もある。近年は、過去に復元済みの遺物について、経年劣化による破損箇所の修復を行うこともある。

表1 遺物接合・復元作業一覧

(1)

遺跡No.	遺跡	点数	天籍数	調査年度	刊行物	備考
113	東山衛が森古墳	1		昭和53年	松山市文化財調査報告書 第15集	
116	鶴ヶ崎遺跡	1		昭和55年	松山市文化財調査報告書 第116集	
122	斎院茶臼山古墳	1		昭和57年	松山市文化財調査報告書 第16集	
133	来住魔寺跡5次調査	1		昭和62年	松山市文化財調査報告書 第111集	
159	大瀬遺跡	1		昭和62年	松山市文化財調査報告書 第77集	
160	高月山古墳	1		昭和62年	松山市文化財調査報告書 第19集	
166	福音小学校構内遺跡	2		平成元年	松山市文化財調査報告書 第91集	
172	御産所椎現山遺跡	1		平成元年	松山市文化財調査報告書 第160集	
197	南江戸蘭目遺跡2次調査	1		平成2年	松山市文化財調査報告書 第22集	
229	古照遺跡8次調査	1		平成4年	松山市文化財調査報告書 第53集	
273	古照遺跡11次調査	5		平成6年	松山市文化財調査報告書 第47集	
281	瀬戸風呂遺跡	1		平成7年	松山市文化財調査報告書 第69集	
384	五条遺跡	1		平成8年	松山市文化財調査報告書 第103集	
403	久米高畠遺跡55次調査	1	18	平成14年	松山市文化財調査報告書 第199集	国庫補助

## 遺物接合・復元作業一覧

(2)

遺跡 No.	遺 跡	点 数	天 箱 数	調査年度	刊 行 物	備 考
531	松山城三之丸跡 13 次調査	266	23	平成 21 年	松山市文化財調査報告書 第 197 集	国庫補助
543	松山城三之丸跡 15 次調査			平成 22 年		
581	船ヶ谷遺跡 5 次調査	1		平成 26 年	松山市文化財調査報告書 第 192 集	
596	南江戸上沖遺跡 1 次調査		18	平成 27 年	松山市埋蔵文化財調査年報 28	
602	松山城三之丸跡 18 次調査	4		平成 27 年	松山市埋蔵文化財調査年報 28	国庫補助
622	大地ヶ田遺跡 6 次調査		20	平成 28 年	松山市埋蔵文化財調査年報 29	
637	別府遺跡 2 次調査	1		平成 29 年	松山市埋蔵文化財調査年報 30	
640	別府遺跡 3 次調査		6	平成 29 年	松山市埋蔵文化財調査年報 30	
643	鶴塚古墳		8	平成 29 年	松山市埋蔵文化財調査年報 31	
644	持田本村遺跡 2 次調査	1		平成 30 年	松山市埋蔵文化財調査年報 31	
654	東垣生八反地遺跡 5 次調査	1		令和元年	松山市文化財調査報告書 第 198 集	
657	下難波腰折遺跡 1 次調査		9	令和元年	松山市埋蔵文化財調査年報 32	
661	南高井一丁地遺跡	1		令和元年	松山市埋蔵文化財調査年報 32	
*	試掘 H31-154 壱原一丁目	1		平成 31 年	松山市埋蔵文化財調査年報 32	
*	鷹子立ち合い(試掘)		5	平成 31 年	松山市埋蔵文化財調査年報 32	
*	寄贈品	2		*	松山市埋蔵文化財調査年報 31	
*	松壇古照遺跡	4		*	愛媛県埋蔵文化財センター展示用	

## (2) 遺物実測・整理・収蔵・図面整理作業

出土品は報告書刊行計画にしたがって分類し、必要なものについて実測図の作成やトレース作業を行っている。近年はデジタルトレースに完全に移行している。遺構測量図等に関しても同様である。

以下、作業を実施した遺跡について概要を記す。

## 表 2 遺物実測・整理・収蔵・図面整理作業一覧

(1)

遺跡 No.	遺 跡	報 告 書 名	備 考
531	松山城三之丸跡 13 次調査	「松山城三之丸跡 13・15 次調査」	平成 30 年度刊行 松山市文化財調査報告書 第 197 集
543	松山城三之丸跡 15 次調査		
*	『郷土歴史学習書籍編集』	「発掘松山の至宝」	令和元年度発行
654	東垣生八反地遺跡 5 次調査	「東垣生八反地遺跡 5 次調査」 「松山外應状線開達跡調査報告書」	令和元年度刊行 松山市文化財調査報告書 第 198 集
403	久米高畠遺跡 55 次調査	「久米高畠遺跡 55 次・56 次調査」	令和元年度刊行 松山市文化財調査報告書 第 199 集
406	久米高畠遺跡 56 次調査		

## 出土物整理

**遺物実測・整理・収蔵・図面整理作業一覧**

(2)

遺跡 No.	遺 跡	報 告 書 名	備 考
637	別府遺跡 2 次調査		
640	別府遺跡 3 次調査	「別府遺跡 2・3・4 次調査」	令和 2 年度刊行予定
648	別府遺跡 4 次調査		
342	五郎兵衛谷 7 号墳	「五郎兵衛谷 7 号墳」	令和 2 年度刊行予定
596	南江戸上沖遺跡 1 次調査	「南江戸上沖遺跡 1 次・2 次調査」	令和 2 年度刊行予定
607	南江戸上沖遺跡 2 次調査		
*	平成 13 年度以降三之丸跡及び周辺で実施した全遺跡	「史跡松山城跡」保存整備に伴う埋蔵文化財確認調査総括報告書	令和 2 年度刊行予定

### (3) 遺物写真撮影・現像・整理作業

令和元年度に報告書を刊行した遺跡について、掲載遺物の写真撮影、黑白フィルムの現像と焼き付け、組版を行った。また、過去の調査のネガの整理、台帳作成のほか、リバーサルフィルムの再収納を実施することによって収納スペースの確保に努めた。なお、これらの作業のうち、過去に国からの補助を受けて発掘調査を行った遺跡の整理の際には、国庫補助を受けて実施したものもある。

遺跡と遺物の写真撮影に関しては、文化庁の基準に従って、原則としてフィルムカメラによることとしているが、教育普及活動の記録写真や試掘調査の工程写真等について、近年は DX フォーマット機ないしコンパクトカメラを用いたデジタル撮影を行っている。平成 25 年度以降、遺跡における遺構の撮影に際しても FX フォーマット機 1 台を導入し、大判・中判のフィルムカメラを補う試みも始めている。なお、所蔵写真の提供依頼に対しては、当財團が松山市から受諾している指定管理業務の一環として対応している。そのほとんどについてデータ化するなどして要望に応じた対応を行っている。

令和元年度に写真関係の作業を実施した遺跡や遺物は、以下の刊行物に掲載している。

**表 3 遺物写真・現像・整理作業一覧**

報告書 No.	報 告 書 名	所収遺跡数	備 考
*	「発掘松山の至宝」		令和元年度発行
年報 32	「松山市埋蔵文化財調査年報 32」	8	令和 2 年度刊行
第 200 集	「別府遺跡 2・3・4 次調査」	3	令和 2 年度刊行
第 ** 集	「南江戸上沖遺跡 1 次・2 次調査」	2	令和 2 年度刊行予定
第 *** 集	「五郎兵衛谷 7 号墳」	1	令和 2 年度刊行予定
	「史跡松山城跡」保存整備に伴う埋蔵文化財確認調査総括報告書	平成 13 年度以降三之丸跡及び周辺で実施した全遺跡	令和 2 年度刊行予定（国庫補助）

## 2. 出土物整理・試掘調査出土遺物

### (1) はじめに

ここでは、今年度の試掘調査で出土した遺物と、過去の試掘調査で出土した遺物について順次報告を行なう。今年度は桑原一丁目と南久米町の2件から出土した遺物の報告を行なう。

#### 1) 桑原一丁目 (H31-154)

##### ①立地・環境

調査地は、松山平野東部の石手川左岸の桑原地区に位置する。周辺の遺跡には、桑原高井遺跡2・3次調査、桑原稻葉遺跡、東本遺跡4～10次調査、桑原遺跡があり、弥生時代の集落関連遺跡が多数確認されている地域である。また、調査では約22,000年～25,000年前に噴出・降下したAT火山灰と約6,300年前に噴出・降下した鬼界アカホヤ火山灰が広範囲に確認されている。

##### ②調査経過

トレンチ7本を設定し、重機を使用して掘削を行った。遺物はT1トレンチ土坑内より壺棺1基、柱穴8基を検出し、第4層からは砥石が出土した。

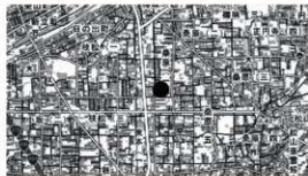


図1 調査地位置図

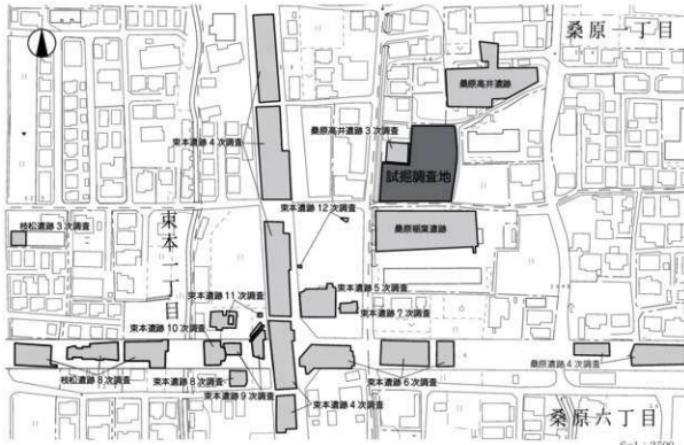


図2 調査地及び周辺遺跡位置図

## 出土物整理

### ③壺棺1

掘り方の平面形態は楕円形で、検出規模は長径74cm、短径54cm、深さ41cmを測る。断面形態は逆台形状である。埋土は黒褐色土 [7.5YR 3/1] である。土器内の埋土は上層が黒褐色土 [7.5YR 3/1]、下層が褐灰色粘質土 [7.5YR 4/1] である。壺棺内からは壺棺の蓋（鉢）が出土した。骨や副葬品は出土していない。

### ④柱穴

SPは8基検出した。検出規模は、径14cm～37cm、深さ4cm～16cmを測り、埋土はSP1～3が褐灰色土 [7.5YR 4/1]、SP4～8は黒褐色土 [7.5YR 3/1] である。SP1より弥生土器の小片が出土した。壺棺上部の4層より砾石が出土した。今回は、壺棺、蓋、砾石を掲載する。

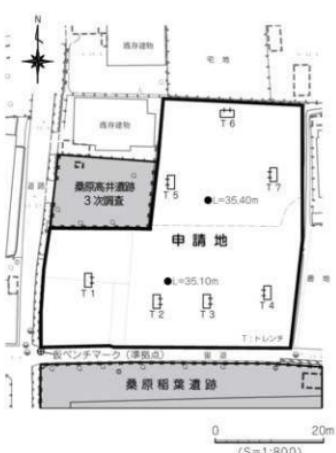


図3 テンチ位置図

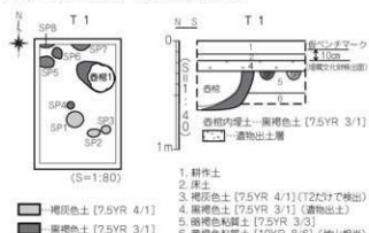


図4 T1テンチ測量図 図5 T1テンチ柱状土層図

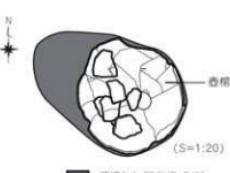


図6 壺棺1測量図



写真1 壺棺出土状況①(西より)



写真2 壺棺出土状況②(西より)

試掘調査 桑原一丁目 (H31-154)

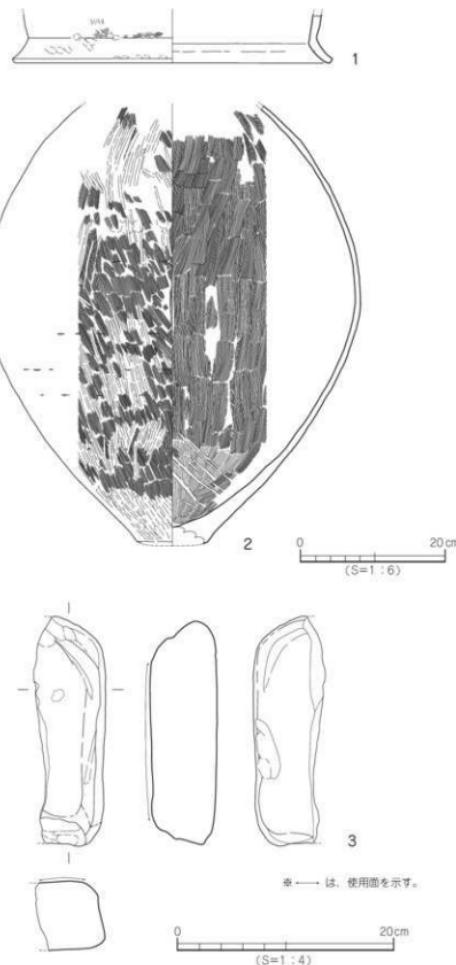


図7 出土遺物実測図

## 出土物整理

**出土遺物** 1は壺棺の蓋。鉢の転用品。短く外反する口縁部は厚みを持ち、端部はナデにより僅かに窪む。2は壺棺。底部はわずかに丸みを持ち厚い。胴部は鶴卵型で胴部中央で最大径を測る。3は砥石。第4層出土。外面に煤が付着しており、カマド石に転用か。

**時期** 出土遺物の壺棺の形態から弥生時代後期。



写真3 出土遺物（蓋・壺棺・砥石）

表1 桑原一丁目試掘出土遺物観察表（土製品）

番号	種類 器種	法量 (cm)	形態・施文	調 整		色調 (外面) (内面)	胎 土 焼 成	備考	図版
				外 面	内 面				
1	弥生 蓋 (鉢)	口径 (43.2) 残高 67	鉢の転用品。短く外反する口縁部は厚みを持ち、端部はナデにより僅かに窪む。	ハケ ナデ	マメツ	にぶい褐色 にぶい褐色	石 (1 ~ 2) 長 (1 ~ 6) ○		写真3
2	弥生 壺棺	底径 (9.8) 残高 (60.5)	底部はわずかに丸みを持ち厚い。胴部は鶴卵型で胴部中央で最大径を測る。	ハケ (10~12本/cm) →ミガキ ナデ	ハケ (3~6本/cm) →一部ナデ	黄褐色 にぶい黄褐色	石・長 (1 ~ 4) ○		写真3

表2 桑原一丁目試掘出土遺物観察表（石製品）

番号	器 種	残 存	材 質	法 量				備考	図版
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重 さ (g)		
3	砥石 →カマド石 (煤付着)			20.8	6.1	7.3	1,400	第4層出土。煤 が付着してお り、カマド石 に転用か。	写真3

試掘調査 南久米 (H30-60)

2) 南久米 (H30-60)

①立地・環境

調査地は、松山平野南西部の「史跡久米官衙遺跡群」の北に位置する。周辺の調査では、北野遺跡1次・2次調査があり、弥生時代～中世にかけての遺構・遺物が多数検出されている。

②調査経過

トレンチ5本を設定し重機を使用して掘削を行った。T2トレンチの第3層褐色土内より、土師器の壺3点、火鉢1点がほぼ完形に近い状態で出土した。遺物周辺の精査を行ったが明確な遺構の存在は確認できなかった。

**出土遺物** 1は火鉢。法量は口径14.8cm、壺部高3.5cm、足高1.5cm測る。底部の三カ所に三角形の脚を貼り付ける。口縁部外面上部に、刺突文と竹管文を組み合わせた花弁状の施文を巡らす。2～4は土師器の壺。完形品である。2・3は底部の切り離しは回転糸切り、4はヘラ切りである。

**所 見** 遺物が完形品で、4点がまとめて出土していることから、第3層中に墓か祭祀遺構が存在したと考えられる。

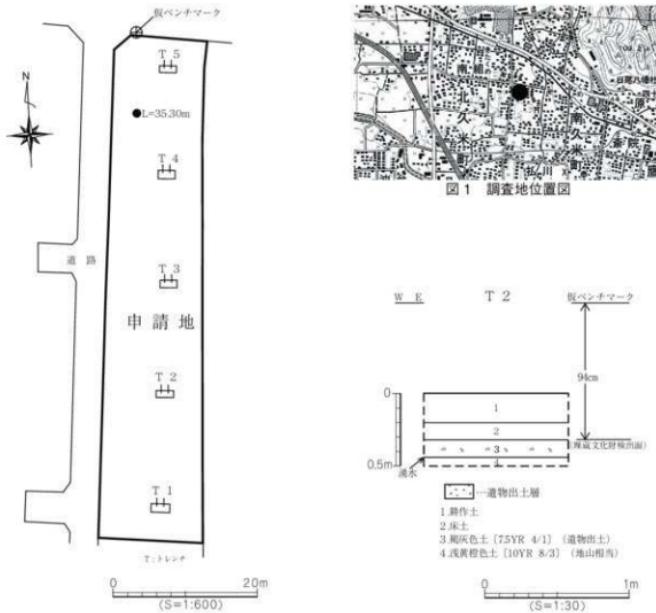


図2 トレンチ位置図

図3 T2 トレンチ柱状土層図

出土物整理

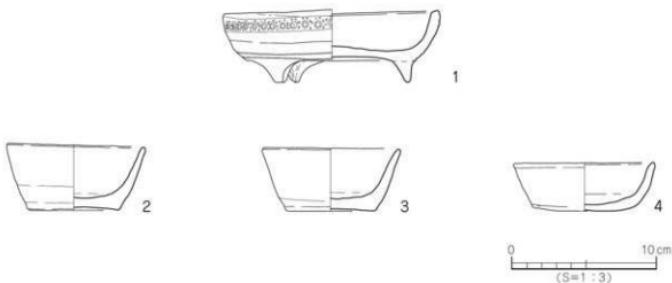


図4 出土遺物実測図



写真1 出土遺物

表3 南久米試掘出土遺物観察表（土製品）

番号	種類 器種	法量 (cm)	形態・施文	調 整		色調 (外面) (内面)	胎 土 焼成	備考	図版
				外 面	内 面				
1	土器器 火鉢	口径 14.8 底径 5.0	底部の三カ所に三角形状の脚を貼り付ける。口縁部外面上部に、刺突文と竹管文を組み合わせた花弁状の施文を施す。	回転ナデ 回転ヘラケズリ	回転ナデ	にぶい橙色 淡褐色	長(1) 砂 ○		写真1
2	土器器 壺	口径 9.4 底径 6.1 高さ 4.6	完形品。底部の切り離しは回転糸切	回転ナデ	回転ナデ	灰白色 浅黃褐色	石・長(1～2) 赤色粒 密 ○		写真1
3	土器器 壺	口径 9.3 底径 6.0 高さ 4.4	完形品。底部の切り離しは回転糸切	回転ナデ	回転ナデ	灰白色 浅黃褐色	石・長(1～2) 赤色粒 密 ○		写真1
4	土器器 壺	口径 9.5 底径 7.1 高さ 3.4	完形品。底部の切り離しはヘラ切り。	回転ナデ	回転ナデ	にぶい黄褐色 にぶい黃褐色	長(1) 赤色粒 密 ○		写真1

### 3. 出土物整理・工事立会調査出土遺物

#### (1) 工事立会調査遺物整理作業

ここでは、文化財保護法第93条の届出に対する愛媛県教育委員会の指示に基づいて行った工事立会について報告する。

表1 工事立会調査遺物整理一覧表

調査番号	種別	調査年度	所 在 地	縦出遺構	出土遺物	備 考
1 H31 - 17	工事立会	令和元年度	鷹子町 584番1・587番1	堅穴建物跡・掘立柱建物跡・土坑・溝・柱穴	弥生土器・土師器・須恵器	
1 H31 - 69						

#### (2) 鷹子町立会調査（H31-17・69）

所在地 松山市鷹子町 584 番 1・587 番 1

期 間 令和元年 7 月 8 日・9 日

令和 2 年 1 月 24 日（3 日間）

原 因 宅地造成・共同住宅の建築

担 当 松山市教育委員会文化財課 山内 英樹

新原 佑典

松山市埋蔵文化財センター 小笠原 善治

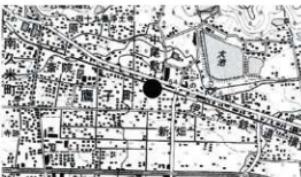


図1 調査地位置図

**概要** 今回、擁壁施工および浄化槽設置に伴う掘削に併せて立会調査を行い、堅穴建物跡（SB）、土坑（SK）、溝（SD）、および柱穴（SP）を検出した。以下にその概要を示す。

南側擁壁部で確認された堅穴建物跡（SB1）からは、出土遺物に弥生時代中期後葉の壺・壺が一定量出土している。また、近くの溝（SD3）からは古墳時代後期の須恵器が出土しており、複数時期の遺構が認められる。

さらに浄化槽施工部分で見つかった柱穴列（SP1～3）は柱間の距離がほぼ 1 間（180cm）幅で、ほぼ東西軸に並ぶものである。平面形は不整形な方形を呈し、底面には石が置かれ、柱痕らしき窪みも認められた。柱列が南側に広がらないことから、掘立柱建物は北側に展開するものと思われる。

上記の調査結果から、本調査地では弥生時代から古墳時代・古代にかけ、連続した遺構の展開を窺い知ることができた。これは周辺の調査結果（鷹子新烟遺跡 1～4 次調査）とも共通し、久米地域の遺跡の展開を知る上で重要なデータを提供するものと思われる。(山内)



写真1 南側擁壁部の遺構検出状況（東より）



写真2 浄化槽部の遺構検出状況（南西より）

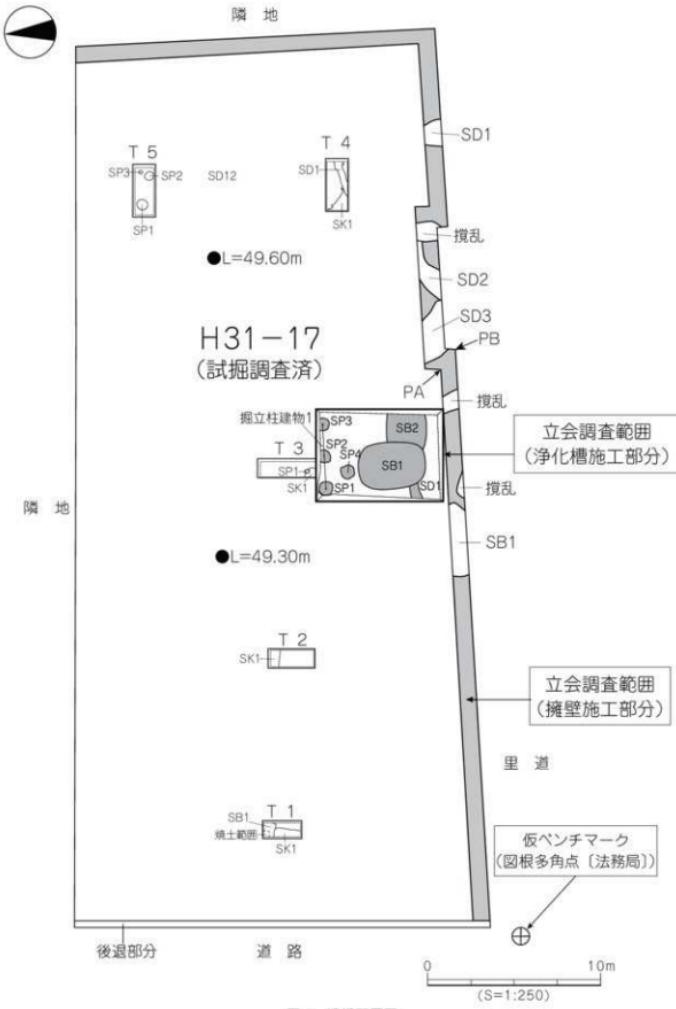


図2 造構配置図

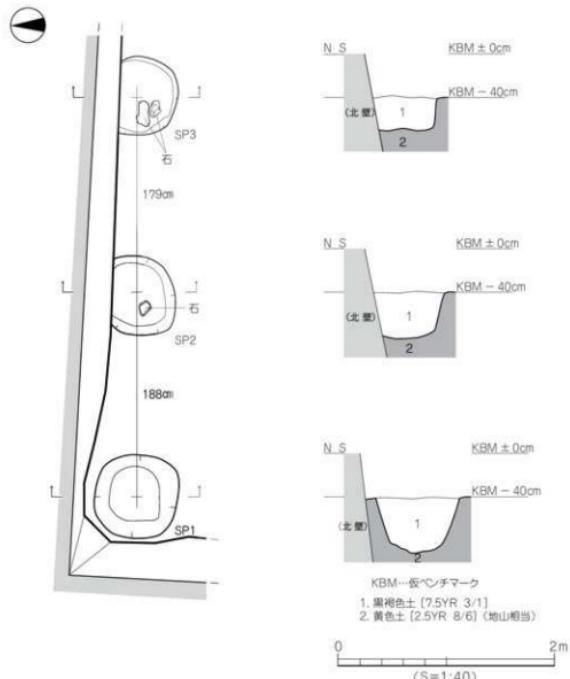


図3 挖立柱建物1(浄化槽施工部分)測量図



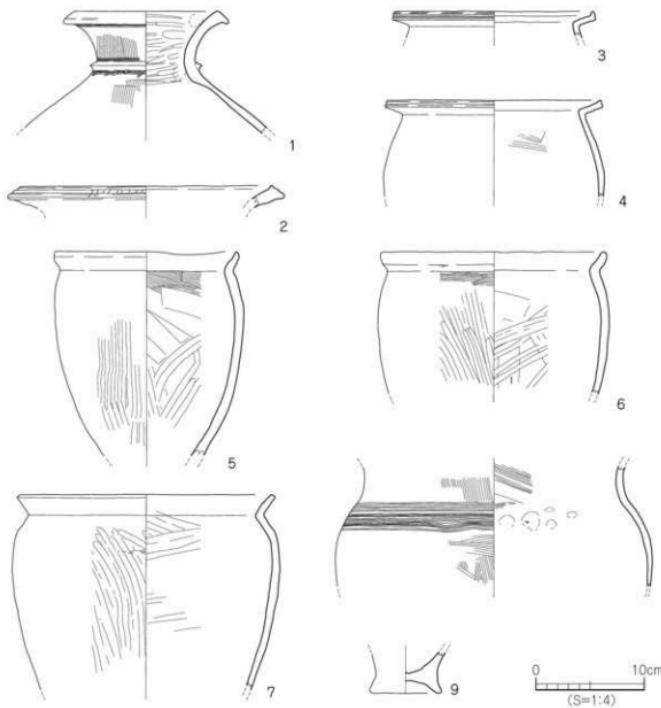


図4 SB1(南側掩壁部)出土遺物実測図

表2 SB1出土遺物観察表

番号	器種	法量(cm)	形態・施文	調 整		色 調 (外 面) (内 面)	胎 土 組 成	備考
				外 面	内 面			
1	亞	口径 残高 10.2	頭部に新面三角形の凸帯文あり。	ハケ ナデ	ミガキ ナデ	橙色 橙色	石・長(1~3) ○	
2	亞	口径 残高 10.0	口縁外面上に短目・四瓣文。	ナデ	ナデ	にふい・橙色 にふい・橙色	石・長(1~3) ○	
3	要	口径 残高 18.1	口縁外面上に四瓣文。	ナデ	ナデ	橙色 橙色	6・長(1~3) ○	金芸母あり
4	要	口径 残高 8.8	口縁部が短く屈曲。四瓣文。	ミガキ ナデ	ミガキ ナデ	橙色 橙色	石・長(1~4) ○	金芸母あり
5	要	口径 残高 16.6	口縁部が短く内湾する。	ナデ	ハケ ナデ	にふい・赤褐色 にふい・赤褐色	石・長(1~3) ○	
6	要	口径 残高 13.0	口縁部が短く内湾する。	ミガキ ナデ	ミガキ ナデ	赤褐色 黄褐色	6・長(1~7) ○	
7	要	口径 残高 17.7	口縫部が「く」の字に屈曲。	ミガキ ナデ	ミガキ ナデ	橙色 橙色	石・長(1~3) ○	
8	要	残高 11.0	肩部に多条の凹縫文あり。	ハケ ナデ	ハケ ナデ	橙色 にふい・橙色	石・長(1~5) ○	西南四国系?
9	要	底径 残高 6.1 3.7	底面は上げた。	ナデ	ナデ	明赤褐色 にふい・橙色	石・長(1~4) ○	

## 4. 出土物整理・三島神社古墳出土埴輪

### (1) はじめに

三島神社古墳は、松山市桑原にかつて所在していた墳長 45.2 m の前方後円墳である。昭和 46(1971) 年に発掘調査が実施され、埋葬主体である右片袖式の横穴式石室をはじめ、馬具などの各種副葬品が出土し、前方部前面には埴輪列が残るなど、古墳時代後期の有力首長墳として知られている。

今回、発掘調査から約 50 年が経過し、発掘調査報告書（森はか 1972）に掲載された埴輪資料についても、令和元年度特別展「えっ？ まつやまに前方後円墳？」開催に伴う資料再整理および同時期の埴輪との比較検討により新たな知見が得られたことから、以下にその成果を報告する。

### (2) 墓輪資料の紹介

#### 1) 出土状況と個体分類

発掘調査時には、原位置で出土したのは前方部前面のみであったが、出土自体はほぼ墳丘全域で認められる。原位置の面を観察すると、その大半は円筒埴輪とされており、報告時に朝顔形埴輪と確認されているのは僅か 3 個体である。今回、資料の再整理を行ったところ、口縁部が大きく外反する確実な朝顔形埴輪と特定できたものは 1 個体（No.28）のみであった。

これは、現地に残る個体が基底部を中心としたもので、朝顔形埴輪と積極的に評価できる属性（口縁部～肩部）が見つかりにくいという要因が影響していると考えられる。

#### 2) 出土埴輪の報告

##### ① 円筒埴輪

基本的な形状としては、完形品から類推すると（ア）突帯 4 条 5 段構成、（イ）2 段目（基底部上）と 4 段目に直交して 2 方向の円形スカシ孔を穿つ、（ウ）器高は概ね 50cm 前後、が共通しており、外面には明確なハケ目が残らず、板状工具によるナデ調整を全面に施している。

また、最下段突帯は指による器壁への連続的な貼付が顕著で、いわゆる「断続ナデ技法 B」（中島・鐘方 1992）が確認されるが、その他の突帯は横方向の指ナデにより平滑にされた、断面三角形の突帯（「断続ナデ技法 A」）である。つまり、本古墳埴輪の突帯貼付方法には、この断続ナデを採用していることが明らかである（山内 2001）。ただし、最下段突帯に「断続ナデ技法 B」を残さない個体（No.25）がごく少量ではあるが存在する点も見逃せない事象である。

##### ② 朝顔形埴輪

復元可能な個体は 1 個体（No.28）である。形状の特徴としては、（ア）大きく外反する口縁部、（イ）二重口縁を表現させるための 1 条突帯、（ウ）括れ部にも同様の突帯貼付、（エ）肩部は張りを持たず綿やかに内傾する、が挙げられよう。

また、基底部付近の個体については、前述のとおり、現状では朝顔形埴輪と断定できる根拠に欠けるが、基底部端が大きく潰れた個体については、「基底部倒立調整」（山内 2003・2008・2018）を施していない可能性が高く、円筒埴輪の完形品（No.9 を除く）に認められる基底部の板・指オサエ（ナデ）とは大きく異なることから、No.26・27 は朝顔形埴輪の可能性を指摘しておきたい。

### (3) 出土埴輪と松山平野の後期前方後円墳

本古墳出土の埴輪資料については、高い規格性と「断続ナデ技法B」や外面板ナデなど製作手法上の諸特徴を再確認できた。最後に、松山平野における後期前方後円墳の埴輪資料と比較検討を行いながら、同平野の後期首長墳について少し触れておく。

松山平野では、古墳時代後期前葉（6世紀前半）に30～60m級の中・大型前方後円墳が出現し、主に平野東部（久米地域周辺）に集中する様子がみてとれる。この後期前方後円墳の密集度は愛媛県内のみならず、四国にエリアを広げても特異な状況といえよう。

以前は、この状況を一地域内での首長墳系譜と捉え、築造時期の「時間差」として理解されていたが、今回の三島神社古墳をはじめ、同時期の前方後円墳（二つ塚古墳・播磨塚天神山古墳・鶴塚古墳・波賀部神社古墳など）を比較すると、「断続ナデ技法B」を採用する埴輪（二つ塚古墳）、埴輪の大型化（播磨塚天神山古墳・二つ塚古墳）、「石見型埴輪」の採用（鶴塚古墳）など、あまり時間幅を持たない中（TK 47～MT 15型式併行？）で面的に前方後円墳が築造されたものと推察される。つまり、この特異な前方後円墳の展開は、特定首長の系譜・系列的なものではなく、一定の距離と緊張関係を保った「複数首長層の同時代的な造墓活動」と現状では捉えておきたい。

### (4) 最後に

今回の三島神社古墳の埴輪資料が示す情報は、単に「断続ナデ技法B」と高い規格性のみならず、同時期の首長墳との緩やかな共通項や、6世紀中葉以降の古墳との明確な差異、さらには瀬戸内海を媒介として九州～近畿にかけての埴輪が示す情報伝播など、非常に膨大である。松山平野の基準資料である同古墳について、引き続き再整理に基づく検討が必要であろう。

なお、今回の報告にあたり栗田茂敏氏・丹生谷道代氏には資料提供をはじめ、多大なる御協力を賜りました。末筆ながら感謝申し上げます。

また、今回の報告の際、新たに遺物の実測とトレースを行いました。

（山内英樹）

#### 【参考文献・報告書】

- 相原浩二・山内英樹 2018 「鶴塚古墳」「松山市埋蔵文化財調査年報30」、松山市教育委員会・  
（公財）松山市文化・スポーツ振興財团埋蔵文化財センター
- 中島和彦・鐘方正樹 1992 「菅原丘遺跡埴輪窯跡群をめぐる諸問題」「奈良市埋蔵文化財調査センター紀要1991」
- 森光晴はか 1972 「三島神社古墳」 松山市教育委員会
- 山内英樹 2001 「愛媛県出土埴輪の基礎的研究（2）－特徴的な形態・技法を有する埴輪について－」  
『紀要愛媛』第2号（財）愛媛県埋蔵文化財調査センター
- 山内英樹 2003 「円筒埴輪製作工程における「基底部調整」「埴輪－円筒埴輪製作技法の観察・認識・分析－」」  
第52回埋蔵文化財研究集会
- 山内英樹 2008 「伊予の埴輪編年」「紀要愛媛』第8号、(財)愛媛県埋蔵文化財調査センター
- 山内英樹 2018 「円筒埴輪「基底部調整」再考」「埴輪論叢」第8号、埴輪検討会
- 山之内志郎 2008 「北久米遺跡4次調査」「北久米遺跡6次調査」「松山市埋蔵文化財調査年報19」  
松山市教育委員会・(財)松山市生涯学習振興財團埋蔵文化財センター
- 吉岡和哉 2001 「播磨塚天神山古墳」(財)松山市生涯学習振興財團埋蔵文化財センター

三島神社古墳出土埴輪

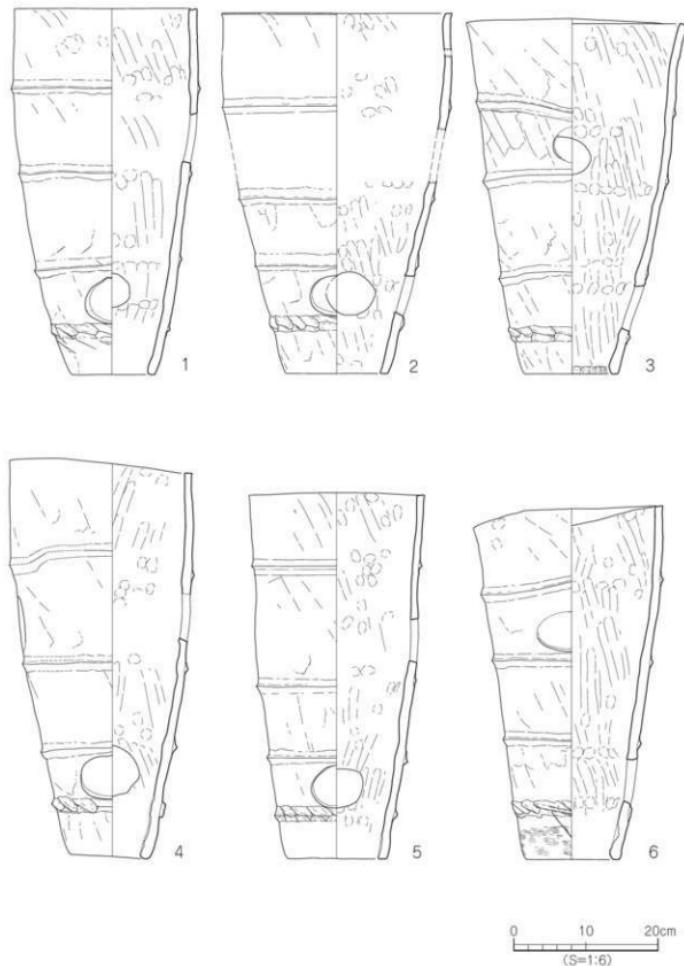


図1 三島神社古墳出土埴輪実測図(1)

出土物整理

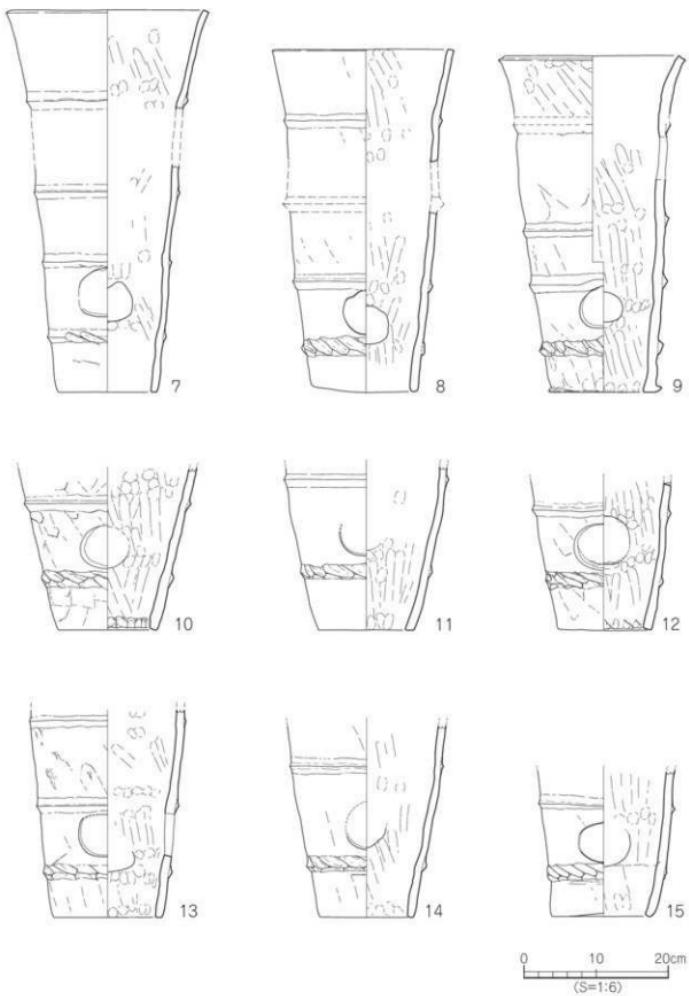


図2 三島神社古墳出土埴輪実測図 (2)

三島神社古墳出土埴輪

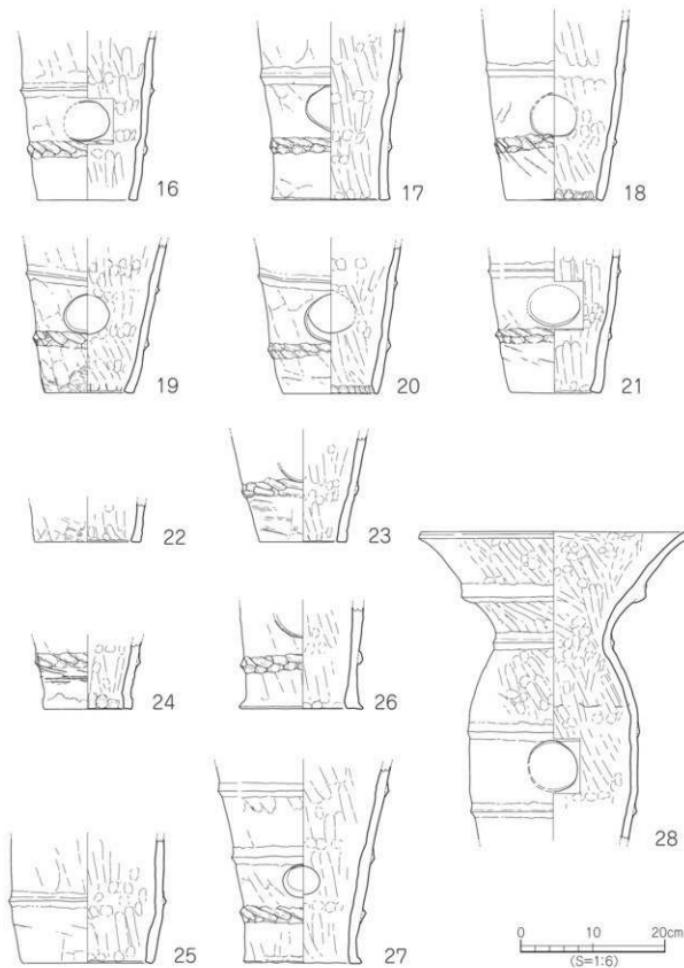


図3 三島神社古墳出土埴輪実測図(3)

## 出土物整理

表1 出土埴輪観察表

番号	器種	法量 (cm)	形態・族文	調整		色調	胎土 焼成	備考	(1) 報告書 No.
				外面	内面				
1	円筒	口径 (25.2) 器高 50.5 底径 11.4	基底部から直線的に開く。 口縁部はやや内傾。	板ナデ 指ナデ オサエ	茶褐色 灰褐色	長 (1~2) 良好	円形スカシ 基底部外面に板オサエ痕 突帯4条5段構成	19	
2	円筒	口径 (31.6) 器高 (49.7) 底径 (14.0)	基底部から直線的に開く。 口縁部はやや内傾。	板ナデ 指ナデ オサエ	淡灰茶褐色 淡灰茶褐色	石・長 (1~3) 良好	円形スカシ 突帯4条5段構成	-	
3	円筒	口径 (31.6) 器高 48.3~49.0 底径 12.8	基底部から内湾味に広がる 心	板ナデ 指ナデ オサエ	茶褐色 茶褐色	石・長 (1~3) 金雲母 良好	2~4段目に円形スカシ 突帯4条5段構成	18	
4	円筒	口径 (25.1) 器高 53.2~55.3 底径 11.6~12.4	基底部から直線的に開く。 口縁部はやや内湾。	板ナデ 指ナデ オサエ	茶褐色 茶褐色	石・長 (1~2) 金雲母 良好	円形スカシ 基底部外面に横ハケ? 突帯4条5段構成	-	
5	円筒	口径 (24.2) 器高 50.5 底径 13.6	基底部から直線的に開く。	板ナデ 指ナデ オサエ	茶褐色 灰茶褐色	長 (1~2) 良好	円形スカシ 突帯4条5段構成	9	
6	円筒	口径 26.5~27.0 器高 46.1~48.8 底径 12.8~13.2	基底部から直線的に開く。 口縁部はやや内湾。	板ナデ 指ナデ オサエ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長 (1~3) 良好	円形スカシ 基底部外面に横ハケ? 突帯4条5段構成	11	
7	円筒	口径 (26.6) 器高 (52.7) 底径 13.6	基底部から直線的に開く。 口縁部がやや外反する。	板ナデ 指ナデ オサエ	茶褐色 茶褐色	石・長 (1~3) 良好	円形スカシ 最下段突帯は断続ナデ A 突帯4条5段構成	23	
8	円筒	口径 (23.6) 器高 (47.3) 底径 14.0~14.6	基底部から直線的に開く。	板ナデ 指ナデ オサエ	明茶褐色 明茶褐色	石・長 (1~3) やや歛	円形スカシ 突帯4条5段構成	-	
9	円筒	口径 (24.0) 器高 (46.5) 底径 14.4~15.5	基底部から直線的に開く。 口縁部がやや外反する。	板ナデ 指ナデ オサエ	淡灰褐色(裏) 淡灰褐色	長 (1~2) 良好 (部分的に須毛質)	円形スカシ 基底部外端が潰れる	10	
10	円筒	底径 (13.6) 残高 22.4	基底部から直線的に大きく 開く。	板ナデ ハケ?	茶褐色 茶褐色	石・長 (1~3) 金雲母 良好	円形スカシ	1	
11	円筒	底径 11.6~13.6 残高 22.4	基底部から直線的に開く。	板ナデ?	茶褐色 茶褐色	長 (1~2) 良好	円形スカシ	-	
12	円筒	底径 12.8~13.7 残高 20.6	基底部から直線的に開く。	板ナデ 指ナデ オサエ	茶褐色 茶褐色	石・長 (1~3) 良好	円形スカシ	3	
13	円筒	底径 (14.8) 残高 28.6	基底部から直立気味。	板ナデ 指ナデ オサエ	暗茶褐色 暗茶褐色	石・長 (1~2) 良好	円形スカシ 基底部外面に板オサエ痕	8	
14	円筒	底径 12.6~13.6 残高 26.3	基底部から直線的に開く。	板ナデ 指ナデ オサエ?	明茶褐色 明茶褐色	石・長 (1~2) 良好	円形スカシ	13	
15	円筒	底径 13.5~14.4 残高 20.1	基底部から直立気味。	板ナデ 指ナデ オサエ	明黄褐色 明黄褐色	石・長 (1~3) やや歛	円形スカシ 基部外面に横板ナデ	7	
16	円筒	底径 (13.6) 残高 22.5	基底部から直立気味。	板ナデ 指ナデ オサエ	茶褐色 茶褐色	石・長 (1~3) 良好	円形スカシ 基底部下半にオサエ痕	22	
17	円筒	底径 (16.4) 残高 23.8	基底部から直立気味。	板ナデ 指ナデ オサエ	明褐色 黃褐色	石・長 (1~2) 良好	円形スカシ	2	
18	円筒	底径 13.2 残高 25.0	基底部から直線的に開く。	板ナデ (オサエ)	茶褐色 茶褐色	石・長 (1~4) 金雲母 良好	円形スカシ 突帯の上に斜め板ナデ	24	

三島神社古墳出土埴輪

出土埴輪観察表

(2)

番号	器種	法量 (cm)	形態・施文	調整		色調	施土 焼成	備考	報告書 No.
				外面	内面				
19	円筒	底径 118~124 残高 205	基底部から直線的に聞く。 底端部が尖り気味。	板ナデ	指ナデ オサエ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~3) 良好	円形スカシ 基底部外面に板オサエ痕	4
20	円筒	底径 130~150 残高 203	基底部から直線的に聞く。 底端部が尖り気味。	板ナデ	指ナデ オサエ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~4) 良好	円形スカシ 基部外面に横板ナデ	14
21	円筒	底径 124 残高 191	基底部から直線的に聞く。	板ナデ	指ナデ オサエ	淡褐色 淡褐色	石・長(1~4) 良好	円形スカシ 基部外面に斜め板ナデ	6
22	円筒	底径 (142) 残高 53	直線的に立ち上がる。	板ナデ	指ナデ オサエ	淡黄褐色 淡黄褐色	石(~1) 良好	円形スカシ 突帯の上に斜め板ナデ	-
23	円筒	底径 (118) 残高 146	基底部から直線的に聞く。	板ナデ	指ナデ オサエ	淡黄褐色 淡黄褐色	石・長(1~2) やや軟	円形スカシ 突帯の上に斜め板ナデ	12
24	円筒	底径 (120) 残高 93	小さめの基底部。荒い仕上がり。	板ナデ	指ナデ オサエ	淡褐色 淡褐色	石・長(1~2) 良好	円形スカシ 突帯の上に斜め板ナデ	16
25	円筒	底径 (180) 残高 170	大形の基底部。端部や内傾。	板ナデ	指ナデ オサエ	茶褐色 茶褐色	石・長(1~5) 良好	円形スカシ 突帯の上に斜め板ナデ	-
26	円筒	底径 154~177 残高 140	底端部外縁が大きく潰れる。	板ナデ	指ナデ オサエ	淡茶褐色 淡茶褐色	石・長(1~2) 良好	円形スカシ 突帯の上に斜め板ナデ	15
27	円筒	底径 148~160 残高 271	基底部から直線的に聞く。 底端部外縁が大きく潰れる。	板ナデ	指ナデ オサエ	淡黄褐色 黄褐色	長(1~3) 良好	円形スカシ 基底部倒立調整なし	25
28	朝顔	口径 (36.6) 残高 425	肩部は大きく張らず内傾。 口縁部は直線的に広がる。	板ナデ ハケ?	指ナデ オサエ	黄白色 黄白色	長(1~3) 良好	円形スカシ 口縁部は指ナデ顯著	21



写真 1 三島神社古墳出土埴輪

表2 松山の主要中・後期古墳編年表

石室 名	石室 形	墓室 幅員 (m)	墓室 高 (m)	蓋板 材 (片)	蓋板 材 (片)	松山平野東部 松山平野中央部 松山平野西部	松山平野東部 松山平野中央部 松山平野西部	松山平野東部 松山平野中央部 松山平野西部
T-216	IV	11						
T-228	II-1							
T-223	II-1							
T-42	(2)							
M-15	V	12~2						
T-10	(2)							
T-43	(2)							
T-229	II-3							
(500m)								
T-224	II-1							
T-225	II-1							
T-226	II-1							
T-227	II-1							
T-228	II-1							
T-229	II-1							
(600m)								

資料元トーナメントの古墳は4古代編に跨る

## 5. 保存処理

### 1. 保存処理の概要

保存処理室では主に木製品（PEG含浸処理）、金属製品（減圧樹脂含浸）の保存処理を行っており、必要に応じて現場に出向き、遺構・遺物の取り上げ、土層の剥ぎ取り作業も行っている。

**金属製遺物**：保存処理は基本的に当センターで行なうが、特殊な資料やX線撮影は外部委託している。今年度は、委託していない。

**木製・植物性遺物**：保存処理は当センターで行なうが、重要な資料や自然科学分析は外部委託している。今年度は、委託していない。

**動物遺骸体**：洗浄や保護処理は当センターで行い、人骨の鑑定、獣種同定、保存処理は外部委託している。今年度は、委託していない。

**追加資料の掲載**：平成30年度に松山市教育委員会文化財課により、NPO法人人類学研究機構に鑑定を委託した、三島神社古墳と朝日ヶ丘二丁目立会調査の人骨鑑定結果を、松山市文化財調査報告書第1集『三島神社古墳』と『松山市文化財調査年報29』出土物整理・保存処理事業（P41）の追加資料としてP67～78に掲載する。

### 2. 保存処理実務

#### (1) 木製品の保存処理

PEG（ポリエチレングリコール）含浸処理を行っている。このPEG含浸法は、木製品中の水分をPEGに置き換える方法で、20%の水溶液に木製品を浸し、漸次、濃度を高めていく最終段階では100%濃度のPEG溶液をしみこませることになる。この処理は1～15年位を要する。令和元年度は372点の処理が完了した。以下遺跡名・点数を表1に記す。

表1 令和元年度 木製品保存処理遺跡名一覧

No	遺跡名	点数	作業工程	刊行物
222	古照遺跡7次調査	5	処理・収納済	松山市文化財調査報告書 第38集
591	恵原新張遺跡1次調査	2	処理・収納済	松山市文化財調査報告書 第194集
598	余戸柳井田遺跡2次調査	1	処理・収納済	松山市文化財調査報告書 第194集
600	余戸柳井田遺跡3次調査	9	処理・収納済	松山市文化財調査報告書 第196集
601	土居窪遺跡4次調査	1	処理・収納済	松山市埋蔵文化財調査年報28
604	南吉田南代遺跡調査	32	処理・収納済	松山市文化財調査報告書 第196集
605	余戸中ノ孝遺跡4次調査	4	処理・収納済	松山市文化財調査報告書 第194集
607	南江戸上沖遺跡2次調査	3	処理・収納済	松山市埋蔵文化財調査年報29
608	朝美辻遺跡3次調査	17	処理・収納済	松山市文化財調査報告書 第195集
612	東垣生八反地遺跡調査	47	処理・収納済	松山市文化財調査報告書 第196集
619	余戸柳井田遺跡6次調査	81	処理・収納済	松山市文化財調査報告書 第196集
623	東垣生八反地遺跡4次調査	61	処理・収納済	松山市文化財調査報告書 第196集
627	祝谷大地ヶ田遺跡7次調査	96	処理・収納済	松山市埋蔵文化財調査年報29
27-180	立会 善応寺	6	処理・収納済	
28-115	試掘 小坂4丁目	7	処理・収納済	

## 保存処理

### (2) 金属製品の保存処理

前処理（脱水・脱塩・安定化処理）を行い、順次クリーニング（付着しているゴミ・土壌・サビ等の除去）、減圧樹脂含浸を行っている。また、処理の終了した遺物は、収納システム（三菱ガス科学・RPシステム）により収納後、特別収蔵庫に保管している。以下、処理を行った点数を表2に記す。

表2 令和元年度 金属製品保存処理遺跡名一覧

No	遺跡名	点数	作業工程	刊行物
564	祝谷大地ヶ田遺跡4次調査	80	クリーニング中	松山市埋蔵文化財調査年報26

### (3) 動物遺骸体の保存処理

人骨、獣骨とも大部分のものが、土とともに出土した状態で搬入される。処理室ではこの余分な土を、竹べら・竹串・針先・ピンセット・刷毛などを用いて骨を取り出し、クリーニングを行っている。

### (4) 遺構・遺物の取り上げ作業

発掘調査で検出される遺物は腐食し、脆弱化しているためそのまま取り上げることが困難なものがある。また、ほとんどの調査の場合、発掘した遺構を現場で保存できない。このような場合に遺構・遺物の取り上げを行う。遺物が小さい場合は簡易な方法で行い（骨を土ごと取り上げること、年報11、保存処理事業I-3参照）、遺物が大きく重量が増す場合は発泡ウレタン樹脂を用いて対象物全体を固めて取り上げる（年報X、保存処理事業I-3参照）。この発泡ウレタン樹脂での梱包は從来使用していた石膏やコンクリートでの梱包より軽く仕上がり、搬出、運搬の作業が軽減される。室内に搬入した後、時間をかけて精査することによって、発掘期間中に屋外で調査する以上の成果を期待できることも多い。

### (5) 土層の剥ぎ取り転写

転写面にエポキシ系樹脂を塗り、樹脂の補強のためガーゼなどで裏打ちを行い、樹脂が硬化後転写面より剥ぎ取る。剥ぎ取った土層は、パネル仕上げにして展示、保管する。この土層の剥ぎ取りは、発掘後も室内で実物をあらゆる角度から精査できる効果的な記録保存法となる。

### (6) 令和元年度調査出土遺物一覧（保存処理等必要遺物）

令和元年度に保存処理等必要遺物が出土した遺跡を表3に記す。

表3 令和元年度 調査出土金属製・木製・動植物遺体一覧

No	遺跡名	種類	遺物内容	数量
657	下難波腰折遺跡1次調査A区 腰折1号～3号墳	金属製遺物	脊・斧・鎌・鏡・耳環他	88点
—	道後今市出土	金属製遺物	平形鋼劍	2口
—	北条ふるさと館（引き上げ遺物）	金属製遺物	刀・鏡・耳環他	142点
—	庄 天神山	金属製遺物	備蓄錢	22点

【参考文献】奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター『埋蔵文化財ニュース』16・24・28・31

## 6. 保存処理・三島神社古墳出土の人骨

松下真実\*・松下孝幸\*\*

【キーワード】：愛媛県、古墳時代、遊離歯、保存不良

## はじめに

愛媛県松山市畠寺町 269 番地に所在した三島神社古墳の発掘調査が、三島神社の移転と土地造成に伴い 1971(昭和 46) 年におこなわれた。この発掘調査によつて歯が出土し、松山市埋蔵文化財センターに保管されてゐた。本古墳は墳丘構造上から前方後円墳と推測され、現存していた墳丘面積は 380m<sup>2</sup>、原形墳丘面積は 593.5m<sup>2</sup> と想定されている。また、内部主体は横穴式石室である。

愛媛県から出土した古墳人骨のうち筆者らが調査や研究に携わったものは、今治市相の谷古墳群(松下・他 1995)、二の谷 2 号墳(松下、2000)、馬島長山 1 号墳、島越 1 号墳、古谷大山谷古墳(松下・他、2013)のほかに松山市の宮前川北斎院遺跡(松下、1998a)、客谷古墳群(松下、2006a)、三味縮山古墳(松下・他、2014)、瀬戸風跡遺跡、東山鶩が森古墳群(松下・他、2017)、久方ノ台 1 号墳、古照遺跡、鶴が跡遺跡(松下・他、2018)、久米タニチ山 1 号墳、天山 2 号墳、伊予市の猪の塚古墳(松下、2006b) から出土した人骨があるが、報告例は少なく、愛媛県の古墳人の全体像を把握するまでには至っていないのが現状である。

残存していたのは遊離歯のみであったが、人類学的観察をおこなつたので、その結果を報告しておきたい。

## 資料

1971(昭和 46) 年の発掘調査で出土した遊離歯は、報告書(三島神社古墳、1972)によれば、玄室内に残存していた「環状連綴のガラス小玉のすぐ近くから」、「歯牙が 1 個出土した」とあり、「しかし、人骨片はその残片すら確認することはできなかつた」とある。保管されていた遊離歯は 2 本であつた。

本古墳は、考古学的所見から古墳時代後期(6 世紀中葉)に築造されたと推定されている。本古墳から検出されたのは成人の 1 体分の歯牙(2 本)のみで、性別・年齢は不明である(表 1、2)。参考までに表 3 に年齢区分を示した。

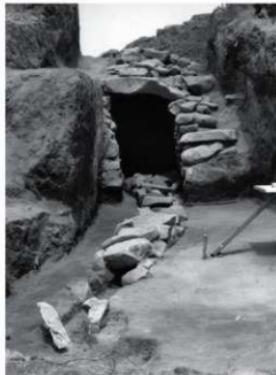


写真 1 三島神社古墳葬道口

保存処理

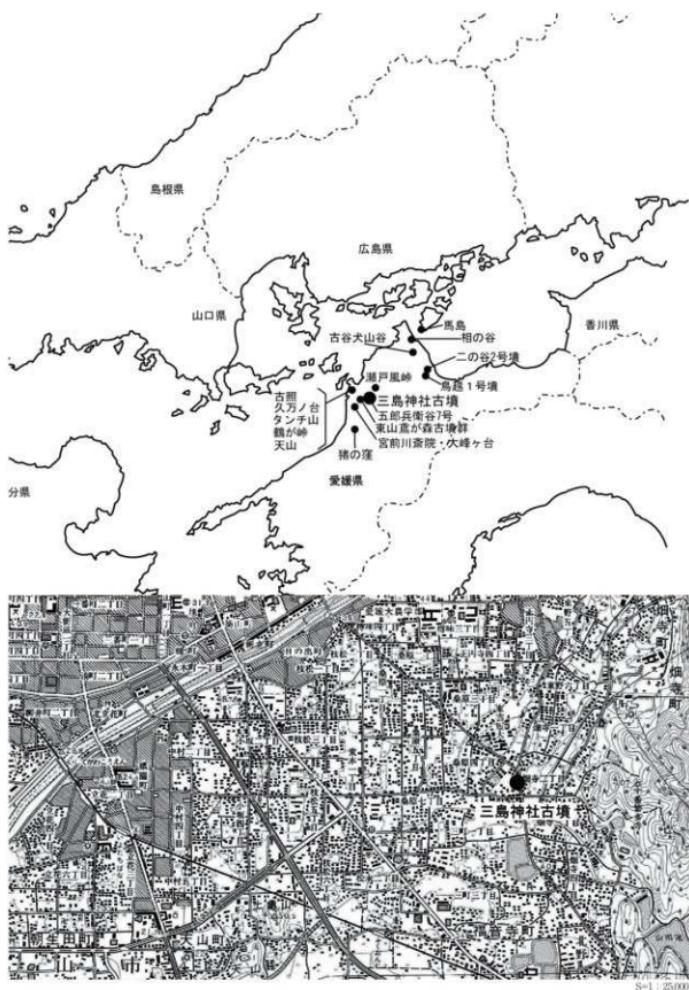


図1. 遺跡の位置図  
(Fig.1 Location of the Mishimajinja tumulus, Matsuyama City, Ehime Prefecture)

## 三島神社古墳出土人骨

表1 資料数 (Table 1. Number of materials)

成 人			幼 小 児	合 計
男 性	女 性	不 明		
0	0	1	0	1

表2 出土人骨一覧 (Table 2. List of skeletons)

人骨番号	性別	年齢	備考
三島神社古墳人骨	不明	不明	遊離歯2点

表3 年齢区分 (Table 3. Division of age)

年齢区分	年	齢
未成人	乳児	1歳未満
	幼児	1歳～5歳 (第一大臼歯萌出直前まで)
	小児	6歳～15歳 (第一大臼歯萌出から第二大臼歯根完成まで)
	成年	16歳～20歳 (蝶後頭軟骨結合癒合まで)
成人	壯年	21歳～39歳 (40歳未満)
	熟年	40歳～59歳 (60歳未満)
	老年	60歳以上

注) 成年という用語については土井ヶ浜遺跡第14次発掘調査報告書(1996)を参照されたい。

### 所 見

#### 三島神社古墳人骨(性別・年齢不明)

残存していたのは遊離歯2本のみであった。保存状態が悪く、1本は歯種不明である。

#### 1. 歯

遊離歯が残存していた。残存歯のうち歯種を同定できたものを歯式で示すと、次のとおりである。

				<span style="font-size: small;">[ / : 不明 ]</span>
				<span style="font-size: small;">[ / : 不明 ]</span>

(1: 中切歯、2:側切歯、3:犬歯、4:第一小白歯、5:第二小白歯、6:第一大臼歯、7:第二大臼歯、8:第三大臼歯)

咬耗度は、欠損部分があるため明確ではないが、残存部分は Broca の1度 (咬耗がエナメル質のみ) である。歯の咬合形式は不明である。

#### 2. 性別・年齢

遊離歯が2本しか残存していないので、性別、年齢とも不明である。

## 要 約

愛媛県松山市畠寺町 269 番地に所在する三島神社古墳の発掘調査が、三島神社の移転と土地造成に伴い 1971（昭和 46）年におこなわれ、玄室から歯が検出された。保存状態は著しく悪かったが、人類学的観察をおこない、以下の結果を得た。

1. 取り上げられていたのは遊離歯 2 本である。
2. この遊離歯は、考古学的所見から、古墳時代後期（6 世紀中葉）に属すると推測されている。
3. 性別・年齢は不明である。

## ＜参考文献＞

1. 松下実真・他、2013：愛媛県今治市古谷大山谷古墳出土の古墳人骨。古谷大山谷古墳（埋蔵文化財発掘調査報告書第 175）：26-31.
2. 松下実真・他、2014：愛媛県松山市三味線山古墳出土人骨。三味線山古墳・船ヶ谷向山古墳（松山市文化財調査報告書 168）：80-91.
3. 松下実真・他、2017：東山鳩が森古墳群 2 次調査出土の古墳・近世人骨。松山市埋蔵文化財調査年報 29：61-72.
4. 松下実真・他、2018：愛媛県松山市鶴が岬遺跡出土の古墳人骨。松山市埋蔵文化財調査年報 30：59-68.
5. 松下実真・他、愛媛県松山市瀬戸風鈴出土の古墳人骨（投稿中）
6. 松下実真・他、愛媛県松山市東山鳩が森古墳群 1 次調査出土の古墳・近世人骨（投稿中）
7. 松下実真・他、愛媛県松山市久万ノ台 1 号墳出土の人骨（投稿中）
8. 松下実真・他、愛媛県松山市天山 2 号墳出土の人骨（投稿中）
9. 松下実真・他、愛媛県松山市古照遺跡出土の古墳人骨（投稿中）
10. 松下実真・他、愛媛県松山市久米タンチ山 1 号墳出土の古墳人骨（投稿中）
11. 松下孝幸・他、1998：愛媛県今治市相の谷古墳群出土の古墳時代人骨。相の谷古墳群杉谷支群埋蔵文化財発掘調査報告書（埋蔵文化財発掘調査報告書第 57 集）：41-54.
12. 松下孝幸、1998：愛媛県松山市宮前川北斎院遺跡出土の古墳時代人骨。斎院・古照・新松山空港道路建設に伴う埋蔵文化財調査報告書（遺物編）：525-531.
13. 松下孝幸、2000：愛媛県今治市二の谷 2 号墳出土の古墳時代人骨。旦遺跡・宮之前遺跡・長沢石打遺跡・長沢 1 号墳・長沢 6 号墳・二の谷 2 号墳・鉢又古墳群・郷桜井西塚古墳（一般国道 196 号今治バイパス埋蔵文化財調査報告書 IV）（埋蔵文化財発掘調査報告書第 87 集）：232-249.
14. 松下孝幸、2006a：松山市客谷古墳群出土の古墳人骨。大峰ヶ台道路Ⅲ（松山市文化財調査報告 110）：143-150.
15. 松下孝幸、2006b：猪の塙古墳人骨。伊予市の歴史文化、第 54 号：18-27.
16. 松下孝幸・他、愛媛県今治市島越 1 号墳出土の古墳人骨（投稿中）
17. 松山市教育委員会、1972：三島神社古墳

\* Masami MATSUSHITA、\*\* Takayuki MATSUSHITA

The Organization of Anthropological Research [特定非営利活動法人・人類学研究機構]

三島神社古墳出土人骨

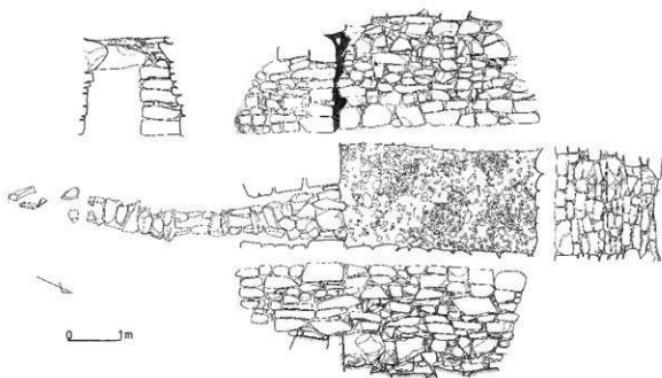


図2 石室内測量図



写真2 齒 (The teeth)

三島神社古墳出土 齒 (性別・年齢不明)  
(The teeth from the Mishima jinja tumulus, sex and age are unknown )

## 7. 保存処理・朝日ヶ丘二丁目立会調査(H28-20)出土の中世火葬骨

松下真実\*・松下孝幸\*\*

【キーワード】：愛媛県、中世人骨、茶毘遺構、火葬骨

### はじめに

2016(平成28)年におこなわれた、愛媛県松山市朝日ヶ丘二丁目1095番1、1096番における工事立会調査で茶毘遺構(SK2)が検出され、火葬骨が出土した。この遺構の平面プランは隅丸方形で、長辺1.06m、短辺0.84m、深さ30cmの大きさで、底面には炭化物と焼土を含む土が堆積しておりその上部には人頭大の石材が平坦面を上にして並べられており、埋土中には炭化物や土師器小片に混じり、人骨と思われる骨片が多く出土したという。さらにこの遺構の性格については、①多量の焼土や炭化物に加え、石材自体に被熱が見られること、②人骨片の出土が明らかなことから、遺体の火葬を執り行つた茶毘遺構の可能性が極めて高いと結論づけられている(松山市埋蔵文化財調査年報29、2017)。

また、遺構の時期については、土師器坏の考古学的所見から、中世前半(13~14世紀)と推測されており、この時期の茶毘遺構としては初例といふ。

なお、この立会調査地点の南西約130mの地点での発掘調査で溝から大量の瓦が出土し、「朝美澤廃寺」の評価がなされており、またこの立会調査で、茶毘遺構の他に9~10世紀の溝・土坑と奈良時代の瓦が大量に出土していることから、本調査地点の範囲が埋蔵文化財包蔵地(松山市)「松山地区No.34朝美澤跡・朝美澤廃寺」として修正・指定されている。

本立会調査で検出された火葬骨はそれほど多くはないが、解剖学的および人類学的に精査したので、その結果を報告しておきたい。



写真1 調査区遠景

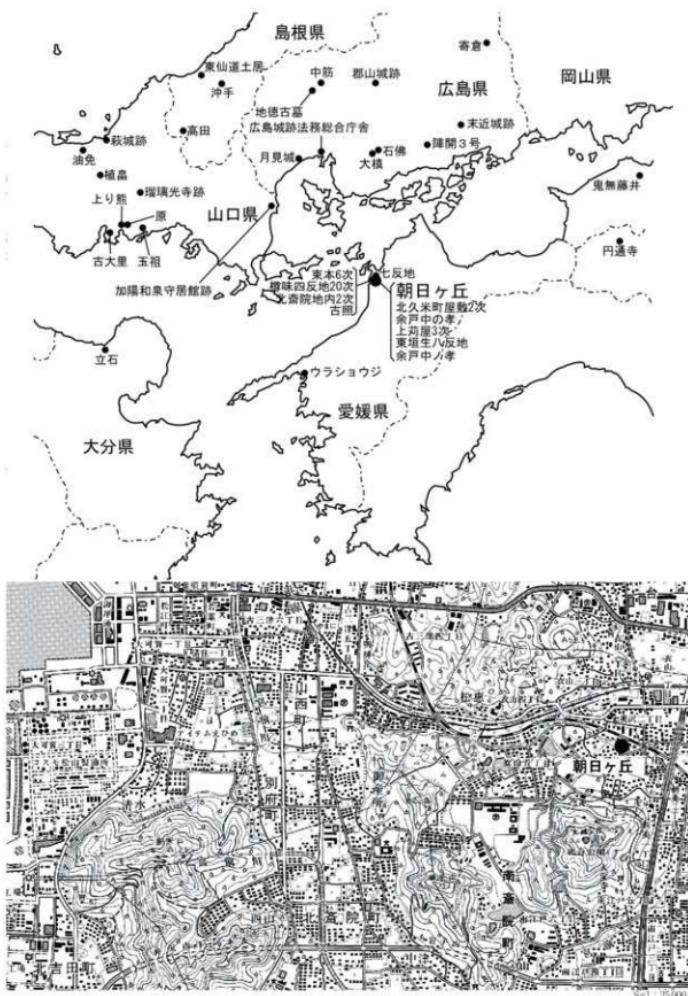
### 資料

本遺構から検出された人骨(SK2)は、解剖学的に精査したところ、1体分の火葬骨である。なお、この火葬骨の所属時期は、遺構に供伴した土師器坏の考古学的所見から、中世前半(13~14世紀)と推測されている。残存量が少なく、性別や年齢の推定が可能な部位が存在しなかったので、性別、年齢は不明であるが、参考までに年齢区分を表3に示した。

表1 資料数 (Table 1. Number of materials)

成 人		幼 小 儿	合 計	
男 性	女 性	不 明		
0	0	1	0	1

朝日ヶ丘二丁目立会調査（H28-20）出土の中世火葬骨



## 保存処理

表2 出土人骨一覧 (Table 2. List of skeletons)

人骨番号	性別	年齢	重量
SK 2	不明	不明	147g (火葬骨)

表3 年齢区分 (Table 3. Division of age)

年齢区分		年	齢
未成人	乳児	1歳未満	
	幼児	1歳～5歳	(第一大臼歯萌出直前まで)
	小児	6歳～15歳	(第一大臼歯萌出から第二大臼歯歯根完成まで)
	成年	16歳～20歳	(蝶後頭軟骨結合癒合まで)
成人	壮年	21歳～39歳	(40歳未満)
	熟年	40歳～59歳	(60歳未満)
	老年	60歳以上	

注) 成年という用語については土井ヶ浜遺跡第14次発掘調査報告書(1996)を参照されたい。

## 所 見

### SK 2(性別・年齢不明)

残存している人骨はすべて火葬骨片である。骨は焼成によって硬化している。骨の総重量は147gで、量は少なく、全身骨のごく一部に過ぎない。

#### 1. 頭蓋

##### (1) 脳頭蓋

右側頭頂骨後方と後頭骨、右側側頭骨のラムダ縫合周辺が残存していた。その他、頭蓋細片が残存していた。外後頭隆起や乳様突起の観察はできなかった。外耳道は左側の一部が観察できたが、骨腫は認められない。縫合は、ラムダ縫合の一部の内外両板が観察できた。外板は明瞭で、開離している。内板も開離しているが、外板ほど明瞭ではない。

##### (2) 面頭蓋

両側の眼窩上縁の一部と、左側前頭突起が残存しているに過ぎない。眼窩上縁にはやや隆起が見られる。

下顎骨は、右側の下顎頭のみが残存していた。歯は上下両顎とも残存していなかった。

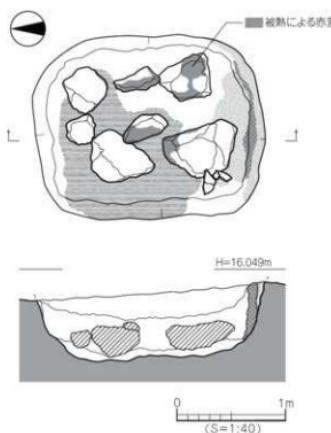


図2 SK2 測量図

## 2. 四肢骨

左側上腕骨と右側大腿骨の一部が残存しているに過ぎない。その他、四肢骨片が残存しているが、保存状態が悪く、骨種や部位の同定はできなかった。

### ①上腕骨

左側の骨体外側の一部が残存していた。保存状態は悪く、形質的特徴は不明であるが、三角筋粗面の一部の観察ができた。三角筋粗面の発達は良さそうである。計測はできなかった。

### ②大腿骨

右側の歬筋粗面の一部が残存していた。保存状態は悪く、形質的特徴は不明である。

## 3. 性別・年齢

性別・年齢とも不明であるが、観察できたラムダ縫合の一部では、内外両板が開離したことから、壮年の可能性が考えられる。

## 要 約

2016（平成 28）年におこなわれた、愛媛県松山市東朝日ヶ丘二丁目 1095 番 1、1096 番における工事立会調査で茶毘造構（SK2）が検出され、火葬骨が出土した。保存状態は悪かったが、人類学的観察をおこない、以下の結果を得た。

- 1基の茶毘造構（SK2）から1体分の火葬骨（一部）が出土した。
- この火葬骨は、考古学的所見から、中世前半（13～14世紀）の人骨と推測されている。
- この火葬骨の性別・年齢はともに不明である。
- 火葬骨の総重量は147gで、量は少ない。
- 火葬骨には焼成による亀裂や変形が見られることから、軟部組織がまだ残存した状態で焼成されたものと考えられる。
- 遺構の考古学的所見から、この場所で1体の遺体が火葬されたと思われる。遺構からは少量の火葬骨しか検出されなかったことから、火葬骨の大部分は拾骨されたようである。今回の調査で検出された火葬骨は拾骨の際に拾われず、その場に残った火葬骨と考えられる。

## ＜参考文献＞

1. 松下実真・他、2018：愛媛県松山市余戸中ノ孝遺跡3次調査出土の中世人骨。余戸中ノ孝遺跡3次・6次（一般国道6号線松山外環状道路空港線・一般県道久米恒生線建設に伴う埋蔵文化財調査報告書）：315-324。
2. 松下実真・他、2019：愛媛県松山市余戸中ノ孝出土の中世人骨。松山市埋蔵文化財調査年報31：63-81。
3. 松下実真・他、2019：愛媛県松山市東恒生八反地遺跡出土の中世人骨。松山市埋蔵文化財調査年報31：82-88。
4. 松下実真・他、愛媛県松山市北斎院地内遺跡2次調査地出土の人骨（投稿中）
5. 松下実真・他、愛媛県松山市東本遺跡6次調査地2区出土の中世人骨（投稿中）
6. 松下実真・他、愛媛県松山市北久米町屋敷遺跡2次調査地出土の中世火葬骨（投稿中）
7. 松下孝幸、1998：愛媛県松山市古照遺跡出土の中世人骨。斎院・古照新松山空港道路建設に伴う埋蔵文化財調査報告書（遺物編）：532-538。
8. 松下孝幸、1999：愛媛県八幡浜市ウラショウジ遺跡出土の中世人骨。愛媛県歴史博物館研究紀要第4号：96-123。

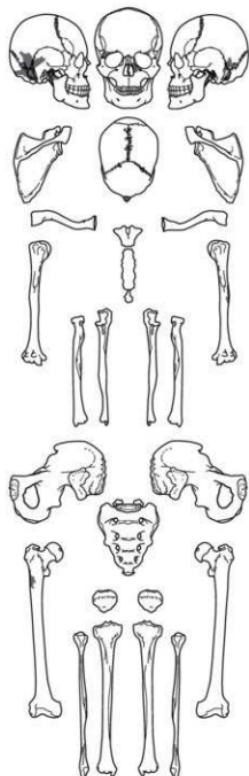
保存処理

9. 松下孝幸、2000：愛媛県松山市七反地遺跡出土の中世人骨。道ヶ谷古墳・池の奥遺跡・平田七反地遺跡（一般国道196号松山北条バイパス埋蔵文化財調査報告書Ⅱ）（埋蔵文化財発掘調査報告書第86集）：391-422。

10. 松山市教育委員会、2017：松山市埋蔵文化財調査年報 29：41-48。

\* Masami MATSUSHITA、\*\* Takayuki MATSUSHITA

The Organization of Anthropological Research [特定非営利活動法人・人類学研究機構]



朝日ヶ丘 SK2(性別・年齢不明)

図3 人骨の残存図(アミかけ部分)  
(Fig.2 Regions of preservation of the skeleton. Shaded areas are preserved.)

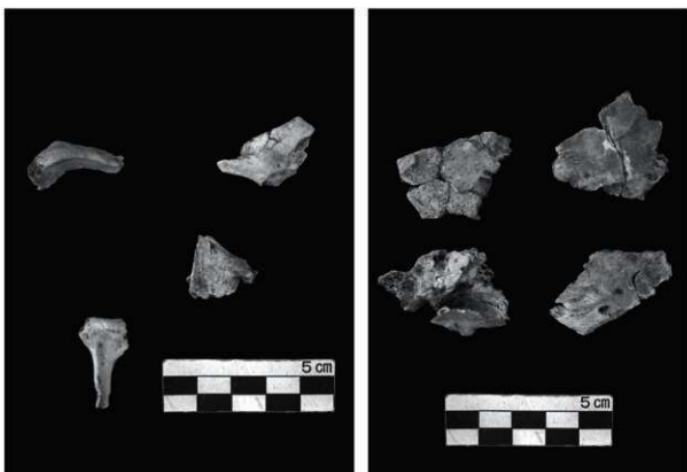


写真2 頭蓋 (The skull)



写真3 頭蓋 (The skull)

朝日ヶ丘 SK2(性別・年齢不明)  
( The skeleton SK2 from the Asahigaoka site, sex and age are unknown )

保存処理



写真4 上腕骨・大腿骨 (The humerus,The femur)



写真5 四肢骨 (The limb bones)

朝日ヶ丘 SK2(性別・年齢不明)  
( The skeleton SK2 from the Asahigaoka site, sex and age are unknown )

IV 令和元年度  
普 及 啓 發 事 業

## 令和元年度 普及啓発事業

当センターは、松山市内における遺跡の発掘調査を行うとともに、出土遺物や記録資料などを整理・保管している。発掘調査終了後は、隨時現地説明会を開催するとともに発掘調査報告書を刊行することにより、広く一般に公開している。

また、附属の考古館は、地域文化の発展・向上並びに調査研究活動の振興を図ることを目的として設置されたものであり、展示会・講演会・体験学習を開催するなど、市民一人ひとりの生涯学習を支援しながら、埋蔵文化財保護の普及啓発に努めている。令和元年度は下記の各種事業を実施した。

- |         |             |               |
|---------|-------------|---------------|
| 1. 展示活動 | 2. 教育普及活動   | 3. 収集・保管・育成活動 |
| 4. 出版活動 | 5. 資料の貸出・調査 |               |

埋蔵文化財センターに隣接して設置されている文化財情報館は、松山市内で出土した文化財資料を整理・保管し、その活用を図るとともに市民に開かれた歴史学習の場としての充実を図り、埋蔵文化財センター及び考古館と一緒に埋蔵文化財保護施設として有機的な活用を図ることを目的としている。

### 1. 展示活動

常設展示室は、「海を媒介とした文化交流の中継地点としての伊予文化の独自性と、そこに生きた人々の姿」を解明し、「見る」「聞く」「触れる」「考える」を展示の基本コンセプトとした立体的な展示を心がけている。展示品は、松山平野で出土した考古資料約600点である。

常設展示室に隣接した特別展示室では、5回の展示会・特別展を開催した。加えて、ロビー等でスポット展示を開催した。

なお、考古館は新たに展示ケースを設置し、鎌倉時代～江戸時代の遺跡について紹介するコーナーを作り、常設展示室をリニューアルオープンした（平成31年4月5日）。市民の方に史跡松山城跡など中世～近世の遺跡から出土している考古資料が常に見学できる環境をつくることで、松山市の歴史についてより詳しく伝えられるようになった。

#### （1）四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展「四国の風土と暮らし 海と人々1」

（表1-1、写真1・2）

この展示会は、四国内の埋蔵文化財センター5団体が合同で開催し、新たに令和元年度から4か年計画で実施している巡回展で、令和元年度は1年目にあたる。参加の5団体が発掘調査して出土した遺物を持ち寄り、今までに蓄積された情報を提供・交換することによって、観覧者の方々に埋蔵文化財の重要性を認識していただこうというものである。今年度は、海や川にまつわる縄文時代から弥生時代にかけての「四国の風土と暮らし」をテーマに展示し、松山市考古館からは津田中学校構内遺跡出土の石獅や釜ノ口遺跡出土のサザエ突きを展示・紹介した。展示会・講演会等の参加者は延べ6,344人であった。

#### （2）愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」

展示会「掘ったぞな松山2019」・「いにしへのえひめ」（表1-2、写真3・4）

この展示会は、前年度（平成30年度）松山市内や愛媛県内で発掘調査した遺跡とその出土品、作

## 普及啓発事業

成了した報告書の成果をいち早く市民に紹介することを通じて、松山・愛媛の古代史や埋蔵文化財への興味・関心を深める機会の提供を目的に、公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センターと当センターが連携して開催した。

松山市内の発掘調査成果の展示会「掘ったぞな松山2019」と、愛媛県内の発掘調査成果の展示会「いにしへのえひめ」を開催した。それぞれ展示会では約250点、約100点の出土品を展示し、期間中には発掘調査の詳しい説明をする報告会を計5回、専門研究者による講演会を1回実施した。展示会・講演会等の参加者は延べ4,423人であった。

### (3) 30周年記念特別展

前期展「えっ？まつやまに前方後円墳？」・後期展「中世・日々の暮らし」

(表1-3・4、写真6~11)

特別展は、考古館最大の事業であり、県内外の貴重な遺物を借用し、系統的に紹介するものである。今年度は、松山市立埋蔵文化財センター・松山市考古館の開館30周年を記念し、近年の発掘調査でその内容が明らかとなってきた松山の前方後円墳にスポットを当てた展示会と、同じく近年の発掘調査でその内容が明らかになりつつある中世の松山にスポットを当てた展示会を開催した。

前期展では、令和元年11月～令和2年1月に「えっ？まつやまに前方後円墳？」と題して、近年の発掘調査でその特徴が明らかとなってきた古墳時代後期の前方後円墳について展示紹介した。

後期展では、2月～3月に広島県立歴史博物館（ふくやま草戸千軒ミュージアム）と連携し、国重要文化財などをあわせた『中世・日々のくらし～福山・草戸千軒町遺跡と松山・宮前川流域の遺跡～』を開催した。開催にあわせて、展示会ごとに講演会（前期展1回・後期展1回）・シンポジウム（前期展1回・後期展1回）・公開講座（前期展のみ2回）・展示解説会（前期展1回・後期展は新型コロナウイルス感染予防対策のために中止）や古代体験イベント（前期展1回・後期展1回実施・1回は新型コロナウイルス感染予防対策のために中止）を開催し、展示会をより楽しんでもらう企画を実施した結果、参加者は延べ3,763人（前期展2,076人・後期展1,687人）であった。

### (4) 「地域の歴史を知ろう」(表1-8)

本事業は、地域の宝である遺跡や発掘出土品を知ることで、「誇れる」地域の歴史や文化を伝え、育むことを目的とし、地域の活性化に寄与するために、公民館等での地域からの出土品の展示と対話型の勉強会を実施しているものである。今年度は、雄郡公民館小糸分館・北条中央会館・南江戸本村集会所・星岡公民館・味生公民館において出土品の展示や遺跡の解説、石勾玉づくりを実施し、味生公民館と味生小学校との連携事業では地域の旧庄屋秀野家について解説を行った。今年度は、インフルエンザの流行や新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い、味生第二小学校への解説や中島公民館での出土品展示や石勾玉づくりなどの提供は中止となり、参加者は延べ392人であった。

### (5) 松山市考古館ロビー展 (表1-5～7・写真12)

来館者に対して、より多くの情報を提供する目的から、「発掘情報展」(5回)、「大連古代蓮展」(1回)を開催した。

## 2. 教育普及活動

教育普及活動としては、市民を対象に埋蔵文化財保護の普及啓発を目的とした講演会・体験学習・考古学講座などを開催し、職員の資質・技術向上を目的とした研修等に参加した。

(1) 講演会・展示解説会・シンポジウム・考古学講座・演奏会（表2、写真2・7・10・21）

展示会に関連した展示解説会・報告会・講演会や箏コンサートを計58回開催し、延べ2,923人の参加者があった。

(2) わかりやすい考古学講座（表2～5、写真13）

当講座は、考古学や松山の歴史に興味と関心をもって頂くことを目的に実施している。今年度は、松山市立埋蔵文化財センター（松山市考古館）30周年事業の一環として市内の重要な発掘調査や国指定史跡をテーマに掲げ、当センター職員・市教育委員会職員がスライドや实物で詳しく解説した。講座は6月以降、各月ごとに計9回実施し（3月は新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため中止）、延べ602人の参加があった。

(3) はじめての考古学教室（表2～7、写真14）

当教室は、主に主婦や高齢者層に松山の歴史に興味と関心をもって頂くことを目的に、平日に1回90分、5週連続で年2回実施した。当センター職員・市教育委員会職員がスライドや出土品などを用いて、1期では旧石器時代から古墳時代の環境や道具、生活様式、須恵器や土師器・埴輪などについて、2期ではリニューアルした常設展示室を基本に飛鳥・奈良時代、鎌倉・室町時代、江戸時代、保存処理について解説した。教室は9～10月と11～12月に計10回実施し、延べ95人の参加があった。

(4) こども考古学教室（表2～6、写真15）

当教室は、小学生に松山の歴史や考古学に興味や関心をもって頂くことを目的に、夏休み期間中に3回（定員各15名）実施した。考古館や埋蔵文化財センターの仕事についての解説や、展示およびバッカヤードの案内、火おこし体験、合金コインみがき体験、拓本体験、マーリングラスづくりを実施した。教室は7～8月に計3回実施し、延べ104人（子ども51人）の参加があった。

(5) 古代体験教室（表3、写真16～20）

古代のもの作りを体験することで、古代人の苦労や知恵を学ぶことを目的とし、「石勾玉を作ろう」、「ガラス勾玉を作ろう」、「マーリングラスづくり」、「古代の技術を学ぼう～合金編～」、「ふんどう君ペンドント作り」、「古代の技術を学ぼう～石こう編～」、「染物体験」、「ねんどで土器づくり」、「拓本下敷」、「火おこし体験」の教室を実施し、計7,051人の参加があった。中でも8月10・11日（まつやま子ども週間中）には、複数の体験ができる「古代体験まつり」を開催し、延べ368人の参加があった。

(6) 遺跡見学会（表4、写真5・22）

県市連携事業で歴史バスツアー3回（内1回は親子考古学講座と連動して実施）、わかりやすい考古学講座で2回実施し、延べ229人の参加があった。

(7) 体験学習（団体来館）（表5）

89件、延べ3,497人の来館があり、常設展示・収蔵庫・復元室等の施設見学を行うとともに、火おこし体験や古代衣装の着付け体験を通じて、より身近に感じながら歴史を学習した。

(8) 発掘調査現地説明会（表6、写真22）

遺跡の発掘現場見学を通して、市民が埋蔵文化財に対する興味や関心をより一層もって頂くために開催するものである。松山城三之丸跡22次調査と下難波腰折遺跡1次調査の計2か所（計3回）で現地説明会を実施し、延べ265人の参加者があった。

(9) 職場体験（表7、写真24）

中学校・高等学校・大学等で教育の一環として実施されている「職場体験学習」や「インターンシッ

## 普及啓発事業

ブ」を受託している。今年度は中学校5校より延べ40人の生徒を受け入れ（延べ15日）、考古館の普及啓発業務等を体験した。

### (10) 博物館学芸員実習（表8）

平成6年度から博物館学芸員資格の取得を希望する学生に対し、学芸員実習を行っている。当年度は、8月に1名（東海大学文学部4年次生）を受け入れ、野外実習と屋内実習を実施した。体験講座の実習（火おこし体験・石製勾玉の制作の指導方法）、展示道具の整理などをカリキュラムとした。

### (11) 出前考古学教室（表9）

「総合的な学習の時間」、「選択教科社会科の授業」、「文化祭」等の利用では、各学校からの要請を受けて、小・中・高等学校や公民館に赴き、出前考古学教室を実施している（58団体82回6,321人）。また、館外での主催事業も13回で886人の参加者があった。今年度の館外事業と出前教室は計95回実施し、参加者数は7,207人であった。

### (12) 職員研修・会議（表10）

文化庁主催の「公開承認施設担当者会議」をはじめとして、全国埋蔵文化財法人連絡協議会等の研修会や会議に参加し、職員の資質ならびに技術の向上と業務の円滑な推進を図っている。また学芸員の資質向上のために、前年度に引き続き文化庁の主催する指定文化財（美術工芸品）企画・展示セミナーに参加した。職員研修等は9回、参加者数は15人であった。

## 3. 収集・保管・育成活動

### (1) 大連古代蓮の育成（表1～6、写真23）

平成10年4月に松山市農業指導センターから古代蓮の株を譲り受け、育成している。これは、平成8年1月に中国大連市の観光訪問団から寄贈された、大連市の遺跡から出土した千年前の蓮の種子である。当年度は6月1日～8月1日までの間に104輪開花した。

### (2) 古代米の育成（表1～7、写真24）

考古館の玄関前で赤米を育成した。

## 4. 出版活動（表11・12）

考古館主催の展示会・講演会などを開催するに先立ち、多くの観覧者を募るために展示会5件でポスター・チラシ、展示会の解説書パンフレット2冊を作成した。また、発掘調査の成果を公開する松山市埋蔵文化財調査年報1冊と発掘調査報告書2冊を刊行した。

## 5. 資料の貸出・調査（表13・14）

各博物館や教育委員会主催事業への出展や、研究者からの資料調査の要望などに応じ、貸出27件と調査16件の利用があった。

### ◆ 考古館月別入館者数調（表15）

令和元年度の開館日数は304日、入館者数は19,387人であった。

## 普及啓発事業

**表1 展示会一覧**

No.	展示会名	期間	会場	観客動員数(人)
1	四国地区埋蔵文化財センター 祭壇へんぐ展「四国の風土と暮らし ～海と人々～ 純文～後生時代～」	平成31年 4月27日(土) ～ 7月7日(日)	特別展示室	6344
2	愛媛県・松山市連携事業 「古代いよ祭壇まつり」	①「振ったぞ松山2019」 令和元年 7月13日(土) ～ 9月1日(日)	特別展示室	2,872
		②「いにしへのえひめ」 9月 6日(金) ～ 10月20日(日)		4,423 1,551
3	松山市立埋蔵文化財センター(松山市 考古館) 30周年記念特別展 前期展 「え？ ？ ？ ？ ？ ？ ？ ？」	11月 1日(金) ～令和2年 1月19日(日)	特別展示室 常設展示室一部	2,056
4	松山市立埋蔵文化財センター(松山市 考古館) 30周年記念特別展 後期展 「中世、日々の暮らし」	2月 1日(土) ～ 3月15日(日)	特別展示室 常設展示室一部	1,687
5	ロビー展 「发掘情報展」	① 東山窯古窯古墳(2号墳) 平成31年 4月 5日(金) ～ 4月22日(火)	ロビー	1,001
		② 別所遺跡4次調査 4月 21日(火) ～令和元年 9月 1日(日)		10,354
		③ 松山城三之丸跡 13・15次調査 9月 3日(火) ～ 12月21日(土)		2,088
		④ 松山城三之丸跡 22次調査 12月 22日(日) ～令和2年 1月25日(土)		800
		⑤ 下郷波摩切道跡 1次調査 1月 26日(日) ～ 3月31日(火)		2,732
6	ロビー展 「大連古代墓の育成と展示会」	平成31年 4月 1日(日) ～令和 2年 3月31日(火)	育成：考古館玄関前 展示会：ロビー展示	19,232
7	ロビー展 「古代米の育成」	令和 元年 5月23日(木) ～ 10月23日(水)	考古館玄関前	—
8	『地域の歴史を知ろう』	①「雄略・古代史セミナー」 8月 8日(木)	雄略公民館 北条アロッタ 人種教育研究大会 本村集会所 星岡公民館 秀野家見学	22
		②「北条・古代史セミナー」 8月 24日(土)		83
		③「源氏・古代史セミナー」 9月 14日(土)		23
		④「星岡・古代史セミナー」 11月 24日(日)		392
		⑤「純生・古代史セミナー」 12月 19日(木)		143
		合計		51,096

**表2 教育普及活動一覧(考古学講座・講演会等)**

No.	事業名	実施日	会場	講師・報告者(敬称略)・内容	聴講者数(人)
1	四国地区埋蔵文化財センター 祭壇へんぐ展 「四国の風土と暮らし ～海と人々～ 純文～後生時代～」	展示説明会① 令和元年 5月11日(土)	講堂	当センター 宇和島市教育委員会 瀬戸内海考古学研究会副会長	椎木謙一 23 西澤恵平 10 谷若信郎 66
		展示説明会② 6月 17日(土)			
		講演会 学芸員のみどころ案内① 5月 25日(土)		①②人 ②2人	2
		学芸員のみどころ案内② 5月 26日(日)	展示室	①②人 ②4人	148
		学芸員のみどころ案内③ 6月 22日(土)		①⑨人 ②11人	20
		学芸員のみどころ案内④ 6月 23日(日)		①⑨人 ②6人	15
		講演会① 7月 20日(土)	当センター	河野史知、作田一将	40
		講演会② 8月 4日(日)	松山市教育委員会文化財課	橋本輝 64	
		講演会③ 8月 24日(土)	松山市公團地盤課	西村直人 43 三好裕之 43	
		講演会④ 9月 14日(土)	愛媛県埋蔵文化財センター	松村さと葉 44	
2	愛媛県・松山市連携事業 「古代いよ祭壇まつり」 「振ったぞ松山2019」	講演会⑤ 9月 21日(土)	愛媛県埋蔵文化財センター	鶴風伸吾 45	
		講演会⑥ 10月 12日(土)	愛媛大学教授	由崎博之 59	
		講演会⑦ 11月 23日(土)	奈良大学教授	千田嘉博 400	
		講演会⑧ 12月 7日(土)	松山市教育委員会	山内矢樹 21	
3	松山市立埋蔵文化財センター(松山市考古館) 30周年記念 特別展 前期展 「え？ ？ ？ ？ ？ ？」	講演会⑨ 1月 18日(土)	橋本謙一 35		
		シンポジウム 12月 14日(土)	松山市教育委員会文化財課 鹿児島県立埋蔵文化財センター 島根県立埋蔵文化財センター 大分県文化財課 山内矢樹	605	
		講演会 12月 14日(土)	島根県立埋蔵文化財センター 鹿児島県立埋蔵文化財センター 大分県文化財課 山内矢樹	146	

普及啓発事業

(2) 教育普及活動一覧（考古学講座・講演会等）

No.	事業名	実施日	会場	講師・報告者（敬称略）・内容	聴講者数（人）
4	松山市立埋蔵文化財センター （松山市考古館）30周年記念 特別展・後援展 「中世・日本の暮らし」	講演会 令和2年 2月 2日（日）	講堂	ふくやま市竹千新ヨージアム （広島県立歴史博物館）学芸員	下津周健之 71
		シンポジウム 2月 15日（土）	講堂	成瀬弘義（文化センター 担当）広島大学教授 鈴木正之（山内謙 寺史談話会会長）	中野貞一 102 173
		展示説明会 2月 29日（土）	中止		
		報告会 3月	中止		
5	わかりやすい考古学講座 「発掘 松山の道跡」	① 令和元年 6月 1日（土）	講堂	馬セシター （松山市教育委員会文化財課）	梅木謙一 72
		② 7月 6日（土）	見学会1	馬セシター （松山市教育委員会文化財課）	加島次郎 24
		③ 8月 3日（土）	見学会2	馬セシター （松山市教育委員会文化財課）	宮内信一 61
		④ 9月 7日（土）	講堂	馬セシター （松山市教育委員会文化財課）	相原浩一 70
		⑤ 10月 5日（土）	見学会1	馬セシター （松山市教育委員会文化財課）	作田一樹 602
		⑥ 11月 9日（土）	見学会2	馬セシター （松山市教育委員会文化財課）	鶴久森裕 57
		⑦ 12月 21日（土）	講堂	馬セシター （松山市教育委員会文化財課）	河野史郎 69
		⑧ 令和2年 1月 11日（土）	見学会1	馬セシター （松山市教育委員会文化財課）	鶴木謙一 62
		⑨ 2月 1日（土）	講堂	馬セシター （松山市教育委員会文化財課）	川井和也 66
		⑩ 3月 1日（土）	見学会2	馬セシター （松山市教育委員会文化財課）	鶴久森裕 25
6	こども考古学教室	① 令和元年 7月 21日（日）	展示室・野外	馬セシター	加島次郎 21
		② 7月 26日（金）	講堂	馬セシター	加島次郎 43
		③ 8月 4日（火）	講堂	馬セシター	加島次郎 104
7	はじめての考古学教室 「松山の歴史を学ぼう」	① 令和元年 9月 27日（金）	講堂	馬セシター	加島次郎 8
		② 10月 4日（金）	講堂	馬セシター	加島次郎 11
		③ 10月 11日（金）	講堂	馬セシター	加島次郎 29
		④ 10月 18日（金）	講堂	馬セシター	官内信一 49
		⑤ 10月 25日（金）	松山市教育委員会文化財課	山内美穂 30	
		⑥ 11月 20日（水）	講堂	馬セシター （小川幸紀子）	山内美穂 8
		⑦ 11月 27日（水）	講堂	馬セシター （小川幸紀子）	河野史郎 39
		⑧ 12月 4日（水）	講堂	馬セシター （内野雅）	46
		⑨ 12月 11日（水）	講堂	馬セシター （内野雅）	河野史郎 39
		⑩ 12月 18日（水）	講堂	馬セシター （内野雅）	山本健一 8
		⑪ 第139回平成31年4月 27日（日）	講堂	野木哲生 （浜崎高等学校1年生）	23
		⑫ 第140回令和元年5月 5日（日）	講堂	高橋等音 （大洲市立中学校2年生）	32
		⑬ 第141回 6月 23日（日）	小田口佳奈枝 （松山大学1回生）	18	
		⑭ 第142回 7月 7日（日）	講堂	伊藤雅紀 （正派尾楽会 演劇部）	35
		⑮ 第143回 8月 24日（土）	講堂	「人に子をもつ尾楽教室」	27
		⑯ 第144回 9月 21日（土）	野木哲生 （浜崎高等学校1年生）	31	
		⑰ 第145回 10月 5日（土）	山川直郎 （東岐阜第一松山商業高等学校1年生）	30	
		⑱ 第146回 11月 23日（土）	講堂	伊藤雅紀 （正派尾楽会 演劇部）	29
		⑲ 第147回 12月 7日（土）	講堂	鶴崎亮化 （城南高等学校1年生）	23
		⑳ 第148回令和2年1月 18日（土）	講堂	伊藤雅紀 （正派尾楽会 演劇部）	18
8	ロビー 学コシサート	① 令和元年 8月 8日（金）	講堂	野木哲生 （浜崎高等学校1年生）	22
		② 8月 24日（土）	講堂	講演・遺物展示	石垣知（22人）
		③ 9月 14日（土）	本村薬草研究所	講演・遺物展示	83
		④ 11月 24日（日）	星羅公園会館	講演・落葉風景	23
		⑤ 12月 19日（木）	星羅公園会館	講演・地図の遺物	121
		⑥ 令和元年 5月 1日（木）	野木哲生 （浜崎高等学校1年生）	野村晃司（家内）	143
		⑦ 5月 2日（木）	野木哲生 （浜崎高等学校1年生）	野村晃司（家内）	143
		⑧ 5月 3日（金）	野木哲生 （浜崎高等学校1年生）	野村晃司（家内）	143
		⑨ 5月 4日（土）	野木哲生 （浜崎高等学校1年生）	野村晃司（家内）	143
		⑩ 5月 5日（日）	野木哲生 （浜崎高等学校1年生）	野村晃司（家内）	143
9	「地域の歴史を学ぶ」 「古代史セミナー」	⑪ 5月 6日（月）	野木哲生 （浜崎高等学校1年生）	野村晃司（家内）	143
		⑫ 5月 25日（土）	野木哲生 （浜崎高等学校1年生）	野村晃司（家内）	143
		⑬ 第149回令和2年2月 18日（土）	講堂	合計 58回	2923

(1) 表3 教育普及活動一覧（古代体験教室）

No.	事業名	日 時	会場・団体名	参加者数（人）
1	石勾玉を作ろう	① 平成31年 4月 26日（金）	星羅公園会館	15
		② 4月 27日（土）	古事記研究会	85
		③ 4月 28日（日）	古事記研究会	74
		④ 4月 29日（月）	古事記研究会	144
		⑤ 4月 30日（火）	考古館講堂	8
		⑥ 令和元年 5月 1日（木）	考古館講堂	9
		⑦ 5月 2日（木）	考古館講堂	90
		⑧ 5月 3日（金）	考古館講堂	28
		⑨ 5月 4日（土）	考古館講堂	39
		⑩ 5月 5日（日）	考古館講堂	60
		⑪ 5月 6日（月）	考古館講堂	51
		⑫ 5月 25日（土）	考古館講堂	16
		⑬ 第149回令和2年2月 18日（土）	考古館講堂	1,190

普及啓発事業

教育普及活動一覧（古代体験教室）

(2)

No.	事業名	日 時	会場・団体名	参加者数 〔人〕
1 石勾玉を作ろう	宋組	⑩ 5月26日(日) 10:00～16:00	考古館講堂	38
		⑪ 6月22日(土) 10:00～16:00	考古館講堂	38
		⑫ 6月23日(日) 10:00～16:00	考古館講堂	73
		⑬ 8月11日(日) 10:00～16:00	古代体験まつり	102
		⑭ 8月21日(水) 13:30～16:00	考古館講堂	2
		⑮ 8月27日(火) 13:30～15:30	エンゼル公園	30
		⑯ 30月1日(火) 9:00～16:00	新田青苔寺等教育学校	63
		⑰ 10月16日(水) 9:00～11:00	愛媛大学社会実践学部	6
		⑱ 10月23日(水) 9:15～16:00	愛光中学校	60
		⑲ 11月10日(日) 10:00～16:00	30周年記念古代体験イベント	41
	出前	⑳ 12月1日(日) 9:30～17:00	ボーアスクエット松山33号	21
		㉑ 令和2年1月19日(日) 10:00～16:00	古代体験イベント	19
		㉒ 2月22日(土) 10:00～16:00	30周年記念古代体験イベント	78
		㉓ 3月14日(土) 中止		
		㉔ 令和元年6月19日(水) 15:05～15:50	松山市立みどり小学校(歴史クラブ)	20
		㉕ 7月24日(火) 13:00～15:00	東雲児童クラブ	25
		㉖ 7月25日(水) 10:00～11:30	東雲小学校夏休みわくわくスクール	44
		㉗ 7月30日(水) 10:10～12:00	しおかざクラブ	26
		㉘ 8月2日(金) 10:00～11:30	北久米郡二見童クラブ	20
		㉙ 8月6日(火) 13:30～15:00	砥生第一二見童クラブ	101
2 ガラス勾玉を作ろう	宋組	㉚ 8月7日(水) 10:00～12:00	たちはば二見童クラブ	32
		㉛ 8月8日(木) 9:30～11:30	道都公民館	22
		㉜ 8月8日(木) 13:30～15:00	津久次郎童クラブ	35
		㉝ 9月12日(水) 10:00～12:00	まっさき空気学校同窓会	15
		㉞ 9月30日(月) 8:40～11:30	松山市立中学校	31
		㉟ 10月9日(木) 10:15～12:00	ふれあい・き・さ・ら・ん・竹原	21
		㉟ 10月20日(日) 10:00～15:00	野外活動センターまつり	118
		㉡ 10月27日(日) 9:20～11:30	松山市立桑田中学校	29
		㉢ 10月29日(火) 13:30～15:30	花葉サロマ	19
		㉣ 11月1日(水) 13:30～15:30	ふれあい・き・さ・ら・ん・雄都	32
	出前	㉤ 11月2日(木) 8:10～10:45	東温市立勤中学校	32
		㉥ 11月2日(木) 8:20～11:00	松山市立谷中学校	20
		㉦ 11月2日(木) 8:30～11:20	松山市立西中学校	20
		㉧ 11月2日(木) 12:15～15:00	松山市立中学校	30
		㉨ 11月2日(木) 13:30～15:00	松山市立岡田中学校	30
3 マリンガラスづくり	宋組	㉩ 11月3日(木) 13:30～15:10	松山市立牛生中学校	25
		㉪ 12月10日(火) 14:00～16:00	藤小学校講座こども教室	20
		㉫ 令和2年1月21日(火) 9:45～11:15	土居田公民館ふれあい・さ・ら・ん	30
		㉬ 1月28日(水) 10:00～11:30	ふれあい・き・さ・ら・ん・新玉	15
		㉭ 2月26日(水) 13:00～15:00	いきいき・さ・ら・ん・東長戸	20
	出前	㉮ 令和元年6月21日(水) 9:30～12:00	情報館	19
		㉯ 8月21日(水) 13:30～16:00		30
		㉰ 平成31年4月29日(月) 10:00～16:00	特別展示古代体験イベント 考古館講堂	117
		㉱ 令和元年8月11日(日) 10:00～16:00	古代体験まつり	62
		㉲ 令和2年2月22日(土) 10:00～16:00	30周年記念古代体験イベント	60
4 古代の技術を学ぼう —合衆編—	宋組	㉳ 平成31年4月27日(土) 10:00～16:00	特別展示古代体験イベント 考古館講堂	28
		㉴ 4月28日(日) 10:00～16:00	特別展示古代体験イベント 考古館講堂	38
		㉵ 4月29日(月) 10:00～16:00	特別展示古代体験イベント 考古館講堂	47
		㉶ 4月30日(火) 10:00～16:00	考古館講堂	2
		㉷ 令和元年5月1日(水) 10:00～16:00	考古館講堂	5
		㉸ 5月2日(木) 10:00～16:00	考古館講堂	16
		㉹ 5月3日(金) 10:00～16:00	考古館講堂	18
		㉻ 5月4日(土) 10:00～16:00	考古館講堂	11
		㉼ 5月5日(日) 10:00～16:00	考古館講堂	10
		㉽ 5月6日(月) 10:00～16:00	考古館講堂	4

普及啓発事業

教育普及活動一覧（古代体験教室）

(3)

No.	事業名	日 時	会場・団体名	参加者数 (人)
4 古代の技術を学ぼう ～合金編～	来館	⑪ 8月10日(土) 10:00~16:00 古代体験まつり		38
		⑫ 8月11日(日) 10:00~16:00 古代体験まつり		12
		⑬ 8月20日(火) 10:00~16:00 久枝第1・第2・第3児童クラブ		152
		⑭ 8月27日(火) 13:30~15:30 エンゼル学園		36
		⑮ 11月10日(日) 10:00~16:00 30周年記念古代体験イベント		9
	出前	① 平成31年 4月17日(水) 9:00~10:55 桜山市立瀬川小学校		114
		② 令和元年 8月7日(木) 10:00~12:00 たちはばな児童クラブ		26
		③ 12月18日(水) 15:05~15:50 桜山市立みどり小学校		20
	講座	① 平成31年 4月28日(日) 10:00~16:00 総合展示会体験イベント 考古館講堂		12
		② 令和元年 8月10日(土) 10:00~16:00 古代体験まつり		7
		③ 8月11日(日) 10:00~16:00 古代体験まつり		9
	来館	① 平成31年 4月28日(日) 10:00~16:00 総合展示会体験イベント 考古館講堂		16
		② 令和元年 8月10日(土) 10:00~16:00 古代体験まつり		10
		③ 8月11日(日) 10:00~16:00 古代体験まつり		34
5 ふんどう君 パンダント作り	個人 来館	平成30年 4月(4件)		5
		① 古代体験イベント (5件)		76
		② 令和元年 5月 (0件)		0
		③ 古代体験イベント (18件)		27
		④ 6月 (3件)		5
		⑤ 古代体験イベント (2件)		5
		⑥ 7月 (3件)		3
		⑦ 8月 (1件)		2
		⑧ 古代体験まつり (35件)	9:00~17:00	54
		⑨ 9月 (3件)		3
		⑩ 10月 (6件)		12
		⑪ 11月 (6件)		6
		⑫ 古代体験イベント (3件)		6
	団体 来館	⑬ 12月 (2件)		2
		⑭ 令和2年 1月 (2件)		6
		⑮ 2月 (6件)		14
	団体 出前	⑯ 古代体験イベント (17件)		27
		⑰ 3月 (0件)		0
		⑱ 令和元年 8月20日(火) 10:30~15:45 久枝第1・第2・第3児童クラブ		152
		⑲ 11月13日(木) 10:30~13:40 爽やか亭・平和特別支援学校中学部		33
	団体 講座	⑳ 7月31日(水) 10:10~12:00 しおかぜクラブ		8
		㉑ 8月 6日(火) 10:00~11:00 緑生第二児童クラブ		39
		㉒ 11月13日(木) 15:30~16:10 三津浜児童クラブ		36
6 古代の技術を学ぼう ～石こう編～ 分離形土製品	個人 来館	10月 6日(日)		1
7 染物体験	個人 来館	① 7月30日(火) 10:00~12:00 考古館講堂		17
		② 7月30日(火) 13:30~15:30 考古館講堂		23
		③ 8月 1日(火) 10:00~12:00 考古館講堂		23
		④ 8月10日(土) 10:00~16:00 古代体験まつり		78
8 ねんどで土器作り	来館	① 平成31年 4月27日(土) 10:00~16:00 総合展示会体験イベント 考古館講堂		68
		② 令和元年 8月10日(土) 10:00~16:00 古代体験まつり		61
		③ 11月10日(日) 10:00~16:00 30周年記念古代体験イベント		18
		④ 令和2年 2月22日(土) 10:00~16:00 30周年記念古代体験イベント		23
9 拓本下駄	来館	① 2月22日(土) 10:00~16:00 30周年記念古代体験イベント		4
10 火おこし体験	個人 来館	平成31年 4月 (1件)		1
		① 古代体験イベント (113組)		341
		② 令和元年 5月 (14件)		45
		③ 6月 (4件)		12
		④ 7月 (4件)		10
		⑤ 8月 (2件)		6
		⑥ 古代体験まつり (37件)		112
		⑦ 9月 (3件)		8
		⑧ 10月 (0件)		0
		考古館 外野		599

普及啓発事業

教育普及活動一覧（古代体験教室）

No.	事業名	日 時	会場・団体名	参加者数 〔人〕	(4)
10	大おこし体験	個人	⑥ 11月 (1件) 古代体験まつり (22件) ⑨ 12月 (0件)	5 33 0	
		⑩ 令和2年 1月 (2件) ⑪ 2月 (0件) ⑫ 3月 (0件)	考古館・野外	6 0 0	
		① 平成31年 4月 11日 (木) 9:00～11:30	松山市立林生第二小学校	98	
		② 4月 12日 (金) 9:00～11:30	松山市立林生小学校	123	
		③ 4月 16日 (火) 9:00～11:30	松山市立林生小学校	98	
		④ 4月 23日 (火) 9:00～11:30	松山市立ちばな小学校	122	
		⑤ 4月 26日 (金) 10:00～14:00	愛媛県立松山盲学校	14	
		⑥ 令和元年 5月 8日 (木) 10:00～12:00	東温市立吉井小学校	120	
		⑦ 5月 9日 (木) 9:00～11:30	松山市立林生小学校	199	
		⑧ 5月 16日 (木) 9:40～11:00	伊予市立南山崎小学校	49	
		⑨ 5月 16日 (木) 10:00～12:00	松山市立林生小学校	106	
		⑩ 5月 24日 (金) 9:30～14:30	松山市立林生小学校	154	
		⑪ 7月 18日 (木) 9:30～11:10	愛光学園 (台湾幼稚校)	40	
		⑫ 7月 20日 (土) 11:00～12:00	道鏡後等ディサービスみらい	14	
		⑬ 10月 1日 (火) 9:00～16:00	新田青雲中等教育学校	62	1,899
		⑭ 10月 16日 (木) 9:05～11:00	愛校大学社会共済学部	6	
		⑮ 10月 21日 (月) 13:00～14:30	今治市立林生小学校	89	
		⑯ 10月 25日 (金) 9:30～11:30	久万高柳町立久万小学校	32	
		⑰ 11月 13日 (木) 10:30～13:40	愛媛県立和歌野支援学校	49	
		⑱ 12月 21日 (土) 12:00～14:00	波瀬等ディサービス ヨコカナルズ	11	
		⑲ 令和2年 2月 20日 (火) 10:00～13:00	東温市立吉井小学校	58	
		⑳ 2月 21日 (金) 12:30～14:30	祇園町立郡部小学校	58	
		㉑ 2月 26日 (水) 10:00～12:00	松山市立林生小学校	130	
		㉒ 2月 27日 (木) 9:30～11:00	松山市立吉井小学校	107	
		㉓ 2月 27日 (木) 10:00～12:00	東温市立吉井小学校	79	
		㉔ 2月 27日 (木) 12:30～14:30	松山市立津川小学校	76	
		㉕ 平成31年 4月 16日 (火) 13:45～15:25	松山市立正岡小学校	16	
		㉖ 4月 26日 (金) 10:45～12:30	松山市立林生小学校	11	
		㉗ 令和元年 5月 21日 (火) 11:00～14:00	まづきり松山	5	
		㉘ 5月 23日 (木) 10:30～15:35	松山市立音音小学校	85	
		㉙ 5月 29日 (木) 10:30～12:10	松山市立野小学校	153	
		㉚ 5月 29日 (木) 15:05～15:50	松山市立どり小学校	21	
		㉛ 6月 5日 (水) 8:40～10:40	松山市立須田小学校	61	726
		㉜ 8月 3日 (土) 11:00～13:00	鳴生第一小学校マーケンブ	80	
		㉝ 8月 12日 (月) 10:00～15:00	本育がっこう in 高市	137	
		㉞ 9月 30日 (月) 9:30～11:30	愛媛公民館 (柔整小学校3年生)	7	
		㉟ 10月 4日 (金) 10:00～11:30	愛媛公民館 (柔整小学校3年生)	10	
		㉟ 10月 20日 (日) 10:00～15:00	野外活動センターまつり	174	
		㉞ 11月 20日 (水) 15:00～15:55	松山市立岩小学校	16	
11	透明船VR体験・ 考古相模原ツアー	① 令和2年 3月 1日 (日)	中止		
				合計	7,051

表4 教育普及活動一覧（遺跡見学会）

No.	事業名	日 時	内 容	参加者 数(人)
1	愛媛県・松山市連携事業 「歴史バスター」	① 令和元年 10月 27 日 (日) 9:00～17:00	考古館・藤山歴史資料館・今治市内で発掘体験	38
2	「歴史バスター」	② 11月 17 日 (日) 9:00～17:00	考古館・考古館・文化博物館・大洲城	33
3	「歴史バスター」	③ 12月 1 日 (日) 9:00～17:00	考古館・村上水軍博物館・大山祇神社	33
4	わかりやすい考古学講座 「発掘松山の遺跡Ⅱ」	① 11月 9日 (土) 10:00～11:30	業佐池古墳	57
5	現地説明会	② 12月 21日 (土) 10:00～11:30	松山城二之丸跡 22次調査	68
			合計	229

表5 教育普及活動一覧（体験学習・主催事業来館・団体来館）

No.	学校名・団体名	学 年	実施日	内 容	参加者数 (人)
1	夢コンサート	—	平成31年 4月27日(土)	第139回	73
2	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室①	—	4月27日(土)	石勾玉(85人)・ベンダント(26人)・鏡(28人)・粘土人形(68人)・火おこし(65人)	191
3	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室②	—	4月28日(日)	石勾玉(74人)・ベンダント(15人)・鏡(38人)・陶器(12人)・鏡(16人)・火おこし(38人)	174
4	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室③	—	4月29日(月)	石勾玉(144人)・ベンダント(34人)・鏡(47人)・マリングラス(117人)・火おこし(168人)	339
5	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室④	—	4月30日(火)	石勾玉(8人)・ベンダント(1人)・鏡(2人)	15
6	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室⑤	—	令和元年 5月 1日(水)	石勾玉(9人)・ベンダント(6人)・鏡(5人)	25
7	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室⑥	—	5月 2日(木)	石勾玉(90人)・ベンダント(11人)・鏡(16人)	131
8	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室⑦	—	5月 3日(金)	石勾玉(28人)・ベンダント(18人)・鏡(6人)	58
9	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室⑧	—	5月 4日(土)	石勾玉(39人)・鏡(11人)	67
10	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室⑨	—	5月 5日(日)	石勾玉(90人)・ベンダント(12人)・鏡(10人)	90
11	夢コンサート	—	5月 5日(日)	第140回	32
12	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室⑩	—	5月 6日(月)	石勾玉(51人)・ベンダント(2人)・鏡(4人)	73
13	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし～ 海と人々1 緑文・弥生時代～」展示解説会①	—	5月 11日(土)	展示解説会①	23
14	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし～ 海と人々1 緑文・弥生時代～」みどころ案内①	—	5月 25日(土)	①9人 ②2人	2
15	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし～ 海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室⑪	—	5月 25日(土)	石勾玉(16人)	23
16	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし～ 海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室⑫	—	5月 26日(日)	①8人 ②4人	12
17	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室⑬	—	5月 26日(日)	石勾玉(38人)	47
18	わかりやすい考古学講座①	—	6月 1日(土)	今年度の講座の概要と見どころ解説	75
19	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし～ 海と人々1 緑文・弥生時代～」展示解説会②	—	6月 17日(土)	展示解説会②	10
20	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし～ 海と人々1 緑文・弥生時代～」みどころ案内②	—	6月 20日(土)	①9人 ②11人	20
21	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし～ 海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室⑭	—	6月 22日(土)	石勾玉(38人)・ベンダント(1人)	51
22	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし～ 海と人々1 緑文・弥生時代～」みどころ案内③	—	6月 23日(日)	①9人 ②6人	15
23	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」 古代体験教室⑮	—	6月 23日(日)	石勾玉(73人)・ベンダント(4人)	94
24	夢コンサート	—	6月 23日(日)	第141回	18
25	わかりやすい考古学講座②	—	7月 6日(土)	通常温泉、飛鳥・奈良温泉での発掘調査の成 果と見どころ	73
26	夢コンサート	—	7月 7日(日)	第142回	35
27	発掘へんし展「西日本の風土と暮らし ～海と人々1 緑文・弥生時代～」講演会	—	7月 7日(日)	「海の考古学」	66
28	香椎原山古墳調査事業 「掘ったぞ香椎山2019」報告会①	—	7月 20日(土)	別府道原4次調査、赤川・柳井井田道路などの 発掘調査が成るについて	40
29	こども考古学講座①	—	7月 21日(日)	マリングラス(11人)・鏡(11人)・瓶(1人)・瓶 下敷(11人)・火おこし(24人)	24
30	こども考古学講座②	—	7月 28日(日)	マリングラス(21人)・鏡(2人)・瓶(2人)・瓶 下敷(21人)・火おこし(43人)	43
31	古代体験教室「動物体験－西－」	—	7月 30日(火)	西(17人)	18
32	古代体験教室「動物体験－藍－」	—	7月 30日(火)	藍(2人)	23
33	古代体験教室「動物体験－キハダ－」	—	8月 1日(木)	キハダ(26人)	23
34	こども考古学講座③	—	8月 4日(日)	マリングラス(19人)・鏡(19人)・瓶(1人)・瓶 下敷(19人)・火おこし(35人)	37
35	わかりやすい考古学講座③	—	8月 3日(土)	外環状線(余土・油吉田)発掘調査の成果 と見どころ	61

## 普及啓発事業

**教育普及活動一覧（体験学習・主催事業来館・団体来館）**

(2)

No.	学校名・団体名	学 年	実施日	内 容	参加者数 (人)
36	愛媛県・松山市連携事業 「振ったぞな松山2019」報告会③	—	8月4日(日)	見えてきた松山城の姿	64
37	愛媛県・松山市連携事業 「振ったぞな松山2019」古代体験まつり	—	令和元年 8月10日(土)	かんな人形物(28人)・粘土で土器(61人) ・ペンダント(31人)・陶器(38人)・御鏡 ワカツ・御屏(29人)・火おこし(112人) ・古文書(69人)	182
38	愛媛県・松山市連携事業 「振ったぞな松山2019」古代体験まつり	—	8月11日(日)	石勾玉(102人)・マリングラス(62人) ・ペンダント(20人)・御鏡(12人)・御鏡(9人) ・陶器(8人)・猿猴フター(94人)・古代 鏡(26人)	186
39	古代体験教室「ガラス匂づくり」	—	8月21日(木)	午前(19人)	19
40	古代体験教室「ガラス匂づくり」	—	8月21日(木)	午後(11人)	12
41	夢コンサート	—	8月24日(土)	第143回	27
42	愛媛県・松山市連携事業 「振ったぞな松山2019」報告会③	—	8月24日(土)	松山城三之丸跡・15・16世紀の発掘調査成果	43
43	わかりやすい考古学講座⑤	—	9月 7日(土)	後期古墳の発掘調査(高岡・風呂古墳・龜塚 古墳)の成果と見どころ	20
44	愛媛県・松山市連携事業 「いにしへのひみ」報告会①	—	9月14日(土)	新谷古新谷道跡・五十嵐大株道跡の発掘調 査成果	44
45	夢コンサート	—	9月25日(土)	第144回	31
46	愛媛県・松山市連携事業 「いにしへのひみ」報告会②	—	9月25日(土)	北竹ノ下I道跡の発掘調査成果	45
47	はじめての考古学教室①期①	—	9月27日(金)	気泡・繊維・動物相と人気の暮らし	8
48	はじめての考古学教室①期②	—	10月 4日(金)	なぜ、まつやまで姫島高麗瓦が出土する のか?	11
49	わかりやすい考古学講座⑤	—	10月 5日(土)	四国初!周溝・積石をもつ馬蹄形の前方 後円墳の発掘調査の成果と見どころ	73
50	夢コンサート	—	10月 5日(土)	第145回	30
51	はじめての考古学教室①期③	—	10月11日(金)	『平洋側の世界』一分布・用途、そして種 類···	10
52	愛媛県・松山市連携事業 「いにしへのひみ」講演会	—	10月12日(土)	「未づくりがなで中国・韓国・日本」	59
53	はじめての考古学教室①期④	—	10月18日(金)	赤陶の土器と其質の良悪感	10
54	はじめての考古学教室①期⑤	—	10月25日(金)	埴輪の世界	10
55	松山市埋蔵文化財センター・考古館30周年 記念 古代体験イベント	—	11月10日(日)	石勾玉(41人)・ねんどで土器・ハニワ(4 り)(12人)・ペンダント(6人)・御鏡(9人) ・古文書(31人)・火おこし(22組33人)	90
56	はじめての考古学教室②期①	—	11月20日(水)	出土文字から読む古代の飛鳥・奈良時代	10
57	夢コンサート	—	11月23日(土)	第146回	220
58	松山市埋蔵文化財センター・考古館30周年 記念 特別展・面影展・公開講座①	—	11月23日(土)	「湯築城と松山城の歴史」	400
59	はじめての考古学教室②期②	—	11月24日(木)	瓦から見る久遠・栄住寺	10
60	はじめての考古学教室②期③	—	12月 4日(水)	画面内に当時の大物流ルート	7
61	松山市埋蔵文化財センター・考古館30周年 記念 特別展・面影展・公開講座②	—	12月 7日(土)	公開講座	24
62	夢コンサート	—	12月 7日(土)	第147回	23
63	はじめての考古学教室②期④	—	12月11日(水)	国史跡・松山城三之丸跡の見どころ	10
64	松山市埋蔵文化財センター・考古館30周年 記念 特別展・面影展・シンポジウム	—	12月14日(土)	ここまでわかった!まつやまの古代史	146
65	はじめての考古学教室②期⑤	—	12月18日(水)	出土品の大手鞠・未來への保存処理···	8
66	わかりやすい考古学講座⑥	—	令和2年 1月11日(土)	学術調査が解き明かす古代官衙の面貌と変遷	62
67	松山市埋蔵文化財センター・考古館30周年 記念 特別展・面影展・公開講座③	—	1月18日(土)	公開講座	35
68	夢コンサート	—	1月18日(土)	第148回	18
69	松山市埋蔵文化財センター・考古館30周年 記念 特別展・面影展・古代体験イベント	—	1月19日(日)	石勾玉(19人)・ペンダント(1人)	26
70	わかりやすい考古学講座⑥	—	2月 1日(土)	東江戸・治承跡の発掘調査で解き明かされ た複雑道跡の実態	66
71	松山市埋蔵文化財センター・考古館30周年 記念 特別展・面影展・講演会	—	2月 2日(日)	発掘・幸戸千軒町道跡・中世畿内の中港···	71
72	松山市埋蔵文化財センター・考古館30周年 記念 特別展・面影展・シンポジウム	—	2月15日(土)	新発見・まつやまの中世	102
73	松山市埋蔵文化財センター・考古館30周年 記念 特別展・面影展・古代体験イベント	—	2月22日(土)	石勾玉(78人)・ペンダント(27人)・ねん で土器づくら(23人)・マリングラス(60人) ・ねぐら(48本4人)	192

普及啓発事業

教育普及活動一覧（体験学習・主催事業来館・団体来館）

(3)

No.	学校名・団体名	学年	実施日	内 容	参加者数(人)
1	松山市立城牛番第二小学校	6年生	平成31年 4月11日(木)	館内案内・火おこし	98
2	松山市立城牛番小学校	6年生	4月12日(金)	館内案内・火おこし	123
3	愛媛新聞カルチャースクール	—	4月13日(土)	館内案内・講義	10
4	松山市立新玉小学校	6年生	4月16日(火)	館内案内・火おこし	98
5	文化祭めぐり	—	4月23日(日)	館内案内	37
6	松山市立たちばな小学校	6年生	4月23日(火)	館内案内・火おこし	122
7	愛媛県立松山南学校	高1 高2	4月26日(金)	館内案内・火おこし・石垣玉(15人)	14
8	東温市立南古井小学校	5年生	令和元年 5月 8日(水)	館内案内・火おこし	120
9	松山市立殊酒小学校	6年生	5月 9日(木)	館内案内・火おこし	199
10	愛媛新聞カルチャースクール	—	5月11日(土)	館内案内・講義	10
11	グルーブホーム・ファーム立花	—	5月14日(火)	館内案内・古代服	19
12	伊予市立南山崎小学校	3～5 年生	5月16日(木)	館内案内・火おこし	49
13	松山市立和氣小学校	6年生	5月16日(木)	館内案内・火おこし	106
14	明治大学附属 張子文化研究会	—	5月17日(金)	館内案内・進物	21
15	愛媛県書句会	—	5月19日(木)	館内案内	17
16	松山市立旭生小学校	6年生	5月24日(金)	館内案内・火おこし・古代服	154
17	文化祭めぐり	—	5月29日(木)	館内案内	35
18	東京文化財研究所	—	6月 4日(火)	館内案内	3
19	松山市立城西中学校	1～3 年生	6月 5日(木)	館内案内・古代服	20
20	文化祭めぐり	—	6月 7日(金)	館内案内	35
21	東温史跡会	—	6月 9日(日)	館内案内	20
22	幸富久住	—	6月12日(木)	館内案内	5
23	久万尚希町教育委員会(久万文化協会)	—	6月13日(木)	館内案内	30
24	さくら句会	—	6月20日(木)	館内案内	6
25	二之丸句会	—	6月27日(木)	館内案内	16
団体来館	松山市立勝山中学校	2年生	7月 2日(火)	館内案内	3
			7月 3日(水)	館内案内	3
			7月 4日(木)	職場体験	3
			7月 5日(金)	館内案内	3
			7月 9日(火)	館内案内	15
27	サロンスエヒロ	—	7月11日(木)	館内案内	4
28	株式会社アスレイル	—	7月11日(木)	館内案内	208
29	愛媛県立松山音楽高等学校	小5・6 年生	7月11日(木)	館内案内・古代服	6
30	フキの会	—	7月15日(月)	館内案内	9
31	愛光学園(台湾姉妹校)	—	7月18日(木)	館内案内・古代服・火おこし	40
32	放課後等デイサービスみらい	—	7月20日(土)	館内案内・火おこし	14
33	放課後等デイサービスピーナッツ	—	7月21日(日)	館内案内	10
34	松山市小学校連絡会主催会	—	7月23日(火)	館内案内	45
35	松山市小学校連絡会主催会	—	7月24日(水)	館内案内	73
36	松山市事務主任会	—	7月26日(金)	館内案内	80
37	松山市教職業連携員研修会	—	8月 2日(金)	館内案内	69
38	ボーネスカット松山店16周年	—	8月 4日(日)	館内案内	10
39	放課後等デイサービスなないろの羽 空港通りルーム	—	8月 7日(水)	館内案内・古代服	20
40	久松塾1・第2・第3児童クラブ	—	8月20日(土)	館内案内・講義・土器・バズル・古代服・顔料(152人)・ペンダント(152人)	152
41	松山市立城西中学校	2年生	8月21日(木)	館内案内	4
			8月22日(木)	職場体験	2
			8月23日(金)	館内案内	4
42	放課後等デイサービスなないろの羽 たかのこルーム	—	8月23日(金)	館内案内	18
43	愛媛新聞カルチャースクール	—	8月24日(土)	講義	10
44	エンゼル学園	—	8月25日(日)	館内案内・石垣玉(30人)・講義(36人)	71
45	松山市立雄新中学校	2年生	8月27日(火)	館内案内	2
			8月28日(水)	職場体験	3
			8月29日(木)	館内案内	3

普及啓発事業

教育普及活動一覧（体験学習・主催事業来館・団体来館）

(4)

No.	学校名・団体名	学 年	実施日	内 容	参加者数 (人)
46	徳島文理大学	3年生	令和元年8月27日(火) 8月28日(水)	インターンシップ 総会・記念公演はか	1 1 40
47	全国史跡整備市町村地区協議会第24回	—	8月29日(木)	題内案内	35
48	奈良大和再発見パスワード	—	9月 8日(日)	題内案内	49
49	愛媛大学集中講義	—	9月10日(火)	題内案内	94
50	愛媛新聞カルチャースクール	—	9月28日(土)	題内案内	10
51	新田青吉等教学校	1年生	10月 1日(火)	題内案内・石垣玉(63人)・火おこし	67
52	轟のようちえん「風の子」	—	10月 4日(金)	題内案内	12
53	愛媛大学社会貢献部	1年生	10月16日(木)	題内案内・石垣玉(6人)・火おこし	6
54	愛媛新聞カルチャースクール	—	10月19日(土)	題内案内	10
55	ふれあいきらめきサロン播磨台	—	10月20日(日)	題内案内	22
56	今治市立第三小学校	5年生	10月21日(月)	題内案内・古代服・火おこし	89
57	愛媛中学校	1年生	10月23日(水)	題内案内・石垣玉(60人)	62
58	文化庁・重要考古資料選定委員会	—	10月24日(木)	資料選定	30
			10月25日(金)		368
59	松山市立壱原中学校	2年生	10月23日(水) 10月24日(木) 10月25日(金)	職場体験	2 2 2
60	文化庁・重要考古資料選定委員会	—	10月25日(金)	資料選定	30
61	久万高須立久万小学校	4年生	10月 25日(金)	題内案内・火おこし	32
62	今治市立佐方小学校	6年生	11月 1日(金)	題内案内・古代服	30
63	デイサービスアーティナ	—	11月 1日(金)	題内案内	10
64	松山市立油中学校	2年生	11月13日(木)	職場体験	2
65	愛媛県立宇和特需支援学校中学部	1~3年生	11月13日(木)	題内案内・ふんどう君ベンダント(33人)・火おこし	49
66	俳句くみ草	—	11月14日(木)	題内案内	21
67	シルバー人材センター女性生活サポート班	—	11月15日(金)	題内案内	10
68	愛媛新聞カルチャースクール	—	11月16日(土)	講義・題内案内	10
69	轟のようちえん「風の子」	—	11月22日(金)	題内案内	26
70	マドンナハウス栗石井	—	11月27日(水)	題内案内	6
71	足柄山古代山城跡の会	—	11月 27日(水)	題内案内	18
72	ポートスクエア山口33団	—	12月 1日(日)	題内案内・石垣玉(21人)	21
73	愛媛新聞カルチャースクール	—	12月 7日(土)	題内案内・講義	10
74	愛媛県立松山東高等学校	—	12月12日(木)	題内案内	11
75	おへんろくかきの会	—	12月15日(日)	題内案内	16
76	放課後等ディベロピメントカリキュラム	—	12月21日(土)	題内案内・火おこし	11
77	梅の会	—	令和2年1月13日(月)	題内案内	9
78	愛媛新聞カルチャースクール	—	1月18日(土)	題内案内・講義	10
79	愛媛県社会福祉協議会高齢者大学	—	1月22日(木)	題内案内・遺物	14
80	松山市立赤字小学校	5年生	1月23日(木)	題内案内	19
81	埋蔵文化財担当職員等講習会	—	2月 7日(金)	題内案内	49
82	松山市学校事務主任会	—	2月13日(木)	題内案内	80
83	東温市立吉谷小学校	1~6年生	2月20日(木)	題内案内・火おこし・古代服	58
84	福島町立砥部小学校	6年生	2月21日(金)	題内案内・火おこし・古代服	58
85	松山市立久枝小学校	5年生	2月26日(水)	題内案内・火おこし・古代服	120
86	愛媛新聞カルチャースクール	—	2月22日(土)	題内案内・講義	10
87	松山市立井伊井小学校	5年生	2月27日(木)	題内案内・火おこし・古代服	107
88	東温市立吉井小学校	5年生	2月27日(木)	題内案内・火おこし・古代服	79
89	松山市立津波小学校	5~6年生	2月27日(木)	題内案内・火おこし・古代服	76
				主 催 23 件	4,255
				団体来館 89 件	3,497
				合 計	8,052

## 普及啓発事業

**表6 教育普及活動一覧（発掘調査現地説明会）**

No.	道跡名	日 時	道跡の主な概要	見学者数 (人)
1	松山城三之丸跡 22次調査	令和元年 12月 21日(土) 11:30～12:30	北御門の石垣(瓦・陶磁器・土器部)	100
		12月 21日(土) 13:30～14:30		65
2	下籠渡櫛折道路 1次調査	令和2年 1月 25日(土) 10:30～11:30	6～7世紀の古墳4基	100
				合 計 265

**表7 教育普及活動一覧（職場体験）**

No.	学校名	学 年	日 時	内 容	参加者数 (人)
1	松山市立勝山中学校	2年生	令和元年 7月 2日(火) 9:00～16:00	職場体験	3
2			7月 3日(水) 9:00～16:00		3
3			7月 4日(木) 9:00～16:00		3
4			7月 5日(金) 9:00～16:00		3
5	松山市立城西中学校	2年生	8月 21日(木) 9:00～17:00	職場体験	4
6			8月 22日(金) 9:00～17:00		2
7			8月 23日(土) 9:00～17:00		4
8			8月 27日(火) 9:00～16:00		2
9	松山市立雄新中学校	2年生	8月 28日(水) 9:00～16:00	職場体験	3
10			8月 29日(木) 9:00～16:00		3
11			10月 21日(月) 9:00～16:00		2
12			10月 23日(水) 9:00～16:00		2
13	松山市立桑原中学校	2年生	10月 24日(木) 9:00～16:00	職場体験	2
14			10月 25日(金) 9:00～16:00		2
15	松山市立南中学校	2年生	11月 13日(水) 9:00～15:00	職場体験	2
				合計 5校 8件	40

**表8 教育普及活動一覧（博物館学芸員実習）**

No.	学校名	学 年	日 時	内 容	参加者数 (人)
1	東海大学	4年生	令和元年 8月 7日(木) 9:00～17:00	博物館学芸員実習	1
2			8月 8日(金) 9:00～17:00		1
3			8月 9日(金) 9:00～17:00		1
4			8月 10日(土) 9:00～17:00		1
5			8月 11日(日) 9:00～17:00		1
				合計 1校 5件	5

**表9 教育普及活動一覧（館外・出前者古学教室）※館外欄は考古館主催事業で出前欄は依頼事業 (1)**

No.	学校名・団体名	学年ほか	実施日	内 容	参加者数 (人)
館外	1 地域の歴史を知ろう 「古代史セミナー」		羅馬公民館 ① 令和元年 8月 8日(木)	講演・土器パズル・石匂玉(22人)	22
			北条地区 ② 8月 24日(土)	北条プロトクル人権研究大会(展示・講義)	83
			新工地区 ③ 9月 14日(土)	講義・地域の遺物	23 392
			星岡地区 ④ 11月 24日(日)	講義・地域の遺物	121
			幡生地区 ⑤ 12月 19日(木)	秀野家見学	143
2 受講型・松山市連携事業 「崩ったぞ! 松山3000 歴史バスツアーア」	愛媛県・松山市連携事業 「崩ったぞ! 松山3000 歴史バスツアーア」	— ①	10月 27日(日)	考古館・堀山歴史資料館・今治市内で実際体験	38
	— ②	11月 17日(日)	考古館・愛媛県歴史文化博物館・大洲城	33	
	— ③	12月 1日(日)	考古館・村上水軍博物館・大山祇神社	33	
	— ④	12月 21日(土)	松山城三之丸跡 22次調査	125	
3 わかりやすい考古学講座⑥	現地見学 ①	11月 9日(土)	糞化油人埴	57	
	— ②	12月 21日(土)	松山城三之丸跡 22次調査	68	
4 現地説明会	— ①	12月 25日(土)	下籠渡櫛折道路 1次調査	165	265
	— ②	令和2年 1月 25日(土)	下籠渡櫛折道路 1次調査	100	

普及啓發事業

教育普及活動一覧（館外：出前考古学教室）※館外欄は考古館主催事業で出前欄は依頼事業

秋田市立松山中学校・第三小学校・山形市立小学校・山形市立中学校・山形市立高等学校						
No.	学校名・団体名	学年・年齢	実施日	内 容	参加者数 (人)	
1	愛媛県立松山西中等教育学校	中3年生	平成31年 4月 16日 (火)	松山城の発掘調査・講義	168	
2	松山市立正岡小学校	6年生	4月 16日 (火)	講義・火おこし	16	
3	松山市立瀬波小学校	6年生	4月 17日 (木)	講義・古代服・陶器 (114人)	120	
4	松山市立島崎小学校	6年生	4月 26日 (金)	講義・古代衣装・火おこし	11	
5	栗佐池くらぶ (レンゲソウまつり)	一	令和 元年 5月 3日 (金)	ふんどう君・土器・バズル・古代服	372	
6	笑顔のまつやま まちかど講座	一	5月 10日 (金)	講義・道物	40	
7	松山市立みどり小学校	4～6年生	① 5月 22日 (水)	講義	21	
			② 5月 29日 (水)	講義・火おこし	21	
			③ 6月 19日 (木)	石匂玉 (30人)	21	
			④ 7月 17日 (木)	石匂玉 (13人)	19	
			⑤ 9月 25日 (水)	石匂玉	21	
			⑥ 10月 16日 (水)	講義	21	
			⑦ 10月 30日 (木)	石匂丁・权杖複体像	21	
			⑧ 11月 20日 (木)	須磨郡学ぼう	20	
			⑨ 12月 18日 (木)	合金コイン着き (3人)	21	
			⑩ 令和2年 1月 22日 (木)	土器・バズル	21	
			⑪ 1月 29日 (水)	塗づくり	21	
			⑫ 2月 19日 (水)	講義・道物	21	
8	松山市立福音小学校	6年生	令和 元年 5月 23日 (木)	校内出土品・道物・古代服・火おこし	85	
9	松山市立純酒小学校	6年生	① 平成31年 4月 24日 (木)	講義・土器・古代服	199	
			② 令和 元年 6月 4日 (火)	古代人形体験学習相談	199	
			③ 6月 11日 (火)	土器づくり① (小型品)	202	
			④ 6月 18日 (火)	講義・土器づくり② (大型品)	202	
			⑤ 6月 19日 (木)	講義	202	
			⑥ 6月 25日 (火)	古代人形体験	202	
			⑦ 7月 17日 (木)	古代人形体験学習発表会	199	
			⑧ 10月 31日 (木)	土器	202	
			⑨ 11月 1日 (金)	土器地図	202	
10	まちづくり松山	一	5月 21日 (火)	火おこし・古代服	100	
11	松山市立小野小学校	6年生	① 5月 29日 (水)	講義・地域の道物・火おこし・古代服	153	
			② 6月 13日 (木)	講義・埴輪 (16人)	152	
12	松山市立豊田小学校	5年生	6月 5日 (木)	講義・火おこし	61	
13	愛媛県立久高高等学校	2年生	6月 6日 (木)	講義・土器・古代服	15	
14	愛媛県立松山南高校	中1～3年生	6月 12日 (水)	講義・土器	9	
15	松山市立岩屋小学校	4～6年生	① 6月 19日 (木)	石匂丁・塗づくり	16	
			② 11月 20日 (木)	火おこし	16	
16	笑顔のまつやま まちかど講座 愛媛県立松山高等東洋学園	1年生	6月 20日 (木)	講義	63	
17	牛舎学習センター	一	① 6月 30日 (木)	講義	82	
			② 7月 2日 (火)	講義	60	
18	人権啓発フェスティバル 2019	一	7月 21日 (日)	広報活動	195	
19	東雲児童クラブ	一	7月 24日 (火)	石匂玉 (25人)	30	
20	東雲小学校夏休みわくわくスクール	一	7月 25日 (木)	講義・石匂玉 (44人)	48	
21	坂川児童クラブ	一	7月 25日 (木)	講義	58	
22	愛媛県高校生跡踏促進事業	一	7月 25日 (木)	講義・古代服	100	
23	しおかぜクラブ	一	7月 31日 (木)	講義・石匂玉 (26人)・ベンディング (8人)	37	
			8月 2日 (金)	講義・土器・バズル・石匂玉 (20人)	23	
24	北久米第二児童クラブ	一	8月 3日 (土)	火おこし	80	
25	株生第二小学校サマーキャンプ	一	8月 3日 (土)	火おこし	103	
26	株生第二児童クラブ	1～6年生	① 8月 6日 (火)	講義・土器・バズル・古代服・パンダント (39人)	47	
			② 8月 6日 (火)	講義・古代服・土器・バズル・石匂玉 (101人)	111	

## 普及啓発事業

教育普及活動一覧（館外・出前考古学教室）※館外欄は考古館主催事業で出前欄は依頼事業 (3)

No.	学校名・団体名	学年ほか	実施日	内 容	参加者数 (人)
27	たちばな児童クラブ	1～3年生	令和元年8月 8日(水)	講義・陶器(26人) 石匂玉(32人)	68
28	浮穴観察クラブ	1・2年生	8月 8日(木)	講義・石匂玉(35人)	42
29	本音がここう会 高市	—	8月 12日(月)	火おこし・古代服	137
30	松山市立新玉小学校	5年生	9月 5日(木)	講義	29
31	まっさく元気学校河原愈会	—	9月 12日(木)	講義・古代服・石匂玉(15人)	15
32	カルスボカレッジ	—	9月 25日(木)	講義	40
33	松山市立南中学校	—	9月 30日(月)	講義・石匂玉(31人)	34
34	素鷺公民館(素鷺小学校)	3年生	① 9月 30日(月) ② 10月 4日(金)	講義・地域の土器・古代服・火おこし 講義・地域の土器・古代服・火おこし	7 10
35	ふれあい〜きいきサロン竹原	—	10月 9日(木)	講義・石匂玉(21人)	21
36	野外活動センターマツリ	—	10月 20日(日)	石匂玉(118人)・火おこし(174人)	383
37	松山市立足利南中学校	1～3年生	10月 27日(日)	石匂玉(29人)	30
38	花巻サロン	—	10月 29日(火)	石匂玉(19人)	19
39	ふれあい〜きいきサロン雄都	—	11月 1日(金)	石匂玉(32人)	32
40	東温市立鶴城中学校	1～3年生	11月 2日(土)	講義・石匂玉(32人)	32
41	松山市立久谷中学校	1～3年生	11月 2日(土)	講義・石匂玉(20人)	21
42	松山市立西中学校	1～3年生	11月 2日(土)	講義・石匂玉(20人)	23
43	松山市立藤中学校	1～3年生	11月 2日(土)	講義・石匂玉(30人)	31
44	松前町立高田中学校	1～3年生	11月 2日(土)	講義・石匂玉(30人)	33
45	松山市立飯生中学校	1～3年生	11月 3日(日)	講義・石匂玉(25人)	28
46	三津浜北郷クラブ	—	11月 13日(水)	ふんどう君ベンダント(36人)	41
47	自然科学教室	—	11月 16日(土)	栗佐藤古墳・筑場古墳・鏡・懐楽器の説明	90
48	愛媛県考古会	—	12月 7日(土)	講義	45
49	キッズジーピングマーケット2019	—	12月 8日(日)	講義・土器・バズル・古代服	225
50	稚小学校課綱子ども教室	—	12月 10日(火)	講義・石匂玉(20人)	27
51	市制130周年事業	—	12月 15日(日)	古代墳・土器・バズル・遺物	250
52	さくら把懸クラブ	—	令和2年 1月 11日(土)	講義	42
53	土居田農ふれあいサロン	—	1月 21日(火)	石匂玉(31人)	31
54	ふれあい〜きいきサロン新玉	—	1月 26日(火)	石匂玉(15人)	19
55	北条ふるさと館	—	2月 11日(火)	ふるさと風景講座	32
56	松山市立素鷺小学校	3年生	2月 14日(金)	ありがとう集会	29
57	奈良文化財研究所	—	2月 19日(木)	久米宮衛道跡群の現地説明	9
58	いきいきサロン東長T	—	2月 26日(水)	石匂玉(20人)	20
館外 13件					886
出前 58回(82件)					6,321
合計 95件					7,207

表10 教育普及活動一覧（職員研修・会議）

No.	研修・会議名	実施日	開催地	参加者数 (人)
1	公開承認指揮者会議及び国宝・重要文化財(美術工芸品)防災・防犯対策研修会	令和元年 6月 20日(木) 21日(金)	東京都	1
2	四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展「四国の風土と暮らしひ」第2回実行委員会	7月 11日(木) 12日(金)	高知県	2
3	第11回指定文化財(美術工芸品)企画・展示セミナーの受講	~ 10月 6日(日) 10月 11日(金)	京都府	1
4	四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展「四国の風土と暮らしひ」第3回実行委員会	9月 27日(金)	香川県	2
5	全国埋蔵文化財法人連絡協議会 中四・四国・九州ブロック会議	9月 26日(木) 27日(金)	山口県	2
6	全国埋蔵文化財法人連絡協議会研修会	12月 12日(木) 13日(金)	京都府	1
7	四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展「四国の風土と暮らしひ」第4回実行委員会	令和2年 1月 8日(水) 9日(木)	鹿児島県	2
8	第2回埋蔵文化財担当職員等講習会	2月 5日(木) 6日(木)	愛媛県	2
9	四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展「四国の風土と暮らしひ」第5回実行委員会	3月 18日(水)	徳島県	2

## 普及啓発事業

**表 11 考古館印刷物一覧（ポスター・チラシ等）**

No.	出版物名	発行日	対象	版型・頁	部数（枚）
1	西国寺山埋蔵文化財セミナー開催へ～展示「『町の生と暮らし』～古文～近世時代～」	ポスター チラシ 平成31年4月	一般	B2 1頁 A4 2頁	500 50,000
2	考古館口ビーア展「大仏古代通」のご案内	ポスター チラシ 令和元年5月	一般	B3 1頁 A4 2頁	1,000 4,000
3	愛媛県・松山市連携事業「古代より発掘まつり」「囲ったぞ松山2019」	ポスター チラシ 令和元年6月	一般	B2 1頁	600
4	松山市立埋蔵文化財セミナー「松山市考古館」30周年記念特別展 「須佐の御子さまとおはなの方の御出で」	ポスター チラシ 令和元年10月	一般	B2 1頁	500
5	松山市立埋蔵文化財セミナー「松山市考古館」30周年記念特別展 「後醍醐」「中世・日本の暮らし」	ポスター チラシ 令和2年2月	一般	B2 1頁 A4 2頁	500 50,000

**表 12 出版物一覧**

No.	報告書名・出版物名	発行日	対象	版型・頁	部数（枚）
1	愛媛県・松山市連携事業「古代より発掘まつり」 解説パンフレット	令和元年 7月13日	一般	A4 4頁	2,000
2	松山市立埋蔵文化財セミナー「松山市考古館」30周年記念特別展 後醍醐「中世・日本の暮らし」 解説パンフレット	令和2年 2月 1日	一般	A4 20頁	700
3	松山市立埋蔵文化財調査午年報 第31回	令和元年 12月27日	一般	A4 115頁	300
4	松山市文化財調査報告書 第188集 「鉱物生八反地道路5次調査」	令和2年 1月31日	一般	A4 54頁	300
5	松山市文化財調査報告書 第199集 「久米高瀬跡-55・56次調査」	令和2年 3月25日	一般	A4 86頁	300

**表 13 資料の貸出一覧**

No.	種類	貸出資料名	点数	貸出・利用目的	貸出・利用期間	貸出先
1	資料	分釦形土器品ほか	25	常設展示室において展示するため	平成27年9月1日 ～令和2年3月31日	予規記念博物館
2	資料	松山城二之丸跡出土の金貨	1	坂の上の雲ミュージアムの常設展示で展示するため	平成30年9月1日 ～令和5年3月31日	坂の上の雲ミュージアム
3	資料	福音小学校内遺跡出土土器台	2	坂見田遺跡出土の伊予型特殊器台との比較展示のため	平成30年7月6日 ～平成31年7月5日	今治市教育委員会
4	写真	松山城二之丸跡大井戸出土金貨	1	令和元年5月9日掲載予定毎日新聞「四国国宝解説」記事に掲載するため	平成31年4月24日 ～4月25日	毎日新聞社松山支局
5	写真	東佐古山遺跡出土土器品ほか	2	マイクリエイティブ（2019年5月17日号）古墳祭開催のため	4月26日	愛媛新聞
6	資料	福音小学校内遺跡出土土器品ほか	2	令和元年6月5日～6月7日10日にかけて開催する今治市年度特別講演「まひめの振舞平成史」において展示するため	令和元年 5月21日 ～8月20日	公益財團法人愛媛県埋蔵文化財センター
7	写真	垂井池古墳	2	奈良文化財研究所のホームページ掲載のため	6月1日～	奈良文化財研究所 越前塙岡開拓部
8	写真	岩崎道跡出土人骨と土器	4	「2019年度版わくわくアーチストニティー道跡小学校アート」に掲載するため	6月20日 ～令和2年 3月30日	美公社株式会社
9	資料	東佐古山古墳1・2号石室出土物	5	令和元年6月度「西藤山古墳資料館開館」「令和を祝えた!『歴史的古墳を山古墳』」において展示するため	令和元年 7月 1日 ～10月27日	今治市教育委員会
10	資料	銅鐸レプリカほか	5	学校見学会・体験授業で使用のため	8月16日 ～	新田高等学校
11	資料	勝利本遺跡3次調査出土紺織土器	1	令和元年8月度別展「境内内外にスリニアムと吉備縄文中心に」にて展示するため	8月21日 ～12月28日	愛媛県歴史文化博物館
12	写真	若草遺跡出土二重口縁器ほか	7	「2019年度わくわくアーチストニティー酒洒学校アート」に掲載するため	9月1日 ～9月30日	美公社株式会社
13	写真	東佐古山古墳1号石室の平面図ほか	2	国立東洋文庫蔵王鏡の学術大会で発表する資料として利用・掲載するため	10月 1日 ～10月12日	出雲弥生の森美術館
14	写真	二ツ塚古墳出土の埴輪（集合写真）	1	機関紙「文化愛媛」SNSに掲載するため	10月16日 ～10月17日	公益財團法人 愛媛県文化振興財團
15	デジタルデータ	イラストキャラクター「ふんどり君」	1	webサイト「全國子ども考古学教室」内 ご当地キャラクター紹介	10月20日 ～令和3年 3月末日	NPO法人 むきばんだ必携団
16	資料	ふんどり君着ぐるみ	1式	しまのわ体育馆で使用	令和元年 10月20日	南海放送
17	写真	高床式倉庫（復元）	1	学習まんが「日本の歴史（ボターブル版）1巻	令和元年 10月31日	集英社・第2編集部 童書部編集
18	写真	大地ヶ田遺跡現地写真	12	高齢者総合福祉施設 あいじゅ祝谷 文化館で使用	11月19日 ～12月31日	高齢者総合福祉施設 あいじゅ祝谷
19	資料	ふんどり君着ぐるみ	1式	星岡公民館文化館で使用	11月22日 ～11月24日	星岡おやじの会
20	資料	大おこし道具セット	5式	平和特別支援学校（知的障がい部門） 中学生3年生で使用するため	11月24日 ～12月 7日	宇和特別支援学校
21	資料	古代服・土器パズル・銅鏡ほか	12	冬休み期間中のワーキングショップ (県内の学校から来まる)で使用するため	12月 21日 ～1月 7日	愛媛県立松山盲学校

普及啓発事業

資料の貸出一覧

(2)

No.	種類	貸出資料名	点数	貸出・利用目的	貸出・利用期間	貸出先
22	写真	ロシア人と日本人の名前が彫られた ロシア金貨	1	B5フジ「SE TOUCHI ISLAND」の番組作成のため 主催ツアーや収集バーフレットへの掲載 のため	令和2年1月21日	(株)ステラTV
23	写真	船内画像ほか	2		1月6日 ~3月6日	株式会社 シーアーフアーズ
24	写真	糸ノ口高瀬出土の大型器台写真ほか	10	愛媛県歴史文化博物館「歴史を楽しむ」第25回(2020年2月19日開催)への掲載 のため	1月1日 ~3月7日	愛媛県歴史文化博物館
25	資料 写真	垂佐池古墳出土品	148	令和元年度春の展示「黄泉への祈り—横穴式石室とは何から?—」実施するため 2月報道陣に使用するため	1月7日 ~3月31日	広島県歴史文化博物館
26	資料 写真	朝日谷2号墳出土品	99	指定調査のため 2月21日～4月21日～5月10日の間、東京国立博物館にて実施するため	1月9日 ~3月29日	東京国立博物館
27	資料	米住塙寺18次調査出土 車輪土器と車軸丸瓦ほか	9	令和2年6月6日から7月12日にかけ で実施する令和2年春開催企画「さひの御車甲成記」のポスター用り良縁影のため	3月9日 ~3月17日	公益財団法人 愛媛県歴史文化財センター

表14 資料の調査一覧

No.	種類	調査資料名	点数	調査・利用目的	調査・利用期間
1	資料	東山古墳古墳群2号墳出土 銅刀と鏡	2	博士論文作成のため熱歎・写真撮影	平成31年4月26日
2	資料	朝日谷2号墳出土 金属製品	71	修士論文作成のため熱歎・複写・写真撮影	令和元年6月14日
3	資料	東本郷跡4次調査出土 鏡片ほか	2	鏡に関する論考作成のため熱歎・複写・写真撮影	6月29日
4	資料	北極木2号井跡出土遺物ほか	3	松山市の旧石器遺物の研究のため熱歎・写真撮影	7月6日
5	資料	埋蔵高木造跡3次調査出土 松葉大意(希)	2	2019年度特別展「瀬戸内ヒストリア」展示資料調査のため熱歎・写真撮影	7月12日
6	資料 写真	石井小学校構内進路出土土器ほか	20	科学研究費補助金(16K07U53)の研究として、土器を削った向きを用いて、その削った向きの逆の方向を削除するためのデーターを得るため熱歎・写真撮影	7月19日
7	資料	五郎兵衛谷古墳出土石器	1式	松山市の旧石器遺物の研究のため熱歎・写真撮影	8月10日
8	資料	末佐寺等跡出土埴輪ほか	1式	第20回古代丸岡会議シンポジウム「尾尾・鬼瓦の展開―1場所―」における資料作成のため熱歎・写真撮影	8月16日
9	資料	吉比山造跡建立1出土 金箔付木陶磁器	6	光明真言遺物研究のため熱歎・写真撮影	8月20日
10	資料	森山古墳群第2号古墳出土 鉄器・銅器ほか	6	個人所有の森山古墳群第2号古墳出土遺物は先代・古墳時代後半に於ける鉄器の特徴を把握するため、吉比山造跡出土遺物は「長門市考古の伝」(伝)由出土・状況についてのため熱歎・複写・写真撮影	8月20日
11	資料	祝谷六丁場遺跡出土 分鋼和土製品ほか	19	卒業論文執筆に伴う調査・研究のため熱歎・複写・写真撮影	8月28日
12	資料 写真	浮穴小学校構内蔵出土土器ほか	34	科学研究費補助金(16K07U53)の研究として、土器を削った向きを用いて、その逆の方向を削除するためのデーターを得るため熱歎・写真撮影	9月12日
13	資料 写真	大峰ヶ台遺跡高射砲台跡	1式	松山海軍航空基地防空陣地の調査のため熱歎・複写・写真撮影	9月21日
14	資料 写真	垂佐池古墳出土品ほか	128	令和元年度早春の展示会での借用に向けた資料の状態確認	10月1日
15	資料	竹本コレクション	1式	松山市の旧石器遺物の研究のため熱歎・複写・写真撮影	12月26日
16	資料	五郎兵衛谷7号墳出土刀子	1	古墳時代における刀子の研究のため熱歎・写真撮影	令和2年1月26日

表15 令和元年度 考古館月別入館者数調査(平成31年4月～令和2年3月)

(単位：人)

月	開館日数 (日)	常設展示室						特別展示室 展示室延 入場者数	入館者数				
		有料入館者			無料入館者								
		一般	高齢者	団体 各種導引	前売	小計	身障者 介護者	その他	小計				
4	29	222	97	8	—	327	916	23	21	960	1,745	3,092	2,406
5	27	246	132	4	—	382	978	10	35	1,023	1,796	3,201	2,042
6	26	283	220	14	—	517	168	21	11	200	1,869	2,586	3,373
7	26	144	63	198	—	405	184	21	14	219	1,169	1,793	1,647
8	27	163	40	69	—	272	583	54	228	865	1,571	2,708	1,888
9	25	126	39	84	—	249	69	10	3	82	687	1,018	912
10	26	110	35	22	—	167	306	17	138	457	638	1,262	1,356
11	26	159	127	1	—	287	189	63	168	421	708	1,416	1,574
12	24	162	121	8	—	291	78	16	4	98	389	778	749
1	24	170	136	0	—	306	107	27	3	137	258	701	885
2	24	0	0	0	—	0	622	26	541	1,189	1,189	2,578	1,850
3	26	58	23	0	—	81	66	14	102	182	133	396	705
計	304	1,843	1,033	408	—	3,284	4,266	302	1,265	5,833	12,152	21,269	19,387

普及啓発事業



写真1 発掘へんろ展「四国の風土と暮らし 海と人々！」



写真2 発掘へんろ展 講演会



写真3 展示会「掘ったぞな松山 2019」



写真4 展示会「いにしへのえひめ」



写真5 歴史バスツアー（親子考古学講座）



写真6 特別展・前期展「えっ？まつやまに前方後円墳？」



写真7 松山市埋蔵文化財センター・考古館30周年記念 特別講演会



写真8 古代体験イベント

普及啓発事業



写真9 特別展・後期展「中世・日々の暮らし」



写真10 特別展・後期展「中世・日々の暮らし」シンポジウム・講演会



写真11 古代体験イベント



写真12 発掘情報展「別府遺跡4次調査」



写真13 わかりやすい考古学講座



写真14 はじめての考古学教室



写真15 こども考古学教室



写真16 古代体験教室「染物体験・藍」

普及啓発事業



写真 17 古代体験教室「ガラス勾玉を作ろう」



写真 18 古代体験まつり「ねんどで土器づくり」



写真 19 古代体験まつり「石勾玉づくり」



写真 20 古代体験イベント「火おこし体験」



写真 21 ロビーコンサート「箏」



写真 22 発掘調査現地説明会



写真 23 大連古代蓮の育成



写真 24 古代米の育成（職場体験）

## V 関 係 法 規

## 1. 松山市立埋蔵文化財センター条例

平成元年9月30日

条例第43号

(設置)

第1条 本市の埋蔵文化財の保護、調査、研究等による地域文化の発展を図るために、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第30条及び地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項の規定に基づき、松山市立埋蔵文化財センター（以下「センター」という。）を設置する。

2 センターは、松山市南斎院町乙67番地6に置く。  
(事業)

第2条 センターは、次の各号に掲げる事業を行う。  
(1) 埋蔵文化財の発掘、調査、研究等に関する事。

(2) 出土品、資料等の保存、整理及び収蔵に関する事。

(3) 埋蔵文化財に係る情報の収集、交換等に関する事。

(4) 次条に規定する松山市考古館（以下「考古館」という。）及び松山市文化財情報館（以下「文化財情報館」という。）の管理運営に関する事。

(5) その他教育委員会（以下「委員会」という。）が必要と認める事業

(考古館及び文化財情報館)

第3条 センターに考古館及び文化財情報館を設置する。

2 考古館は、次に掲げる事業を行う。

(1) 埋蔵文化財その他の考古資料の収集、管理及び展示に関する事。

(2) 考古館が収蔵する資料（以下この条において「考古館資料」という。）の案内、説明等に関する事。

(3) 考古館資料に係る調査、研究等に関する事。

(4) 考古館資料に係る講演会、研究会等の開催に関する事。

(5) その他委員会が必要と認める事業

3 文化財情報館は、次の各号に掲げる事業を行う。

(1) 出土文化財の調査、研究等に関する事。

(2) 出土品、資料等の保存、活用、整理及び収蔵に関する事。

(3) 埋蔵文化財に係る情報の収集、公開等に関する事。

(4) その他委員会が必要と認める事業

(考古館観覧料)

第4条 考古館を観覧しようとする者は、別表に定める観覧料を納めなければならない。

(観覧料の減免)

第5条 委員会は、特別な理由があると認めるときは、観覧料を減免することができる。

(観覧料の不還付)

第6条 既納の観覧料は、還付しない。ただし、委員会が特別の理由があると認めるときは、この限りではない。

(秩序維持)

第7条 委員会は、次の各号の一に該当する者に対し、入館を拒み、又は退館を命ぜることができる。

(1) でい醉者等で、他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある者

(2) 施設、設備又は展示品、資料等を損傷するおそれのある者

(3) その他委員会が管理運営上支障があると認められる者

(損害賠償)

第8条 センターの施設、設備又は展示品、資料等を毀損し、又は滅失した者は、不可抗力による場合を除き、市にその損害を賠償しなければならない。

(職員)

第9条 センターに所長その他の必要な職員を置き、考古館に館長を置く。

(指定管理者)

第10条 委員会は、センターの設置の目的を効果的に達成するため必要があると認めるときは、地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理

者（以下「指定管理者」という。）にセンターの管理を行わせることができる。  
(指定管理者が行う業務の範囲)

第11条 前条の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせる場合に当該指定管理者が行う業務は、次に掲げる業務とする。

(1) 第2条並びに第3条第2項及び第3項に規定する事業の実施に関する業務

(2) センターの維持管理に関する業務

(3) 前2号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める業務

2 前項の場合における第7条の規定の適用については、同条中「委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(指定管理者が行う管理の基準)

第12条 指定管理者は、この条例及びこの条例に基づく教育委員会規則の定めるところに従い、適正にセンターの管理を行わなければならない。

(委任)

第13条 この条例に定めるもののほか必要な事項は、別に規則で定める。

(過料)

第14条 証拠その他不正の行為により、観覧料の徴収を免れた者については、その徴収を免れた金額の5倍に相当する金額（当該5倍に相当する金額が5万円を超えないときは、5万円とする。）以下の過料を科する。

付 則

この条例は、平成元年10月31日から施行する。

付 則（平成3年3月25日条例第6号）

この条例は、平成3年4月1日から施行する。

付 則（平成9年3月25日条例第7号）

この条例は、平成9年4月1日から施行する。

付 則（平成14年3月20日条例第6号）

この条例は、平成14年4月1日から施行する。

付 則（平成15年3月24日条例第1号）

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

付 則（平成17年6月30日条例第29号）

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。  
(平成18年2月24日教委規則第1号により、平成18年4月1日から施行する。)

別表（第4条関係）

区分	金額
常設展	個人 100円
	団体 1人につき 80円
特別展	個人 1,000円以内で委員会の定める額
	団体 1人につき 個人につける特別展の料金の8割に相当する額

備考

1 この表において「団体」とは、20人以上の集団をいう。

2 義務教育就学前の児童、小学校の児童、中学校及び高等学校の生徒並びに委員会がこれらに相当すると認めた者は、無料とする。

## 2. 松山市立埋蔵文化財センター条例 施行規則

平成 16 年 12 月 28 日

教委規則第 41 号

### (趣旨)

第1条 この規則は、松山市立埋蔵文化財センター条例（平成元年条例第 43 号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

### (開館時間及び入館時間)

第2条 松山市立埋蔵文化財センター（以下「センター」という。）の開館時間及び入館時間は、次のとおりとする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、開館時間及び入館時間を変更することができる。

区分	開館時間及び入館時間
センター (松山市考古館を除く。)	午前 8 時 30 分から午後 5 時まで
松山市考古館 (以下「考古館」という。)	午前 9 時から午後 5 時まで (入館時間は、午前 9 時から午後 4 時 30 分まで)

### (休館日)

第3条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に開館日若しくは閉館日を設けることができる。

区分	休館日
センター (考古館を除く。)	(1) 月曜日及び土曜日 (2) 国の祝日に当たる日（昭和 23 年法律第 128 号、以下「法」という。）に規定する休日 (3) 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで
考古館	(1) 月曜日（法に規定する休日に当たる日を除く。） (2) 法に規定する休日の翌日（日曜日に当たる日を除く。） (3) 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで

### (観覧券の交付)

第4条 教育長は、条例第 4 条の規定により考古館の観覧料（以下「観覧料」という。）を納付した者に対し、考古館観覧券（以下「観覧券」という。）を交付する。

2 観覧券の種類及び様式は次の各号に定めるとおりとする。

#### (1) 常設展観覧券

ア 一般観覧券（第 1 号様式）

イ 団体観覧券（第 2 号様式）

(2) 特別展観覧券（その都度教育長が定めるものとする。）

(3) 割引観覧券（常設展又は特別展一般観覧券に割引後の額を表示したものとする。）

3 観覧券は、考古館の入口で改札を受けなければならない。

### (観覧料の減免)

第5条 条例第 5 条の規定により観覧料を減免する場合及びその額は、次のとおりとする。

(1) 教育課程の一環として、児童生徒の引率者が観覧する場合 … 全額

(2) 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護人が観覧する場合 … 全額

(3) 市内に居住する 65 歳以上の者が観覧する場合 … 半額

(4) 前 3 号に掲げるもののほか教育長が特別な理由があると認めた場合 … その都度教育長が定める額

### (観覧料の減免申請)

第6条 条例第 5 条の規定により観覧料の減免を受けようとする者は、観覧料減免申請書（第 3 号様式）を教育長に提出しなければならない。ただし、前条第 2 号若しくは第 3 号の規定に該当することを証する書類等を提示した者又は教育長が観覧料減免申請書の提出を要しないと認めた者については、この限りでない。

### (観覧料の還付)

第7条 条例第 6 条ただし書の規定により既納の観覧料の全部又は一部を還付する場合は、次のとおりとする。

(1) 考古館を観覧しようとする者の責に帰すことができない事由により観覧できなくなったとき。

(2) 前号に掲げるもののほか教育長が特別の理由があると認めるとき。

### (資料の特別利用)

第8条 センターが所蔵する資料（以下「センター資料」という。）を利用しようとする者は、松山市立埋蔵文化財センター資料特別利用申請書（第 4 号

様式）を教育長に提出し、松山市立埋蔵文化財センター資料特別利用許可書（第5号様式）の交付を受けなければならない。

2 センター資料の貸出期間は、30日以内とする。ただし、教育長が相当の理由があると認めたときは、その期間を延長することができる。

3 教育長は、公益上又はセンター資料の管理上必要があると認めたときは、貸出期間中であってもセンター資料の返還を求めることができる。

（寄贈及び寄託）

第9条 センターは、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 センターに資料を寄贈又は寄託しようとする者は、資料（寄贈・寄託）申請書（第6号様式）により教育長に申請し、その許可を受けるものとする。

3 教育長は、センターに資料を寄贈又は寄託した者に対し、資料（受領・受託）書（第7号様式）を交付するものとする。

4 寄託資料の寄託期間は、1年、3年又は5年とする。

5 寄託資料は、センター資料に準じて取り扱うものとする。ただし、当該資料を他に貸し出す場合は、あらかじめ寄託者の承諾を得るものとする。

（指定管理者に関する読み替え）

第10条 条例第10条の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせる場合において、第4条第1項及び第2項第2号並びに第8条の規定の適用については、これらの規定中「教育長」とあるのは、「指定管理者」とする。

（管理の対価）

第11条 前条に規定する場合において、指定管理者に支払われる管理の対価は、当該管理に係る事務処理のために必要な費用を超えてはならない。

2 前項の管理の対価が当該管理に係る事務処理のために必要な費用を超えるに至った場合には、教育長は、指定管理者に対し、その超える金額を還付させるものとする。

（委任）

第12条 この規則に定めるもののはか必要な事項は、教育長が別に定める。

付 則

（施行期日）

1 この規則は、平成17年1月1日から施行する。

（松山市考古館管理運営規則の廃止）

2 松山市考古館管理運営規則（平成元年教育委員会規則第12号）は、廃止する。

付 則（平成18年3月31日教委規則第10号）

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

付 則（平成28年3月31日教委規則第7号）

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

## 松山市埋蔵文化財調査年報 32

令和2年12月25日 発行

編集  
発行 松山市教育委員会  
〒790-0003 愛媛県松山市三番町六丁目6-1  
TEL (089) 948-6605

公益財團法人 松山市文化・スポーツ振興財團  
埋蔵文化財センター  
〒791-8032 愛媛県松山市南斎院町乙67番地6  
TEL (089) 923-6363  
FAX (089) 925-0260

印刷 不二印刷株式会社  
〒790-0054 愛媛県松山市空港通二丁目13-30  
TEL (089) 973-1266